

2017 年長崎県感染症発生動向調査年報

2018 年 9 月

長崎県感染症情報センター
(長崎県環境保健研究センター)

目 次

I	感染症発生動向調査事業の概要	1
1	感染症発生動向調査事業	2
2	対象感染症	2
(1)	全数把握の対象感染症	2
(2)	定点把握の対象感染症（五類感染症）	4
3	オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告対象	4
4	定点医療機関数	4
5	感染症情報の提供	5
6	報告週対応表（平成 29 年）	5
II	感染症発生動向調査結果	6
1	全数把握の対象感染症	7
(1)	一類感染症	7
(2)	二類感染症	7
(3)	三類感染症	11
(4)	四類感染症	15
(5)	五類感染症	21
	平成 29 年感染症週報（全数把握の対象感染症）推移表 長崎県	32
2	定点把握の対象感染症	35
(1)	インフルエンザ（高病原性鳥インフルエンザを除く）	35
(2)	RS ウイルス感染症	36
(3)	咽頭結膜熱	37
(4)	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38
(5)	感染性胃腸炎	39

(6)	水痘	40
(7)	手足口病	41
(8)	伝染性紅斑	42
(9)	突発性発しん	43
(10)	百日咳	44
(11)	ヘルパンギーナ	45
(12)	流行性耳下腺炎	46
(13)	急性出血性結膜炎	47
(14)	流行性角結膜炎	48
(15)	細菌性髄膜炎	49
(16)	無菌性髄膜炎	50
(17)	マイコプラズマ肺炎	51
(18)	クラミジア肺炎（オウム病は除く）	52
(19)	感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）	53
3	STD 定点報告の対象感染症	54
(1)	性器クラミジア感染症	54
(2)	性器ヘルペスウイルス感染症	55
(3)	尖圭コンジローマ	56
(4)	淋菌感染症	57
4	基幹定点報告の対象感染症	58
(1)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	58
(2)	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	59
(3)	薬剤耐性緑膿菌感染症	60
	平成 29 年感染症速報（定点把握の感染症）推移表 患者報告数 長崎県	61
	平成 29 年感染症速報（定点把握の感染症）推移表 定点当たり患者報告数 長崎県	63

平成 29 年感染症月報推移表 患者報告数 長崎県.....	65
平成 29 年感染症月報推移表 定点当たり患者数 長崎県.....	65
III 医療機関病原菌検出情報	66
医療機関病原菌検出情報（月報及び年報）	67
病原菌検出状況報告書	68

感染症発生動向調査事業の概要

1 感染症発生動向調査事業

感染症発生動向調査事業は、平成 11 年 4 月 1 日から施行された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の第三章（第 12 条～16 条）に基づき、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の施行に伴う感染症発生動向調査事業の実施について」（平成 11 年 3 月 19 日健医発第 458 号）により国の施策として位置づけられた。

本県でも、県内の患者発生状況、病原体の検索等感染症に関する情報を迅速かつ的確に把握し、その情報を速やかに地域に還元することにより、医療機関における適切な初期診断に役立てるとともに、予防接種、集団生活の管理、衛生教育など適切な予防措置を講じ、感染症の発生及びまん延の未然防止、有効かつ的確な感染症対策に資することを目的として、「長崎県感染症発生動向調査事業実施要綱」（平成 28 年 2 月 15 日に一部改正）が定められている。

本調査では全数把握及び定点把握の感染症を対象とし、全数把握の対象感染症については、患者を診断した医師が最寄りの保健所に届出を行うよう義務づけられている。また、定点把握の対象感染症は、県内の感染症指定届出機関（定点医療機関）から毎週、管轄保健所に患者数が報告されている。長崎県感染症情報センターでは、患者情報及び病原体情報について、週及び月単位で国への報告をおこない、国の集計を経て還元された情報を用いて収集・分析した結果を長崎県医療政策課、政令市保健所及び県立保健所、長崎県医師会などの関係機関に提供している。

なお、類型による医師からの届出・報告基準については下表のとおりである。

類 型	届出・報告	対 象
一類～四類感染症（全数）	直ちに	全医療機関
五類感染症（ " ）	7 日以内	"
指定感染症（ " ）	直ちに	"
五類感染症（定点）小児科	週単位	定点医療機関
" インフルエンザ	"	"
" 眼科	"	"
" STD	月単位	"
" 基幹	週及び月単位	"

2 対象感染症

（1）全数把握の対象感染症

一類感染症

- （1）エボラ出血熱、（2）クリミア・コンゴ出血熱、（3）痘そう、（4）南米出血熱、（5）ペスト、（6）マールブルグ病、（7）ラッサ熱

二類感染症

(8) 急性灰白髄炎、(9) 結核、(10) ジフテリア、(11) 重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る）、(12) 中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る）、(13) 鳥インフルエンザ（H5N1）、(14) 鳥インフルエンザ（H7N9）

三類感染症

(15) コレラ、(16) 細菌性赤痢、(17) 腸管出血性大腸菌感染症、(18) 腸チフス、(19) パラチフス

四類感染症

(20) E型肝炎、(21) ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）、(22) A型肝炎、(23) エキノコックス症、(24) 黄熱、(25) オウム病、(26) オムスク出血熱、(27) 回帰熱、(28) キャサナル森林病、(29) Q熱、(30) 狂犬病、(31) コクシジオイデス症、(32) サル痘、(33) ジカウイルス感染症、(34) 重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る）、(35) 腎症候性出血熱、(36) 西部ウマ脳炎、(37) ダニ媒介脳炎、(38) 炭疽、(39) チクングニア熱、(40) つつが虫病、(41) デング熱、(42) 東部ウマ脳炎、(43) 鳥インフルエンザ（H5N1及びH7N9を除く）、(44) ニパウイルス感染症、(45) 日本紅斑熱、(46) 日本脳炎、(47) ハンタウイルス肺症候群、(48) Bウイルス病、(49) 鼻疽、(50) ブルセラ症、(51) ベネズエラウマ脳炎、(52) ヘンドラウイルス感染症、(53) 発しんチフス、(54) ボツリヌス症、(55) マラリア、(56) 野兎病、(57) ライム病、(58) リッサウイルス感染症、(59) リフトバレー熱、(60) 類鼻疽、(61) レジオネラ症、(62) レプトスピラ症、(63) ロッキー山紅斑熱

五類感染症（全数）

(64) アメーバ赤痢、(65) ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く）、(66) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症、(67) 急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く）、(68) クリプトスポリジウム症、(69) クロイツフェルト・ヤコブ病、(70) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症、(71) 後天性免疫不全症候群、(72) ジアルジア症、(73) 侵襲性インフルエンザ菌感染症、(74) 侵襲性髄膜炎菌感染症、(75) 侵襲性肺炎球菌感染症、(76) 水痘（患者が入院を要すると認められるものに限る）、(77) 先天性風しん症候群、(78) 梅毒、(79) 播種性クリプトコックス症、(80) 破傷風、(81) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症、(82) バンコマイシン耐性腸球菌感染症、(83) 風しん、(84) 麻しん、(85) 薬剤耐性アシネトバクター感染症

新型インフルエンザ等感染症

(111) 新型インフルエンザ、(112) 再興型インフルエンザ

(2) 定点把握の対象感染症（五類感染症）

五類感染症（定点）

(86) R Sウイルス感染症、(87) 咽頭結膜熱、(88) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、(89) 感染性胃腸炎、(90) 水痘、(91) 手足口病、(92) 伝染性紅斑、(93) 突発性発しん、(94) 百日咳、(95) ヘルパンギーナ、(96) 流行性耳下腺炎、(97) インフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く）、(98) 急性出血性結膜炎、(99) 流行性角結膜炎、(100) 性器クラミジア感染症、(101) 性器ヘルペスウイルス感染症、(102) 尖圭コンジローマ、(103) 淋菌感染症、(104) クラミジア肺炎（オウム病を除く）、(105) 細菌性髄膜炎（インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く）、(106) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、(107) マイコプラズマ肺炎、(108) 無菌性髄膜炎、(109) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、(110) 薬剤耐性緑膿菌感染症

法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症

(113) 摂氏38度以上の発熱及び呼吸器症状（明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く）若しくは(114) 発熱及び発しん又は水疱（ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く）

3 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の対象

二類感染症

(13) 鳥インフルエンザ（H5N1）

4 定点医療機関数

患者定点

管轄保健所	ｲﾝﾌﾙｴﾝزا (週)	小児科 (週)	眼科 (週)	基幹 (週)	STD (月)	基幹 (月)	疑似症
長崎市	17	10	3	3	3	3	26
佐世保市	11	6	1	1	2	1	17
西彼	6	4	1	1	1	1	8
県央	10	6	1	1	2	1	17
県南	8	5	1	1	1	1	10
県北	4	3	0	1	1	1	6
五島	5	4	1	1	0	1	5
上五島	3	2	0	1	0	1	3
壱岐	3	2	0	1	0	1	4
対馬	3	2	0	1	0	1	4
合計	70	44	8	12	10	12	100

()内は報告単位を示す。

病原体定点

管轄保健所	ｲﾝﾌﾙｲﾝزا (週)	小児科 (週)	眼科 (週)	基幹 (週)
長 崎 市	1	1	1	3
佐 世 保 市	2	1	0	1
西 彼 央 県	0	1	0	1
南 県	1	2	0	1
北 県	0	1	0	1
五 島	1	0	0	1
上 五 島	1	0	0	1
壱 岐	1	0	0	1
対 馬	1	0	0	1
合 計	8	7	1	12

() 内は報告単位を示す。

5 感染症情報の提供

毎週、「長崎県感染症発生動向調査速報」を作成し、長崎県医療政策課、県立保健所、政令市保健所、長崎市保健環境試験所等に E メールで速報を配信し、各保健所から定点医療機関へ報告をおこなっている。また、長崎県医療政策課を通じ、教育庁体育保健課等関係機関及び長崎県医師会に報告がなされている。さらに、一般県民及び医療機関の関係者に向けて感染症情報のホームページを開設し、感染症の予防及び拡大防止に寄与している。

6 報告週対応表 (平成 29 年)

週	月	火	水	木	金	土	日	週	月	火	水	木	金	土	日
1月	1	2	3	4	5	6	7 8	7月	27	3	4	5	6	7	8 9
	2	9	10	11	12	13	14 15		28	10	11	12	13	14	15 16
	3	16	17	18	19	20	21 22		29	17	18	19	20	21	22 23
	4	23	24	25	26	27	28 29		30	24	25	26	27	28	29 30
	5	30 31	1	2	3	4	5		31	31	1	2	3	4 5 6	
2月	6	6	7	8	9	10	11 12	8月	32	7	8	8	10	11	12 13
	7	13	14	15	16	17	18 19		33	14	15	16	17	18	19 20
	8	20	21	22	23	24	25 26		34	21	22	23	24	25	26 27
	9	27 28	1	2	3	4	5		35	28	29	30	31	1	2 3
3月	10	6	7	8	9	10	11 12	9月	36	4	5	6	7	8	9 10
	11	13	14	15	16	16	18 19		37	11	12	13	14	15	16 17
	12	20	21	22	23	24	25 25		38	18	19	20	21	22	23 24
	13	27	28	29	30	31	1 2		39	25	26	27	28	29	30 1
4月	14	3	4	5	6	7	8 9	10月	40	2	3	4	5	6	7 8
	15	10	11	12	13	14	15 16		41	9	10	11	12	13	14 15
	16	17	18	19	20	21	22 23		42	16	17	18	19	20	21 22
	17	24	25	26	27	28	29 30		43	23	24	25	26	27	28 29
5月	18	1	2	3	4	5	6 7		44	30	31	1	2	3 4 5	
	19	8	9	10	11	12	13 14	11月	45	6	7	8	9	10	11 12
	20	15	16	17	18	19	20 21		46	13	14	15	16	17	18 19
	21	22	23	24	25	26	27 28		47	20	21	22	23	24	25 26
	22	29	30	31	1	2	3 4		48	27	28	29	30	1 2 3	
6月	23	5	6	7	8	9	10 11	12月	49	4	5	6	7	8	9 10
	24	12	13	14	15	16	17 18		50	11	12	13	14	15	16 17
	25	19	20	21	22	23	24 25		51	18	19	20	21	22	23 24
	26	26	17	28	29	30	1 2		52	25	26	27	28	29	30 31

感染症発生動向調査結果

1 全数把握の対象感染症

(1) 一類感染症

届出なし

(2) 二類感染症

① 結核

結核は、結核菌群による感染症で、主に飛沫核感染により気道を介して感染する。症状は咳、喀痰、微熱が典型的とされており、胸痛、呼吸困難、血痰、全身倦怠感、食欲不振等を伴うこともあるが、初期には無症状のことも多い。

届出件数は、平成 27、28 年とほぼ横ばいであったが、平成 29 年は 347 件の届出があり、前年 (271 件) に比べ 76 件 (28%) 多かった。月の報告数は 18~38 件で推移した。届出を男女別にみると、男性が 183 件 (53%)、女性が 164 件 (47%) であった。

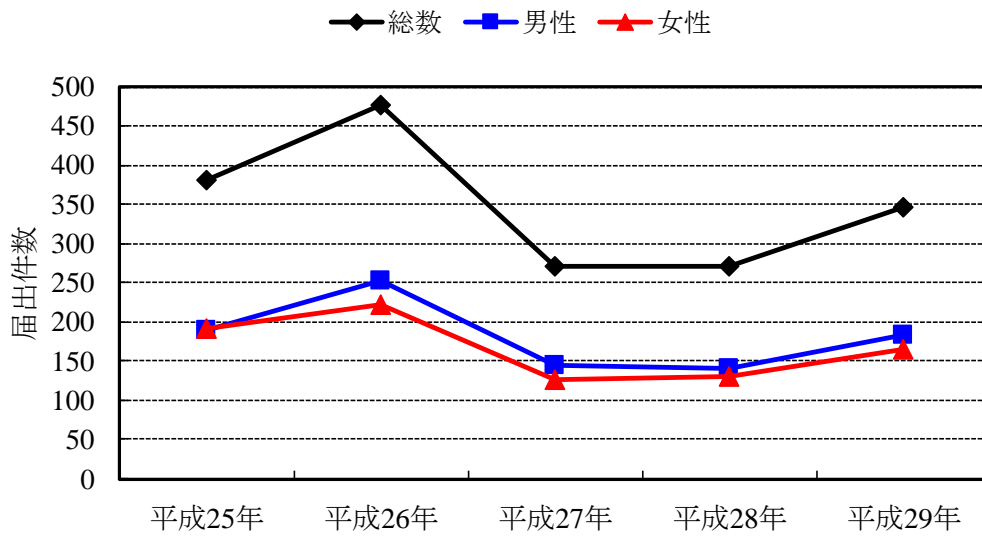
届出の年齢は 1 歳~103 歳。高齢になるにつれ届出数が多く、60 歳代以上は 259 名で全体のおよそ 75% を占めていた。

類型別にみると、「患者」230 件 (前年 219 件)、「無症状病原体保有者」115 件 (前年 51 件)、「感染症死亡者の死体」1 件 (前年 0 件)、「感染症死亡疑いの死体」1 件 (前年 1 件) であった。

「患者」の年齢別内訳は、80 歳代で 84 件、70 歳代で 54 件、90 歳以上で 32 件の順に多く、「無症状病原体保有者」では、60 歳代が最も多く 23 件、続いて 50 歳代と 70 歳代でそれぞれ 17 件であった。また、男女別にみると、「患者」では、男性が 132 件、女性が 98 件と男性の方が多く、「無症状病原体保有者」では、男性が 49 件、女性が 66 件となっている。

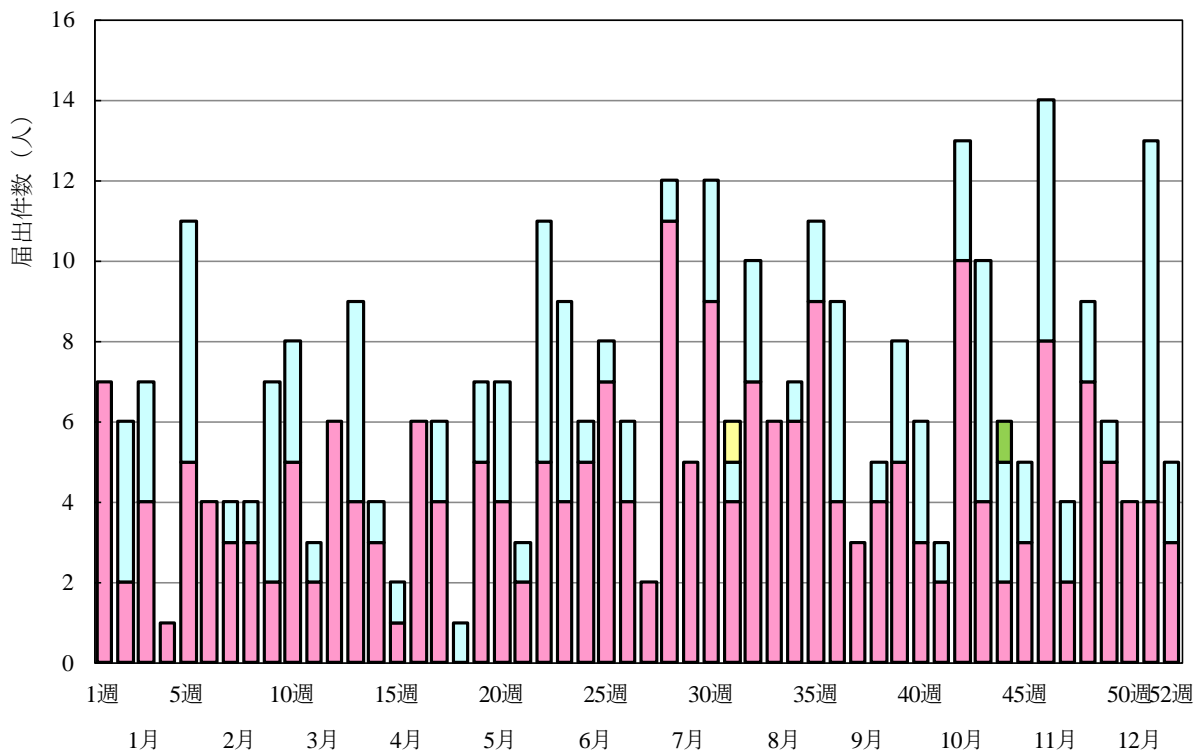
「患者」の職業をみると無職が 80% と最も多く、次いで医療・介護従事者といった職種が 4% を占めていた。一方「無症状病原体保有者」の職業は、無職が 38%、医療・介護従事者が 37% と最も多かった。

平成 29 年は集団感染の発生はなかったが、医療機関や介護施設における従事者と利用者の接触による感染事例が認められた。また、例年と同様に家族内、職場内での感染事例が散見された。



結核の届出件数の推移

■患者 □無症状病原体保有者 □感染症死亡者の死体 ■感染症死亡疑いの死体



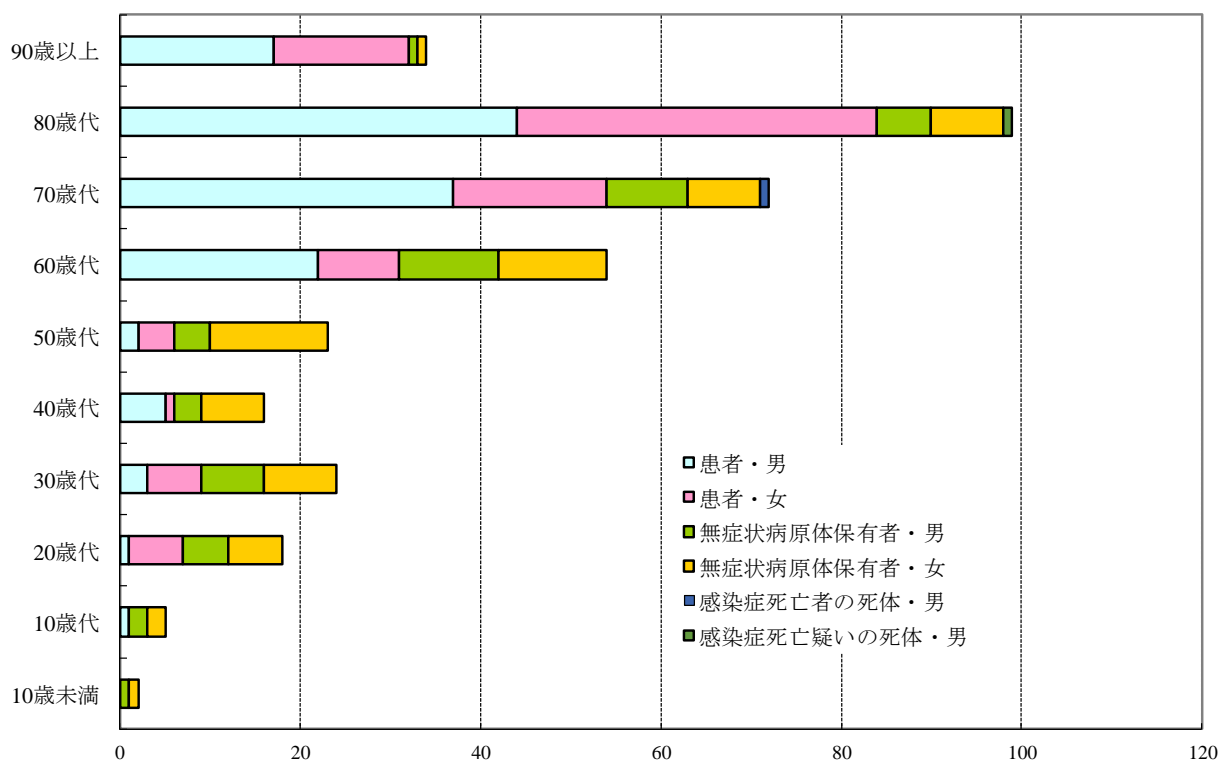
結核の週別届出件数

患者年齢・性別構成

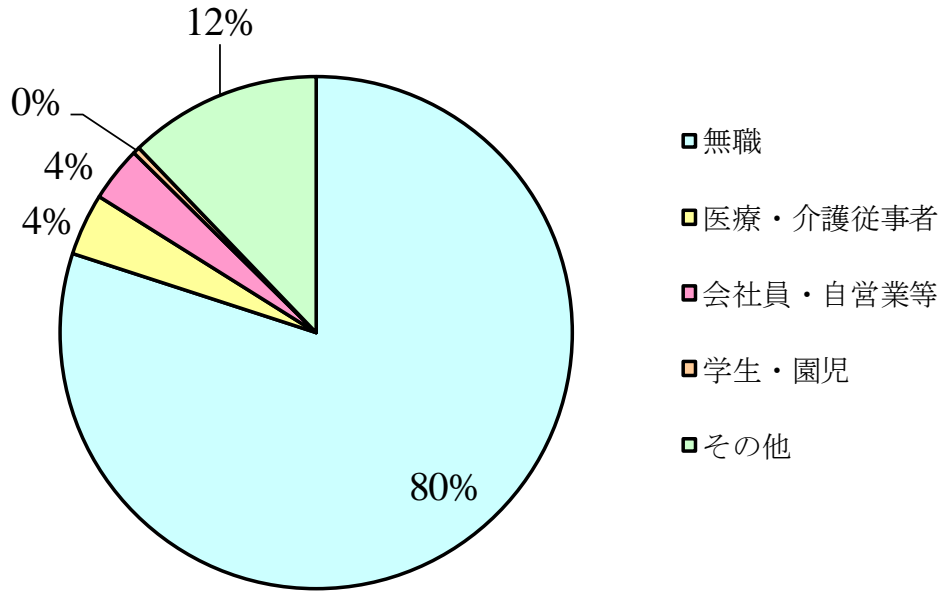
年齢	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳以上	合計
男	0	1	1	3	5	2	22	37	44	17	132
女	0	0	6	6	1	4	9	17	40	15	98
計	0	1	7	9	6	6	31	54	84	32	230

無症状病原体保有者年齢・性別構成

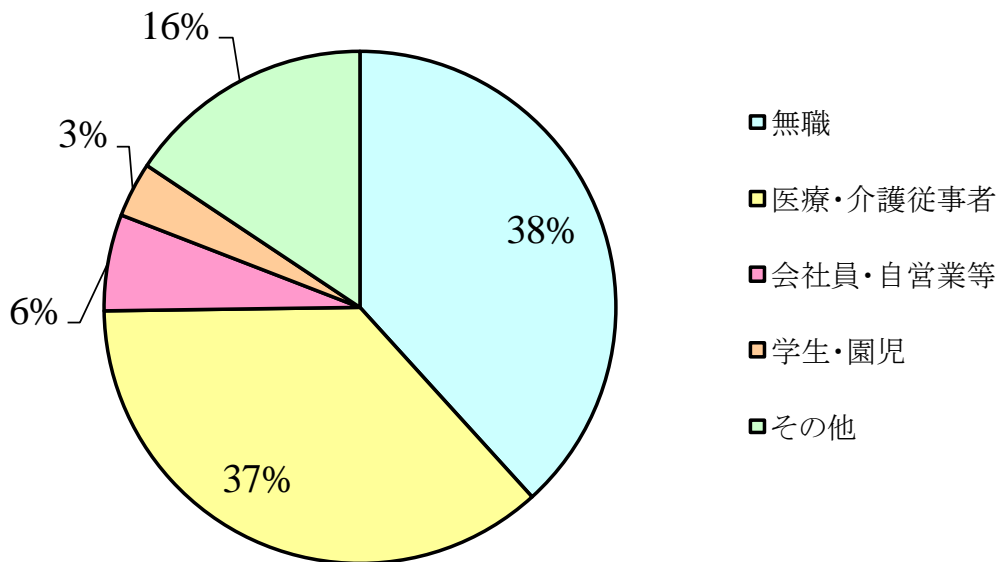
年齢	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳以上	合計
男	1	2	5	7	3	4	11	9	6	1	49
女	1	2	6	8	7	13	12	8	8	1	66
計	2	4	11	15	10	17	23	17	14	2	115



結核の年齢・類型別届出件数



結核患者の職業別割合 (n = 230)



無症状病原体保有者の職業別割合 (n = 115)

(3) 三類感染症

① 腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症はベロ毒素（Verotoxin=VT）を産生する腸管出血性大腸菌の感染によって起こり、腹痛、水様性下痢及び血便を主症状とする全身性の疾患である。さらに、発症後数日から2週間以内に、溶血性尿毒症症候群（HUS）や脳症などの重篤な合併症を引き起こすことがある。

本疾患の平成29年の届出総数は52件で、前年の84件から32件減少した。その内訳は「患者」としての届出が30件、「無症状病原体保有者」が22件であった。平成29年は集団感染事例が発生しなかった事も減少理由と考えられる。

それぞれの月別届出件数を以下に示す。

腸管出血性大腸菌感染症 月別届出件数

(件)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
患者	-	-	1	2	1	1	6	2	8	7	1	1	30
無症状病原体保有者	2	-	-	2	1	3	3	1	9	1	-	-	22
月別合計	2	-	1	4	2	4	9	3	17	8	1	1	52

届出数が最も多かった月は、「患者」「無症状病原体保有者」ともに9月であった（図1）。年齢別に見ると、5歳未満の届出が22件と最も多く、次いで5～9歳と30歳代（7件）が多かった（図2）。

血清型は、「患者」においてO157が15件と最も多く、次いでO26が8件であった。「無症状病原体保有者」においてO26が10件で最も多く、次いでO157が4件であった。また、O121とO18のふたつの異なるO血清型が検出された患者が1件、無症状病原体保有者が1件あった。患者および無症状病原体保有者から分離された株の毒素の保有状況をみると、VT1のみを保有する株が26株、VT2のみを保有する株が14株、VT1とVT2を共に保有する株が12株であった。

腸管出血性大腸菌 血清型別内訳

(件)	O157	O26	O111	O103	その他
患者	15	8	2	2	4
無症状病原体保有者	4	10	0	0	9
合計	19	18	2	2	13

腸管出血性大腸菌感染症 一覽

週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	型別 (VT)	推定 感染地域
第3週 (1月)	県南	40歳代 女性	無症状	O128 (VT1VT2)	県内
"	彦岐	40歳代 女性	無症状	O115 (VT1)	県内
第11週 (3月)	五島	5歳未満 男性	腹痛、水様性下痢	O111 (VT1)	県内
第15週 (4月)	県央	50歳代 女性	腹痛、血便、発熱	O157 (VT1VT2)	県内
第16週 (4月)	県央	20歳代 女性	無症状	O157 (VT1VT2)	県内
"	西彼	30歳代 女性	腹痛、水様性下痢、血便、嘔吐、発熱、 溶血性貧血、溶血性尿毒症症候群	O121 (VT2)	県外 (滋賀県)
第17週 (4月)	西彼	5歳未満 女性	無症状	O121 (VT2)	県外 (大阪府)
第21週 (5月)	彦岐	5歳未満 女性	水様性下痢	O121 (VT2)	県内
"	彦岐	30歳代 女性	無症状	O121 (VT2)	県内
第22週 (6月)	県央	60歳代 女性	腹痛、血便、その他(嘔気)	O157 (VT1)	県内
"	県南	30歳代 女性	無症状	O115 (VT1)	県内
第23週 (6月)	県央	30歳代 女性	無症状	O157 (VT1VT2)	県内
"	県央	30歳代 男性	無症状	O157 (VT1VT2)	県内
第26週 (7月)	県南	5歳未満 男性	腹痛、水様性下痢、血便	O26 (VT1)	県内
第27週 (7月)	県南	5~9歳 男性	無症状	O26 (VT1)	県内
"	県南	5~9歳 女性	無症状	O26 (VT1)	県内
"	県南	5歳未満 男性	無症状	O26 (VT1)	県内
"	彦岐	80歳代 男性	腹痛、水様性下痢、嘔吐	O157 (VT1VT2)	県内
第28週 (7月)	長崎市	80歳代 女性	腹痛、水様性下痢、血便	O26 (VT1)	県内
第30週 (7月)	県南	5~9歳 男性	腹痛、血便、発熱	O157 (VT2)	県内
"	県北	5歳未満 女性	腹痛、水様性下痢、血便	O103 (VT1)	県内
"	県南	5歳未満 男性	水様性下痢	O157 (VT2)	県内
第33週 (8月)	県南	20歳代 女性	無症状	O08 (VT1VT2)	県内
第34週 (8月)	彦岐	5歳未満 女性	血便	O103 (VT1)	県内

週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	型別 (VT)	推定 感染地域
第35週 (8月)	県南	10歳代 男性	腹痛、水様性下痢、血便	O157 (VT1VT2)	県内
第35週 (9月)	壱岐	5歳未満 女性	その他(軟便)	O26 (VT1)	県内
第36週 (9月)	壱岐	5歳未満 女性	無症状	O26 (VT1)	県内
〃	壱岐	30歳代 女性	無症状	O26 (VT1)	県内
〃	壱岐	5歳未満 女性	無症状	O26 (VT1)	県内
〃	壱岐	5歳未満 男性	無症状	O26 (VT1)	県内
〃	壱岐	5歳未満 女性	水様性下痢、発熱	O26 (VT1)	県内
〃	壱岐	5歳未満 女性	水様性下痢	O26 (VT1)	県内
第37週 (9月)	県央	20歳代 女性	腹痛、水様性下痢、発熱	O26 (VT1)	県内
〃	長崎市	70歳代 女性	腹痛、水様性下痢、血便、嘔吐	O157 (VT1VT2)	県内
〃	壱岐	5歳未満 女性	水様性下痢	O26 (VT1)	県内
第38週 (9月)	壱岐	5歳未満 女性	無症状	O26 (VT1)	県内
〃	壱岐	5歳未満 女性	無症状	O26 (VT1)	県内
〃	壱岐	5~9歳 男性	無症状	O26 (VT1)	県内
〃	壱岐	5歳未満 女性	水様性下痢	O26 (VT1)	県内
〃	佐世保市	5歳未満 男性	血便	O121、O18 (VT2)	県内
〃	佐世保市	5歳未満 男性	無症状	O121、O18 (VT2)	県内
第39週 (9月)	壱岐	60歳代 女性	無症状	O126 (VT1)	県内
第40週 (10月)	壱岐	5~9歳 女性	無症状	O157 (VT2)	県内
第41週 (10月)	壱岐	5~9歳 女性	腹痛、その他(嘔気)	O157 (VT2)	県内
〃	壱岐	5歳未満 男性	水様性下痢	O157 (VT2)	県内
〃	壱岐	5歳未満 男性	水様性下痢	O157 (VT2)	県内
第42週 (10月)	壱岐	30歳代 女性	腹痛、水様性下痢	O157 (VT2)	県内
〃	壱岐	5~9歳 男性	腹痛、水様性下痢	O157 (VT2)	県内
〃	佐世保市	20歳代 女性	腹痛、水様性下痢、血便	O111 (VT1VT2)	県内

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	型別 (VT)	推定 感染地域
第43週 (10月)	県南	70歳代 男性	腹痛、水様性下痢、血便	O157 (VT1VT2)	県内
第48週 (11月)	県南	80歳代 女性	水様性下痢、血便、発熱	O157 (VT1VT2)	県内
第49週 (12月)	長崎市	20歳代 男性	腹痛、水様性下痢、血便、発熱	O157 (VT1)	県内

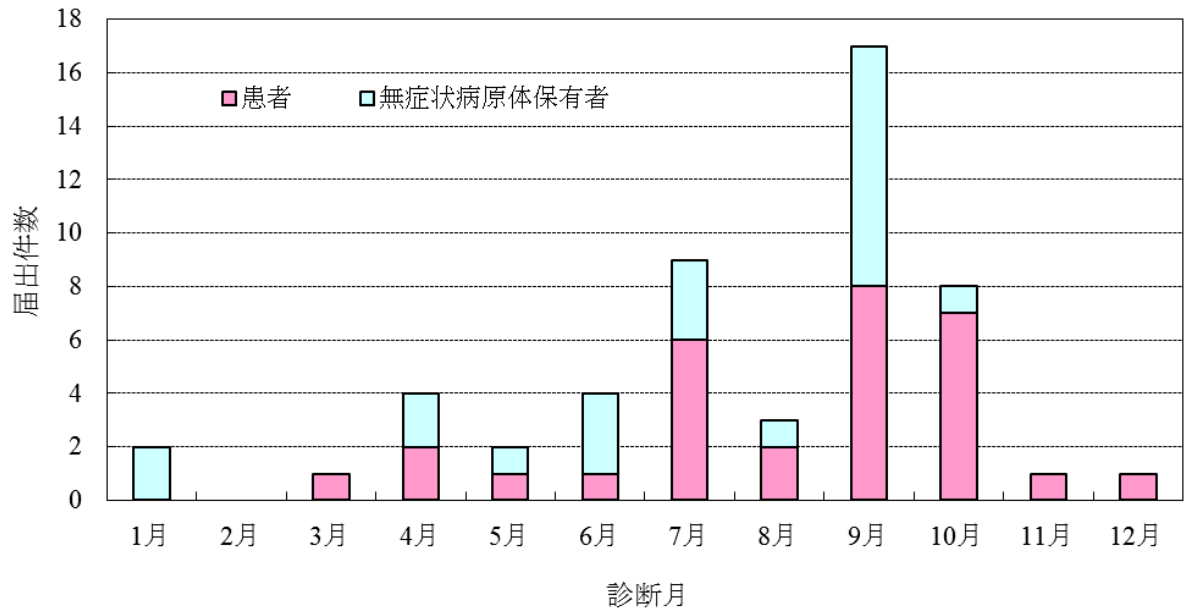


図1 腸管出血性大腸菌感染症 月別届出数

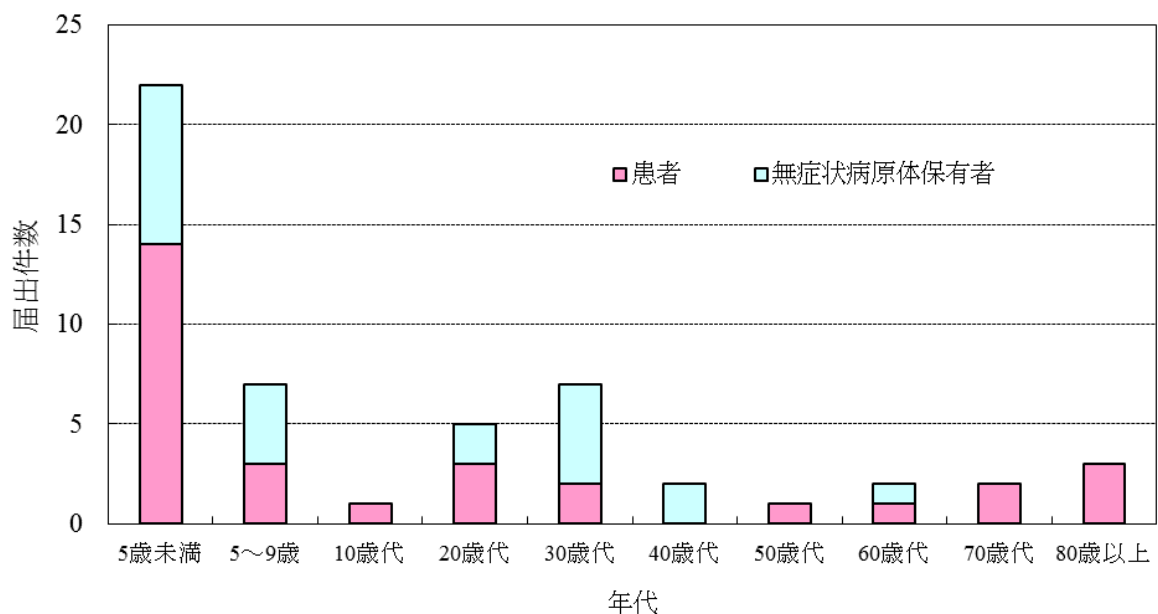


図2 腸管出血性大腸菌感染症 年齢別届出総数

(4) 四類感染症

① オウム病

オウム病は、オウム病クラミジア (*Chlamydia psittaci*) による人獣共通感染症で、主に病鳥の排泄物からの *C. psittaci* の吸入により感染するが、稀に口移しの給餌や噛まれて感染することもある。潜伏期間は1~2週間で、急激な高熱と咳嗽で発症する。軽症の気道感染から、肺炎や髄膜炎までの多様な病態を含む。

平成29年は、平成18年以降初めての届出が12月に1件あった。感染経路は、鳥類との接触はなく、「不明」であった。

オウム病 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第51週 (12月)	長崎市	80歳代 女性	発熱・咳・肺炎・呼吸困難・DIC	その他(不明 鳥類との接触なし)	県内

② 重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレボウイルス属 SFTS ウイルスであるものに限る)

平成25年3月4日から四類感染症として追加された、重症熱性血小板減少症候群 (Severe Fever with Thrombocytopenia Syndrome : SFTS) は、ブニヤウイルス科フレボウイルス属に分類される新しいウイルスによるダニ媒介性感染症である。感染経路はマダニを介したものが中心だが、血液等の患者体液との接触により人から人への感染も報告されている。主な症状は、発熱と消化器症状 (食欲低下、嘔気、嘔吐、腹痛、下痢) で、ときに頭痛、筋肉痛、神経症状 (意識障害、痙攣、昏睡)、リンパ節腫脹なども見られる。

平成29年は、5月と10月に各1件の届出があったのに対し平成29年は、4~9月にかけて合計11件の届出があった。その内6件は刺し口が認められ、全ての患者に農作業等の野外活動の行動歴がありマダニに刺される環境にあったと推測される。

3~11月にかけては、ウイルスを媒介するダニ類の活動が活発になるため、森林作業や農作業など山野での作業時あるいは山野草等の採取時に感染する確率が高いことから、山野に出向く機会や農作業の多い中高年者を中心に、長袖、長ズボンなど肌の露出が少ない服装での作業を行うなど、ダニによる刺咬に注意が必要である。

重症熱性血小板減少症候群 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第17週 (4月)	佐世保市	70歳代 女性	発熱・食欲不振・全身倦怠感・リンパ節腫脹・その他(会陰部びらん、悪心)	不詳(野外活動歴あり)	県内
第19週 (5月)	佐世保市	70歳代 男性	発熱・神経症状・下痢・食欲不振・全身倦怠感・血小板減少・白血球減少・出血傾向・その他(肝酵素上昇・電解質異常・蛋白尿・血尿)	動物・蚊・昆虫等からの感染	県内
第21週 (5月)	県北	60歳代 男性	発熱・食欲不振・全身倦怠感・血小板減少・白血球減少	動物・蚊・昆虫からの感染	県内
第23週 (6月)	県北	80歳代 男性	発熱・食欲不振・全身倦怠感・血小板減少	動物・蚊・昆虫からの感染	県内
第24週 (6月)	佐世保市	70歳代 男性	発熱・頭痛・腹痛・下痢・嘔吐・食欲不振・全身倦怠感・血小板減少・白血球減少・刺し口	動物・蚊・昆虫からの感染	県内

第26週 (6月)	長崎市	70歳代 男性	発熱・神経症状・嘔吐・血小板減少・白血球減少・リンパ節腫脹・出血傾向・刺し口	動物・蚊・昆虫からの感染	県内
第28週 (7月)	佐世保市	50歳代 男性	発熱・頭痛・筋肉痛・食欲不振・全身倦怠感・血小板減少・白血球減少・刺し口	動物・蚊・昆虫からの感染	県内
〃	佐世保市	50歳代 女性	発熱・頭痛・筋肉痛・食欲不振・全身倦怠感・刺し口	動物・蚊・昆虫からの感染	県内
〃	対馬	70歳代 女性	発熱・腹痛・下痢・血小板減少・白血球減少・刺し口	動物・蚊・昆虫からの感染	県内
第30週 (7月)	県央	60歳代 男性	発熱・頭痛・筋肉痛・下痢・血小板減少・白血球減少・刺し口	動物・蚊・昆虫からの感染	県内
第39週 (9月)	県央	60歳代 女性	発熱・頭痛・神経症状・腹痛・下痢・嘔吐・食欲不振・全身倦怠感・血小板減少・白血球減少・リンパ節腫脹	動物・蚊・昆虫からの感染	県内

③ つつが虫病

つつが虫病は、つつが虫病リケッチアを保有するダニの一種「つつが虫」に刺されることで感染する。5~14日の潜伏期を経て、全身倦怠感、食欲不振とともに頭痛、悪寒、発熱を伴って発症する。ダニによって媒介される疾患であるため刺し口を確認することが診断の助けになる。

平成29年は9月、10月に1件ずつ、11月と12月に3件ずつの計8件の届出があった。全件に、ダニによる刺し口が確認されている。そのほとんどは野外活動の際にダニに咬まれたことが感染原因として推定された。

3~11月にかけては、つつが虫病を媒介するダニ類が活発になる時期であるため、そのような時期には、森林作業や農作業など山野での作業時あるいは山野草等の採取時に感染する確率が高いことから、山野に出向く機会や農作業の多い中高年者を中心に、長袖、長ズボンなど肌の露出が少ない服装での作業をおこなうなど、ダニによる刺咬に注意が必要である。

つつが虫病 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第39週 (9月)	長崎市	60歳代 女性	発熱・刺し口・リンパ節腫脹・発疹	動物・蚊・昆虫等からの感染	県内
第42週 (10月)	壱岐	60歳代 女性	発熱・刺し口	動物・蚊・昆虫等からの感染	県内
第46週 (11月)	県央	40歳代 男性	発熱・刺し口・リンパ節腫脹・発疹	動物・蚊・昆虫等からの感染	県内
第47週 (11月)	対馬	20歳代 男性	発熱・刺し口・発疹	動物・蚊・昆虫等からの感染	県内
第48週 (11月)	五島	70歳代 女性	頭痛・発熱・刺し口・発疹	動物・蚊・昆虫等からの感染	県内
第49週 (12月)	壱岐	90歳代 女性	頭痛・発熱・刺し口・発疹	動物・蚊・昆虫等からの感染	県内
第50週 (12月)	県南	60歳代 男性	頭痛・発熱・刺し口・リンパ節腫脹・発疹	動物・蚊・昆虫等からの感染	県内
〃	県北	70歳代 女性	発熱・刺し口・その他(肝機能異常・血小板減少)	動物・蚊・昆虫等からの感染	県内

④ デング熱

デング熱は、主としてネッタイシマカやヒトスジシマカによって媒介されるデングウイルスによる感染症で、アジア、太平洋の諸島、オーストラリア北部、アフリカ、中南米の熱帯や亜熱帯地域で広く流行している。3~7日間の潜伏期の後に突然の発熱で発症し、頭痛、眼窩痛、筋肉痛、関節痛を伴うことが多い。患者の一部は、解熱の時期に血漿漏出や血小板減少による出血傾向に基づく症状（デング出血熱）が出現する。

平成29年の届出は、8月に1件の届出があった。海外における感染が疑われ、「病型」は「デング熱」であった。

わが国にはデングウイルスは常在していないとされているが、平成26年8月に、海外渡航歴がなく、東京都内の公園等で蚊に刺され感染したと考えられる国内感染例が多数発生した。これを受け、「蚊媒介感染症に関する特定感染症予防指針」が策定され、本県においても平成27年より感染症媒介蚊の調査を実施している。

デング熱 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第32週 (8月)	県南	20歳代 女性	2日以上続く発熱・頭痛・発疹・100,000/mm ³ 以下の血小板減少・白血球減少	動物・蚊・昆虫等 からの感染	ベトナム

⑤ 日本紅斑熱

日本紅斑熱は、日本紅斑熱リケッチアを保有するマダニに刺されることで感染する。2~8日の潜伏期を経て頭痛、全身倦怠感、高熱などを伴って発症する。つつが虫病同様、ダニによって媒介される疾患であるため、刺し口を確認することが診断の助けになる。

平成29年の届出は20件であった。罹患した年齢層は、50歳代から90歳代で女性の割合が多かった。届出のうち14件で刺し口が確認され、ほとんどが田畑での農作業中の感染と推定された。

森林作業や農作業など山野での作業時あるいは山野草等の採取時に感染する確率が高いことから、山野に出向く機会や農作業の多い中高年者を中心に、長袖、長ズボンなど肌の露出が少ない服装での作業を行うなど、ダニによる刺咬に注意が必要である。

日本紅斑熱 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第21週 (5月)	対馬	50歳代 女性	発熱・刺し口・発疹・肝機能異常・その他(悪寒・嘔吐・嘔気)	動物・蚊・昆虫等からの 感染(マダニ)	県内
第22週 (5月)	県央	70歳代 女性	発熱・刺し口・発疹・DIC・肝機能異常	その他(不明)	県内
第23週 (6月)	佐世保市	80歳代 女性	発熱・頭痛・刺し口・発疹・DIC・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの 感染(昆虫咬傷あり)	県内
第25週 (6月)	長崎市	90歳代 女性	発熱・頭痛・刺し口・発疹・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの 感染(刺し口あり)	県内
第26週 (6月)	長崎市	60歳代 女性	発熱・頭痛・刺し口・発疹・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの 感染	県内

第28週 (7月)	佐世保市	80歳代 女性	発熱・刺し口・発疹・その他(下痢)	動物・蚊・昆虫等からの 感染(刺し口あり)	県内
第30週 (7月)	西彼	50歳代 女性	発熱・刺し口	動物・蚊・昆虫等からの 感染	県内
第34週 (8月)	長崎市	50歳代 女性	発熱・頭痛・刺し口・発疹・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの 感染	県内
第35週 (9月)	長崎市	70歳代 女性	発熱・刺し口・発疹・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの 感染(マダニ咬傷)	県内
第39週 (9月)	長崎市	60歳代 男性	発熱・発疹・DIC・肝機能異常	その他(不明)	県内
〃	西彼	60歳代 男性	発熱・頭痛・発疹・肝機能異常	その他(草刈をした)	県内
第41週 (10月)	県北	60歳代 男性	発熱・発疹・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの 感染(山での作業)	県内
〃	対馬	70歳代 女性	発熱・刺し口・発疹・DIC・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの 感染(ダニ)	県内
第42週 (10月)	県北	80歳代 男性	発熱・発疹・DIC・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの 感染(ダニ)	県内
第43週 (10月)	長崎市	70歳代 女性	発熱・刺し口・発疹・肝機能異常	その他(ガーデニング)	県内
〃	五島	60歳代 女性	発熱・頭痛・刺し口・発疹・肝機能異常・その他(腹痛・嘔吐・吐き気・食欲不振・左ソケイリンパ筋腫脹・血尿・不眠)	動物・蚊・昆虫等からの 感染(ダニ)	県内
第47週 (11月)	上五島	80歳代 女性	発熱・発疹・肝機能異常	その他(不明)	県内
第49週 (12月)	佐世保市	70歳代 男性	発熱・刺し口・発疹・肝機能異常・その他(血小板減少)	動物・蚊・昆虫等からの 感染(マダニ)	県内
〃	佐世保市	50歳代 女性	発熱・刺し口・発疹・DIC・肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの 感染(マダニ)	県内
〃	佐世保市	70歳代 女性	発熱・発疹・その他(痂皮複数個)	動物・蚊・昆虫等からの 感染(マダニ)	県内

⑦ マラリア

マラリアは、*Plasmodium* 属原虫の *Plasmodium vivax* (三日熱マラリア原虫)、*Plasmodium falciparum* (熱帯熱マラリア原虫)、*Plasmodium malariae* (四日熱マラリア原虫)、*Plasmodium ovale* (卵形マラリア原虫) などの単独又は混合感染に起因する疾患であり、ハマダラカによって媒介される。特有の熱発作、貧血及び脾腫を主徴とする。

平成29年は、9月に1件の届出があった。感染地域はナイジェリアと推定された。県内では、平成18年、23年に各1件の発生があった。

マラリア 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第36週 (9月)	長崎市	30歳代 男性	発熱・悪寒・頭痛・関節痛	動物・蚊・昆虫等か らの感染(蚊)	ナイジェリア

⑧ レジオネラ症

レジオネラ症は、レジオネラ属菌による感染症である。本菌は、土壌などの自然環境中に存在する細菌であるため、汚染された土壌の砂塵や汚染された水（冷却塔水や給湯水など）のエアロゾルを吸入して空気感染または飛沫感染する。病型は、劇症型の「肺炎型」と一過性の「ポンティアック熱型」がある。「肺炎型」はレジオネラ症の大半を占め、肺炎を主徴とする。2～10日の潜伏期の後に、全身倦怠感、悪寒、高熱の急性感染症状に始まり、続いて乾性咳、喀痰、呼吸困難、胸痛などの呼吸器症状が出現する。意識障害や歩行障害などの中枢神経系の症状や腹痛、下痢等の消化器症状も見られる。「ポンティアック熱型」は、12時間から2～3日の潜伏期を経て集団で発症する傾向にあり、発熱を主徴とし、全身倦怠感、悪寒、頭痛、筋肉痛などを伴うが肺炎はみられない。

平成29年の届出は13件であった。月別にみると、3月に3件、4月に2件、5月、6月、7月に各1件、10月、11月に各2件、12月に1件の報告がなされた。「病型」は全て、肺炎を主症状とする「肺炎型」であった。届出患者の年齢層は、50歳代から80歳代で、届出患者のほとんどが男性であった。

推定感染地域は「県内」が多く、海外での感染が疑われる患者も1件あった。届出のうち4件が感染経路「不明」とされたが、残りの9件は「水系感染」と推定された。

レジオネラ症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第11週 (3月)	佐世保市	50歳代 男性	発熱・下痢・肺炎・その他(嘔吐)	水系感染 (循環式風呂)	県内
第12週 (3月)	佐世保市	50歳代 男性	咳嗽・呼吸困難・肺炎・その他(倦怠感)	水系感染 (循環式風呂)	県内
〃	佐世保市	80歳代 男性	発熱・咳嗽・その他(倦怠感・関節痛)	水系感染 (温泉施設)	県内
第16週 (4月)	県央	60歳代 男性	発熱・咳嗽・呼吸困難・下痢・肺炎	水系感染(複数の 温泉施設)	県内 佐賀県
第17週 (4月)	長崎市	50歳代 男性	発熱・肺炎・その他(低Na血症・CK上昇・食欲不振)	水系感染(船の雨 水排出作業)	県内
第21週 (5月)	県南	50歳代 女性	発熱・咳嗽・肺炎	水系感染 (温泉)	県内
第23週 (6月)	佐世保市	90歳代 女性	発熱・呼吸困難・肺炎	水系感染(自宅 シャワーヘッド)	国内
第30週 (7月)	長崎市	60歳代 男性	肺炎	その他 (不明)	国内
第40週 (10月)	県央	80歳代 男性	発熱・咳嗽・呼吸困難・肺炎	水系感染 (温泉施設)	大分県
第43週 (10月)	長崎市	80歳代 男性	発熱・肺炎・その他(ふらつき・呂律困難)	その他 (不明)	ドバイ 国内
第46週 (11月)	県南	60歳代 男性	発熱・咳嗽・意識障害・肺炎	その他 (不明)	県内
第48週 (11月)	長崎市	80歳代 男性	発熱・意識障害・肺炎	水系感染 (デイケア入浴)	県内
第50週 (12月)	県央	60歳代 男性	発熱・呼吸困難	その他 (不明)	県内

⑨ レプトスピラ症

レプトスピラ症は、病原性レプトスピラの感染に起因する人獣共通の細菌（スピロヘータ）感染症である。保菌動物（ドブネズミなど）の尿で汚染された水や土壌から経皮的あるいは経口的に感染する。レプトスピラ症は急性熱性疾患であり、感冒様症状のみで軽快する軽症型から、黄疸、出血、腎障害を伴う重症型（ワイル病）まで多彩な症状を示す。

近年では衛生環境の向上などにより患者数（死亡者数）は著しく減少した。しかしながら、現在でも散発的な発生は各地で認められており、本県でも平成 29 年に届出が 1 件あった。豪雨後の川で、ラフティングの行動歴があったため水系感染と推定された。国外でのレプトスピラ症の流行は全世界的に起こっており、海外渡航者が増加している近年、輸入感染症としてのレプトスピラ症にも注目していく必要がある。

レプトスピラ症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第 38 週 (9 月)	佐世保市	20 歳代 男性	発熱・結膜充血・蛋白尿・その他 (BUN21.4mg/dl・ Cre1.31mg/dl の腎障害・頭痛・後頸部痛・両側膝 関節痛・下痢)	水系感染 (豪雨後に濁流の川で ラフティング)	国内 (熊本県)

(5) 五類感染症

① アメーバ赤痢

アメーバ赤痢は、赤痢アメーバの感染に起因する疾患である。病型は下痢、粘血便、しぶり腹、鼓腸、排便時の下腹部痛などの消化器症状を主症状とする「腸管アメーバ症」と腸管部よりアメーバが血行性に転移することにより、肝膿瘍や高熱、嘔吐、体重減少、全身倦怠感を呈する「腸管外アメーバ症」に大別される。感染経路には、赤痢アメーバに汚染された飲食物などの経口摂取や性的接触がある。

平成29年の届出は、2月と7月に1件ずつの計2件であった。

推定される感染原因・感染経路は、「性的接触」が1件、「不明」が1件で、推定感染地域は、いずれも「国内」であった。

先進国において同性間の性行為をする男性がアメーバ赤痢のハイリスクグループと言われているが、平成29年の長崎県では、異性間の性的接触1件のみであった。病型別にみると、「腸管アメーバ症」と「腸管および腸管外アメーバ症」が1件ずつであった。

アメーバ赤痢 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第7週 (2月)	長崎市	60歳代 男性	腹痛・発熱・肝膿瘍	その他(不明)	国内
第27週 (7月)	県央	50歳代 男性	下痢・粘血便・腹痛・大腸粘膜異常所見	性的接触 (異性間)	県内

② ウイルス性肝炎 (E型肝炎及びA型肝炎を除く)

ウイルス性肝炎は、ウイルス感染を原因とする急性肝炎 (B型肝炎、C型肝炎、その他のウイルス性肝炎) である。肝炎ウイルスは血液を介して感染し、特にB型肝炎ウイルスは、母子感染や性感染にも注意が必要である。症状は、一般に全身倦怠感、感冒様症状、食欲不振、悪感、嘔吐などの症状で急性に発症して、数日後に褐色尿や黄疸を伴うことが多い。発熱、肝機能異常、その他の全身症状を呈する発病後間もない時期には、かぜあるいは急性胃腸炎などと類似した症状を示すとされている。

平成29年の届出は3月、4月に1件ずつの計2件であった。届出の「病型」は「B型」「C型」ともに1件ずつであった。推定感染地域は2件とも「県内」であり、感染原因・感染経路としては、不明が1件、性的接触が1件で、ワクチン接種歴は「無し」もしくは「不明」であった。

ウイルス性肝炎 (E型肝炎及びA型肝炎を除く) 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第10週 (3月)	長崎市	80歳代 男性	肝機能異常	その他(不明)	県内
第17週 (4月)	県央	20歳代 男性	全身倦怠感・嘔吐・褐色尿・発熱・肝機能異常・黄疸	性的接触 (経口・同性間)	県内

③ カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌（Carbapenem-Resistant Enterobacteriaceae：CRE）感染症は、メロペネムなどのカルバペネム系薬剤及び広域β-ラクタム剤に対して耐性を示す腸内細菌科細菌による感染症であり、平成26年9月19日の感染症法施行規則の改正に伴い5類感染症に追加された。CREは、菌そのものの病原性は変化していないので、感染を起こした場合の症状や検査所見が感受性菌と大きく変わっているわけではない。しかし、各種抗菌薬を用いた治療に抵抗性を示すため、難治感染を起こしやすく、重症感染に至ると致死率が高まるため注意が必要な疾患である。届出の際には、まず検出した菌の所見がCREの条件を満たすことが前提となり、菌が分離された検体の種類により報告の必要性が判断される。「通常無菌的である」検体（血液、腹水、髄液等）からCREの条件を満たす菌が分離された場合は自動的に届出対象となる。「通常無菌的ではない」検体（喀痰、膿、尿等）から検出した場合は、その菌が感染症の起因菌であると判断された場合のみ届出対象となる。

平成29年は、年間を通して41件の届出があった。診断の根拠となる検査用検体は、「通常無菌的である」検体からの検出が12件、「通常無菌的ではない」検体からの検出が29件であった。患者は、70歳以上が23件と大半を占めていたが、乳幼児の症例が2件報告された。

CRE 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第2週 (1月)	長崎市	80歳代 女性	尿路感染症	以前からの保菌 (消化管内)	県内
第3週 (1月)	長崎市	0歳 男性	尿路感染症	以前からの保菌 (尿路)	県内
〃	長崎市	60歳代 男性	その他(腹腔内腫瘍)	手術部位感染 (幽門側胃切除術)	県内
〃	長崎市	60歳 男性	肺炎	その他(不明)	県内
第4週 (1月)	長崎市	90歳代 男性	肺炎	以前からの保菌 (不明)	国内
第7週 (2月)	長崎市	30歳代 男性	菌血症	その他 (不明)	県内
第8週 (2月)	長崎市	40歳代 男性	尿路感染症	院内感染(不明)	県内
〃	長崎市	80歳代 女性	尿路感染症	以前からの保菌 (腸管内)	県内
〃	長崎市	90歳代 男性	菌血症・敗血症	医療機器関連感染 (中心静脈カテーテル)	県内
第10週 (3月)	長崎市	70歳代 女性	胆嚢炎	その他(不明)	国内
第12週 (3月)	長崎市	80歳代 女性	尿路感染症	その他(不明)	県内
第13週 (3月)	長崎市	70歳代 女性	その他(腹腔内膿瘍)	以前からの保菌 (腸管)	県内
第15週 (4月)	長崎市	60歳代 男性	肺炎	その他(不明)	県内

第17週 (4月)	長崎市	60歳代 男性	尿路感染症・敗血症	医療器具関連感染 (尿路カテーテル)	県内
第19週 (5月)	長崎市	60歳代 男性	胆管炎	その他(不明)	県内
〃	長崎市	80歳代 女性	その他(創部)	その他(不明)	県内
〃	県央	50歳代 男性	菌血症	以前からの保菌(腸管?) 手術部位感染(直腸癌縫合 不全 回腸人工肛門造設 後直腸癌手術)	県内
第20週 (5月)	長崎市	0歳 男性	尿路感染症	以前からの保菌 (尿路)	国内
第23週 (6月)	佐世保市	60歳代 女性	尿路感染症	院内感染 (他に感染者なし)	県内
〃	長崎市	50歳代 男性	肺炎	その他 (不明)	県内
〃	長崎市	70歳代 男性	胆管炎	以前からの保菌 (総胆管)	県内
第24週 (6月)	長崎市	70歳代 男性	肺炎	以前からの保菌(不明) 院内感染 (他に感染者なし)	県内
第25週 (6月)	長崎市	70歳代 男性	尿路感染症	医療器具関連感染 (尿路カテーテル)	県内
第27週 (7月)	長崎市	50歳代 男性	その他(縫合不全・腹腔内膿瘍)	手術部位感染 (胃全摘)	県内
第32週 (8月)	長崎市	70歳代 男性	菌血症	以前からの保菌(尿)	県内
第33週 (8月)	長崎市	50歳代 女性	その他(右側腹部違和感)	手術部位感染 (生体肝移植)	県内
第34週 (8月)	長崎市	70歳代 男性	敗血症	以前からの保菌(痰) 医療器具関連感染 (中心静脈カテーテル)	県内
第36週 (9月)	長崎市	80歳代 男性	尿路感染症	その他(不明)	県内
〃	長崎市	70歳代 男性	その他(下顎骨放射性骨髄炎)	その他(口腔創)	国内
第38週 (9月)	長崎市	50歳代 女性	その他(子宮付属器膿瘍)	以前から保菌 (腸管内)	県内
第40週 (10月)	長崎市	20歳代 女性	その他(皮下膿瘍)	その他(クローン病の腸管 皮膚瘻からの皮下膿瘍)	県内
第41週 (10月)	長崎市	60歳代 女性	その他(創感染)	手術部位感染 (大腸手術)	県内
〃	長崎市	70歳代 女性	尿路感染症	以前からの保菌 (尿路)	県内
第42週 (10月)	長崎市	80歳代 男性	腹膜炎	手術部位感染 (腹膜炎手術)	国内
〃	長崎市	90歳代 男性	肺炎	医療器具関連感染 (人工呼吸器)	県内
第45週 (11月)	長崎市	80歳代 男性	尿路感染症	以前からの保菌 (尿路)	県内
第45週 (11月)	県央	70歳代 男性	その他(蜂巣炎)	以前からの保菌(不明)	県内

第47週 (11月)	長崎市	80歳代 男性	菌血症・胆管炎	その他(不明)	県内
第48週 (12月)	長崎市	60歳代 女性	尿路感染症	以前からの保菌 (尿路)	県内
第50週 (12月)	長崎市	70歳代 女性	菌血症	医療器具関連感染 (中心静脈カテーテル)	県内
第52週 (12月)	長崎市	80歳代 男性	肺炎	以前からの保菌(腸管)	県内

④ 急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)

急性脳炎は、ウイルスなど種々の病原体の感染による脳実質の感染症である。多くは何らかの先行感染を伴い、高熱に続き、意識障害や痙攣が突然出現し、持続する。炎症所見が明らかではないが、同様の症状を呈する脳症も含まれる。

平成29年は、3月に2件、1月、11月に1件ずつの計4件の届出があった。病原体については、「A型インフルエンザウイルス」「単純ヘルペスウイルス」「ライノウイルス」が各1件ずつ検出され、残りの1件は「病原体不明」であった。

急性脳炎 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第4週 (1月)	五島	90歳代 女性	発熱・意識障害	その他 (再活性化)	県内
第10週 (3月)	長崎市	9歳 女性	発熱・痙攣・意識障害・髄液細胞数の増加	その他(不明)	県内
第13週 (3月)	長崎市	2歳 男性	痙攣・意識障害	飛沫・飛沫核感染	県内
第44週 (11月)	佐世保市	50歳代 男性	発熱・意識障害	飛沫・飛沫核感染	県内

⑤ クロイツフェルト・ヤコブ病

クロイツフェルト・ヤコブ病は、100万人に1人の割合で孤発性または家族性に生じ、脳組織の海綿(スポンジ)状変性を特徴とする疾患である。感染因子は、異常プリオン蛋白と考えられており、不可逆的な致死性神経障害を生ずる。

平成29年の届出は、3月、6月、12月に1件ずつの計3件であった。患者は60歳代～90歳代で、病型は全て「孤発性プリオン病」で、診断の確実度は「ほぼ確実」が1件、「疑い」が2件であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第11週 (3月)	長崎市	60歳代 男性	進行性認知症・ミオクロームス・精神・知能障害		

第26週 (6月)	西彼	80歳代 男性	進行性認知症・ミオクローヌス・無動性無言状態・記憶障害・精神・知能障害		
第50週 (12月)	長崎市	90歳代 女性	進行性認知症・ミオクローヌス・錐体路症状・錐体外路症状・無動性無言状態・記憶障害・精神・知能障害・筋強剛		

⑥ 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

劇症型溶血性レンサ球菌感染症はβ溶血を示すレンサ球菌を原因とし、突発的に発症して急激に進行する敗血症性ショック病態である。皮膚や粘膜から、通常は菌の存在しない筋肉、脂肪組織や血液に溶血性レンサ球菌が侵入することによって発症する。初発症状は咽頭痛、発熱、消化管症状、全身倦怠感、低血圧などの敗血症症状、筋痛などで、後発症状としては軟部組織病変、循環不全、呼吸不全、血液凝固異常(DIC)、肝腎症状など多臓器不全を来し、日常生活を営む状態から24時間以内に多臓器不全が完結する程度の進行を示す。

平成29年は2月に2件、7月、8月、10月に1件ずつの計5件の届出があった。血液や壊死軟部組織から病原体が分離・同定され、3件は血清群「A群」、1件は「G群」、残る1件からは「C群」および「G群」が検出された。

推定感染地域はすべて県内で、感染経路は5件のうち3件が「創傷感染」で、残る2件は「不明」であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第6週 (2月)	県央	80歳代 男性	ショック・腎不全・軟部組織炎	創傷感染 (左下肢)	県内
第8週 (2月)	佐世保市	90歳代 女性	ショック・DIC・軟部組織炎	その他(不明)	県内
第28週 (7月)	五島	80歳代 男性	ショック・腎不全・DIC・軟部組織炎	創傷感染 (左上肢)	県内
第34週 (8月)	長崎市	70歳代 女性	ショック・腎不全・DIC・軟部組織炎・中枢神経症状	創傷感染 (左上肢)	県内
第42週 (10月)	県央	70歳代 女性	ショック・腎不全・DIC	その他(不明)	県内

⑦ 後天性免疫不全症候群 (HIV感染症を含む)

後天性免疫不全症候群は、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)の感染によって免疫不全が生じ、日和見感染症や悪性腫瘍が合併した状態である。HIVに感染した後、無症候性の時期(無治療で約10年以内)を経て、生体が高度の免疫不全症に陥る。主な感染経路には、性的接触、母子感染(経胎盤、経産道、経母乳感染)、血液によるもの(輸血、臓器移植、医療事故、麻薬等の静脈注射など)がある。

届出は、無症状であるがHIVに感染していると診断された場合(=「無症状病原体保有者」と、AIDS指標疾患(日和見疾患等)のうち1つ以上が明らかに認められ、かつHIVに感染していると診断された場合(=「患者」)になされている。

平成29年は8月に2件、3月、5月、9月、11月に1件ずつで計6件の届出があった。「類型」は、2件が「患者」、4件が「無症状病原体保有者」であった。「無症状病原体保有者」のうち、3件の診断契機は、市町村の保健所等が行っている検査の受診であった。

届出は全て男性で、20歳代から50歳代であった。

推定される感染地域は「国内」、感染経路は、「性行為感染」（異性間2件、同性間4件）と推定された。

後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む） 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定感染地域 (最近数年間の主 な居住地)
第13週 (3月)	長崎市	50歳代 男性	無症状	性行為感染 (異性間)	国内
第21週 (5月)	長崎市	40歳代 男性	微熱・頻尿・痙性対麻痺・認知機能障害・ 下痢	性行為感染 (同性間)	国内
第31週 (8月)	佐世保市	20歳代 男性	無症状	性行為感染 (同性間)	国内
第33週 (8月)	佐世保市	20歳代 男性	労作時呼吸困難・咳嗽・喀痰・ニューモシ スチス肺炎	性行為感染 (同性間)	国内
第38週 (9月)	長崎市	50歳代 男性	無症状	性行為感染 (異性間)	国内
第45週 (11月)	長崎市	20歳代 男性	無症状	性行為感染 (同性間)	国内

⑧ ジアルジア症

消化管寄生虫鞭毛虫の一種であるジアルジアによる原虫感染症である。

糞便中に排出された原虫嚢子により食物や水が汚染されることによって、経口感染を起こす。健康な者の場合には無症状のことも多いが、食欲不振、腹部不快感、下痢等の症状を示すこともあり、免疫不全状態では重篤となることもある。

平成29年の届出は3月、11月に1件ずつ計2件で、患者は、60歳代と70歳代の男性であった。感染経路はいずれも「不明」であった。

ジアルジア症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第13週 (3月)	県南	60歳代 男性	腹部不快感・その他（胆道系酵素上昇）	その他（不明）	県内
第45週 (11月)	県南	70歳代 男性	下痢・その他（腹痛・嘔気）	その他（不明）	県内

⑨ 侵襲性インフルエンザ菌感染症

平成25年4月1日から届出の対象となり、「*Haemophilus influenzae*による侵襲性感染症のうち、本菌が髄液又は血液から検出された感染症」と定義されている。発症は一般に突発的であり、

上気道炎や中耳炎を伴って発症する場合もある。

平成29年は2月、9月に1件ずつ計2件の届出があった。感染経路は1件が「その他(不明)」、残る1件は副鼻腔炎と蝶形骨洞内の腫瘍性病変が疑われ、感染地域はいずれも「国内」と推定された。患者のワクチン接種歴は「無し」および「不明」であった。

侵襲性インフルエンザ菌感染症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第5週 (2月)	佐世保市	60歳代 女性	頭痛・発熱・嘔吐・意識障害・項部硬直・髄膜炎	その他(副鼻腔炎・蝶形骨洞内の腫瘍性病変)	県内
第38週 (9月)	長崎市	80歳代 男性	発熱・肺炎	その他(不明)	国内

⑩ 侵襲性肺炎球菌感染症

平成25年4月1日から届出の対象となり、「*Streptococcus pneumoniae* による侵襲性感染症のうち、本菌が髄液又は血液から検出された感染症」と定義されている。感染経路は飛沫感染がほとんどで、主な症状は、髄膜炎とそれ以外の菌血症を伴う肺炎や敗血症である。

平成29年は計28件の届出があった。感染地域は全て「国内」で、27件が「県内」で感染したと推定された。

ワクチン接種歴は28件中6件が「あり」、その他は「不明」または「なし」であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第1週 (1月)	佐世保市	80歳代 男性	発熱・咳・全身倦怠感・意識障害・肺炎・菌血症	その他(不明)	県内
第2週 (1月)	佐世保市	60歳代 女性	発熱・全身倦怠感・菌血症	その他(不明)	県内
〃	佐世保市	70歳代 男性	発熱・咳・全身倦怠感・肺炎・菌血症	飛沫・飛沫核感染	県内
第3週 (1月)	佐世保市	80歳代 男性	全身倦怠感・意識障害・肺炎・菌血症	その他(不明)	県内
第8週 (2月)	長崎市	1歳 女性	発熱	その他(不明)	県内
第9週 (2月)	佐世保市	70歳代 女性	咳・肺炎・菌血症・その他(鼻汁)	その他(不明)	県内
第9週 (3月)	県央	70歳代 女性	発熱・咳・肺炎・菌血症	その他(不明)	県内
第10週 (3月)	長崎市	90歳代 男性	肺炎・菌血症	その他(不明)	県内
第12週 (3月)	佐世保市	80歳代 男性	発熱・肺炎・菌血症	その他(不明)	県内
第14週 (4月)	長崎市	70歳代 男性	発熱・咳・肺炎・菌血症	接触感染	県内
第15週	佐世保市	60歳代	発熱・全身倦怠感・菌血症・その他(敗血症性ショック)	接触感染(皮膚炎)	県内

(4月)		男性	ツク・紫斑手指裂創・心房細動)	を契機とした蜂窩 織炎・軟部組織感 染)	
〃	佐世保市	1歳 女性	発熱・咳・肺炎・菌血症・その他(鼻汁)	飛沫・飛沫核感染	県内
〃	県央	20歳代 男性	頭痛・発熱・嘔吐・菌血症	その他(不明)	県内
第16週 (4月)	佐世保市	60歳代 男性	発熱・咳・菌血症	その他(不明)	県内
第17週 (4月)	県央	70歳代 男性	発熱・肺炎・菌血症	飛沫・飛沫核感染	県内
第19週 (5月)	長崎市	1歳 女性	発熱・咳・菌血症	その他(不明)	県内
第20週 (5月)	長崎市	60歳代 女性	頭痛・発熱・嘔吐・意識障害・項部硬直・髄膜炎	その他(不明)	県内
〃	県央	70歳代 男性	発熱・全身倦怠感・肺炎・菌血症	その他(不明)	県内
第32週 (8月)	県央	70歳代 男性	発熱・咳・全身倦怠感・肺炎・菌血症	その他(不明)	県内
第33週 (8月)	県南	60歳代 男性	発熱・全身倦怠感・菌血症	その他(不明)	県内
第37週 (9月)	県央	90歳代 男性	発熱・その他(心窩部痛)	その他(不明)	県内
第44週 (10月)	長崎市	80歳代 男性	発熱・肺炎・菌血症	その他(不明)	国内
第45週 (11月)	県北	70歳代 男性	発熱・肺炎	飛沫・飛沫核感染	県内
第50週 (12月)	佐世保市	60歳代 男性	発熱・全身倦怠感	その他(保菌の可 能性あり)	県内
第52週 (12月)	佐世保市	50歳代 女性	頭痛・発熱・咳・全身倦怠感・肺炎・菌血症	飛沫・飛沫核感染	県内
〃	長崎市	60歳代 男性	発熱・菌血症	その他(胆管ステ ントより逆行性に 感染)	県内
〃	県央	30歳代 男性	頭痛・発熱・全身倦怠感・肺炎・菌血症	その他(不明)	県内
〃	県央	30歳代 男性	頭痛・発熱・全身倦怠感・菌血症・その他(副鼻腔 炎)	その他(保菌疑い)	県内

⑪ 水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る)

平成26年9月19日から届出の対象となり、定義は「水痘・帯状疱疹ウイルスの初感染による感染症のうち24時間以上入院を必要とするもの(他疾患で入院中に水痘を発症し、かつ、水痘発症後24時間以上経過した例を含む)」である。

平成29年の届出は6月に2件、3月、5月、7月、8月、12月に1件ずつ計7件で、1件が「検査診断例」で、6件が「臨床診断例」としての届出であった。

感染経路は、3件が周囲の帯状疱疹患者からの感染が推定され、残る4件は「不明」であった。

水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る) 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第11週 (3月)	長崎市	30歳代 男性	発熱・発疹・膿痂疹	接触感染 (妻が带状疱疹)	県内
第19週 (5月)	県央	20歳代 男性	発熱・発疹	その他(不明)	国内 (福岡県)
第23週 (6月)	佐世保市	30歳代 男性	発熱・発疹	飛沫・飛沫核感染 (周囲に带状疱疹 患者あり)	県内
第25週 (6月)	県央	10歳代 女性	発熱・発疹	飛沫・飛沫核感染 (母が带状疱疹)	県内
第27週 (7月)	長崎市	20歳代 男性	発熱・発疹	その他(不明)	国内
第31週 (8月)	県央	10歳代 男性	発熱・発疹	その他(不明)	県内
第50週 (12月)	五島	30歳代 男性	発熱・発疹・その他(食事摂取困難)	その他(不明)	県内

⑫ 梅毒

梅毒トレポネーマの感染によって生じる性感染症である。感染者との粘膜の接触を伴う性行為感染や妊婦の胎盤を通じて胎児に感染する(先天梅毒)経路がある。Ⅰ期では、感染局所に初期硬結や硬性下疳、無痛性の鼠径部リンパ節腫脹がみられ、Ⅱ期では、皮膚や粘膜に梅毒性バラ疹や丘疹性梅毒疹、扁平コンジローマなどの特有な発疹が見られる。晩期顕症梅毒としてゴム腫、梅毒によると考えられる心血管症状、神経症状、眼症状などが認められることがある。先天梅毒では、梅毒疹、骨軟骨炎など早期先天梅毒の症状を呈する症例や乳幼児期は症状を示さずに経過し、学童期以後に Hutchinson3 徴候(実質性角膜炎、内耳性難聴、Hutchinson 歯)などの症状を呈する症例がある。

平成29年の届出は、「患者」が12件、「無症状病原体保有者」が6件の計18件あり、性別は、5件を除いてすべて男性であった。

病型別にみると、「早期顕症梅毒(Ⅰ期)」が4件、「早期顕症梅毒(Ⅱ期)」が6件、「晩期顕症梅毒」が2件、「無症候」が6件であった。

感染地域はいずれも「国内」と考えられ、9件が「県内」での感染と推定された。推定感染経路は、「不明」の5件を除き、全てが性的接触であった。

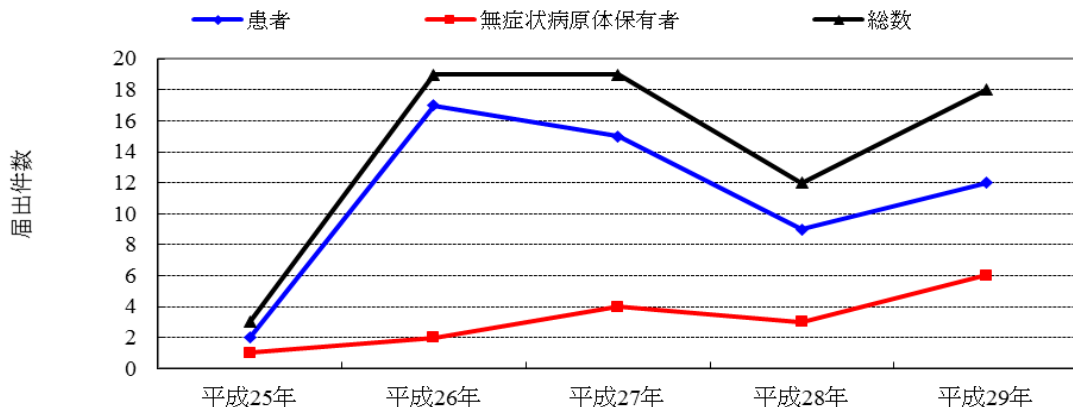
「無症状病原体保有者」の診断契機として、入院時検査や妊婦健診で陽性となった場合や、パートナーに症状があり受診した場合があった。

梅毒 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第1週 (1月)	長崎市	20歳代 女性	なし	性的接触 (性交・異性間)	県内
第2週 (1月)	県南	80歳代 男性	なし	その他(不明)	県内

第10週 (3月)	長崎市	30歳代 男性	硬性下疳・鼠径部リンパ節腫脹（無痛性）	性的接触 (性交・異性間)	国内
第25週 (6月)	県央	20歳代 女性	丘疹性梅毒疹	性的接触 (異性間)	県内
第29週 (7月)	長崎市	40歳代 男性	硬性下疳	性的接触 (性交・異性間)	国内
第31週 (8月)	上五島	70歳代 男性	なし	その他 (不明)	県内
第32週 (8月)	長崎市	30歳代 男性	梅毒性バラ疹	性的接触 (性交・異性間)	県内
第35週 (8月)	県央	40歳代 男性	梅毒性バラ疹	性的接触 (異性間)	国内
第36週 (9月)	長崎市	30歳代 女性	なし	性的接触 (性交・異性間)	県内
第37週 (9月)	長崎市	30歳代 男性	硬性下疳・梅毒性バラ疹	その他（不明）	国内
第42週 (10月)	佐世保市	10歳代 女性	初期硬結	性的接触 (性交・異性間)	県内
〃	県央	20歳代 女性	なし	性的接触 (性交・異性間)	県内
第47週 (11月)	長崎市	50歳代 男性	梅毒性バラ疹	その他（不明）	県内
〃	長崎市	70歳代 男性	その他（咽頭梅毒（潰瘍性病変））	その他（不明）	国内
第49週 (12月)	佐世保市	30歳代 男性	硬性下疳・鼠径部リンパ節腫脹（無痛性）・梅毒性バラ疹・丘疹性梅毒疹	性的接触 (性交・異性間)	国内
第50週 (12月)	佐世保市	30歳代 男性	眼症状	性的接触 (経口)	国内
〃	佐世保市	40歳代 男性	硬性下疳	性的接触 (性交・異性間)	国内
第51週 (12月)	長崎市	20歳代 男性	なし	性的接触 (性交・経口・同性間)	国内

梅毒届出件数の推移



⑬ 播種性クリプトコックス症

Cryptococcus 属真菌による感染症で、ヒト-ヒト感染はなく、土壌など環境中の真菌の吸引により経気道感染する他、皮膚の創傷部位からの感染も起こりうる。糖尿病や HIV 感染、ステロイド剤・免疫抑制剤投与などによる免疫不全状態がリスク要因となるため、基礎疾患の有無は重要な情報となる。呼吸器や皮膚の感染部位から中枢神経系あるいは全身に播種した場合を、播種性クリプトコックス症といい、髄液、血液などの通常無菌的な臨床検体から検出されるか脳脊髄液のクリプトコックス莢膜抗原が陽性となった場合、法に基づく届出対象となる。

平成 29 年は、10 月に 1 件の届出があった。患者は、免疫抑制状態にある 60 歳代の男性であった。

播種性クリプトコックス症 届出一覧

診断週 (月)	管轄 保健所	年齢 性別	症状	推定 感染経路	推定 感染地域
第 40 週 (10 月)	長崎市	60 歳代 男性	頭痛・意識障害・胸部異常陰影	鳥類の糞などとの接触 あり・免疫不全あり	県内

平成29年

感染症週報（全数）推移表

長崎県

週	期 間	エボラ出血熱	クリミア・コンゴ出血熱	痘そう	南米出血熱	ペスト	マールブルグ病	ラッサ熱	急性灰白髄炎	結核	ジフテリア	重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルス属 SARSコロナウイルスであるものに限る）	中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属 MERSコロナウイルスであるものに限る）	鳥インフルエンザ（H5N1）	鳥インフルエンザ（H7N9）	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病	黄熱	オムスク出血熱	回帰熱	キヤサヌル森林病	Q熱	
1	17.1.2-17.1.8									7																					
2	17.1.9-17.1.15									6																					
3	17.1.16-17.1.22									7								2													
4	17.1.23-17.1.29									1																					
5	17.1.30-17.2.5									11																					
6	17.2.6-17.2.12									4																					
7	17.2.13-17.2.19									4																					
8	17.2.20-17.2.26									4																					
9	17.2.27-17.3.5									7																					
10	17.3.6-17.3.12									8																					
11	17.3.13-17.3.19									3								1													
12	17.3.20-17.3.25									6																					
13	17.3.27-17.4.2									9																					
14	17.4.3-17.4.9									4																					
15	17.4.10-17.4.16									2								1													
16	17.4.17-17.4.23									6								2													
17	17.4.24-17.4.30									6								1													
18	17.5.1-17.5.7									1																					
19	17.5.8-17.5.14									7																					
20	17.5.15-17.5.21									7																					
21	17.5.22-17.5.28									3								2													
22	17.5.29-17.6.4									11								2													
23	17.6.5-17.6.11									9								2													
24	17.6.12-17.6.18									6																					
25	17.6.19-17.6.25									8																					
26	17.6.26-17.7.2									6								1													
27	17.7.3-17.7.9									2								4													
28	17.7.10-17.7.16									12								1													
29	17.7.17-17.7.23									5																					
30	17.7.24-17.7.30									12								3													
31	17.7.31-17.8.6									6																					
32	17.8.7-17.8.13									10																					
33	17.8.14-17.8.20									6								1													
34	17.8.21-17.8.27									7								1													
35	17.8.28-17.9.3									11								2													
36	17.9.4-17.9.10									9								6													
37	17.9.11-17.9.17									3								3													
38	17.9.18-17.9.24									5								6													
39	17.9.25-17.10.1									8								1													
40	17.10.2-17.10.8									6								1													
41	17.10.9-17.10.15									3								3													
42	17.10.16-17.10.22									13								3													
43	17.10.23-17.10.29									10								1													
44	17.10.30-17.11.5									6																					
45	17.11.6-17.11.12									5																					
46	17.11.13-17.11.19									14																					
47	17.11.20-17.11.26									4																					
48	17.11.27-17.12.3									9								1													
49	17.12.4-17.12.10									6								1													
50	17.12.11-17.12.17									4																					
51	17.12.18-17.12.24									13																	1				
52	17.12.25-17.12.31									5																					
合 計		0	0	0	0	0	0	0	0	347	0	0	0	0	0	0	0	52	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0

平成29年

感染症週報（全数）推移表

長崎県

週	期 間	狂犬病	コクシジオオィデス症	サル痘	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスに限る）	腎症候性出血熱	西部ウマ脳炎	ダニ媒介脳炎	炭疽	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	東部ウマ脳炎	鳥インフルエンザ	ニパウイルス感染症	日本紅斑熱	日本脳炎	ハンタウイルス肺症候群	Bウイルス病	鼻疽	ブルセラ症	ベネズエラウマ脳炎	ヘンドラウイルス感染症	発疹チフス	ボツリヌス症	マラリア	野兔病	ライム病	リッサウイルス感染症	
1	17.1.2-17.1.8																														
2	17.1.9-17.1.15																														
3	17.1.16-17.1.22																														
4	17.1.23-17.1.29																														
5	17.1.30-17.2.5																														
6	17.2.6-17.2.12																														
7	17.2.13-17.2.19																														
8	17.2.20-17.2.26																														
9	17.2.27-17.3.5																														
10	17.3.6-17.3.12																														
11	17.3.13-17.3.19																														
12	17.3.20-17.3.25																														
13	17.3.27-17.4.2																														
14	17.4.3-17.4.9																														
15	17.4.10-17.4.16																														
16	17.4.17-17.4.23																														
17	17.4.24-17.4.30					1																									
18	17.5.1-17.5.7																														
19	17.5.8-17.5.14					1																									
20	17.5.15-17.5.21																														
21	17.5.22-17.5.28					1											1														
22	17.5.29-17.6.4																1														
23	17.6.5-17.6.11					1											1														
24	17.6.12-17.6.18					1																									
25	17.6.19-17.6.25																1														
26	17.6.26-17.7.2					1											1														
27	17.7.3-17.7.9																														
28	17.7.10-17.7.16					3											1														
29	17.7.17-17.7.23																														
30	17.7.24-17.7.30					1											1														
31	17.7.31-17.8.6																														
32	17.8.7-17.8.13												1																		
33	17.8.14-17.8.20																														
34	17.8.21-17.8.27																1														
35	17.8.28-17.9.3																1														
36	17.9.4-17.9.10																										1				
37	17.9.11-17.9.17																														
38	17.9.18-17.9.24																														
39	17.9.25-17.10.1					1					1						2														
40	17.10.2-17.10.8																														
41	17.10.9-17.10.15																2														
42	17.10.16-17.10.22										1						1														
43	17.10.23-17.10.29																2														
44	17.10.30-17.11.5																														
45	17.11.6-17.11.12																														
46	17.11.13-17.11.19										1																				
47	17.11.20-17.11.26										1						1														
48	17.11.27-17.12.3										1																				
49	17.12.4-17.12.10										1						3														
50	17.12.11-17.12.17										2																				
51	17.12.18-17.12.24																														
52	17.12.25-17.12.31																														
合 計		0	0	0		11	0	0	0	0	0	8	1	0	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

平成29年

感染症週報（全数）推移表

長崎県

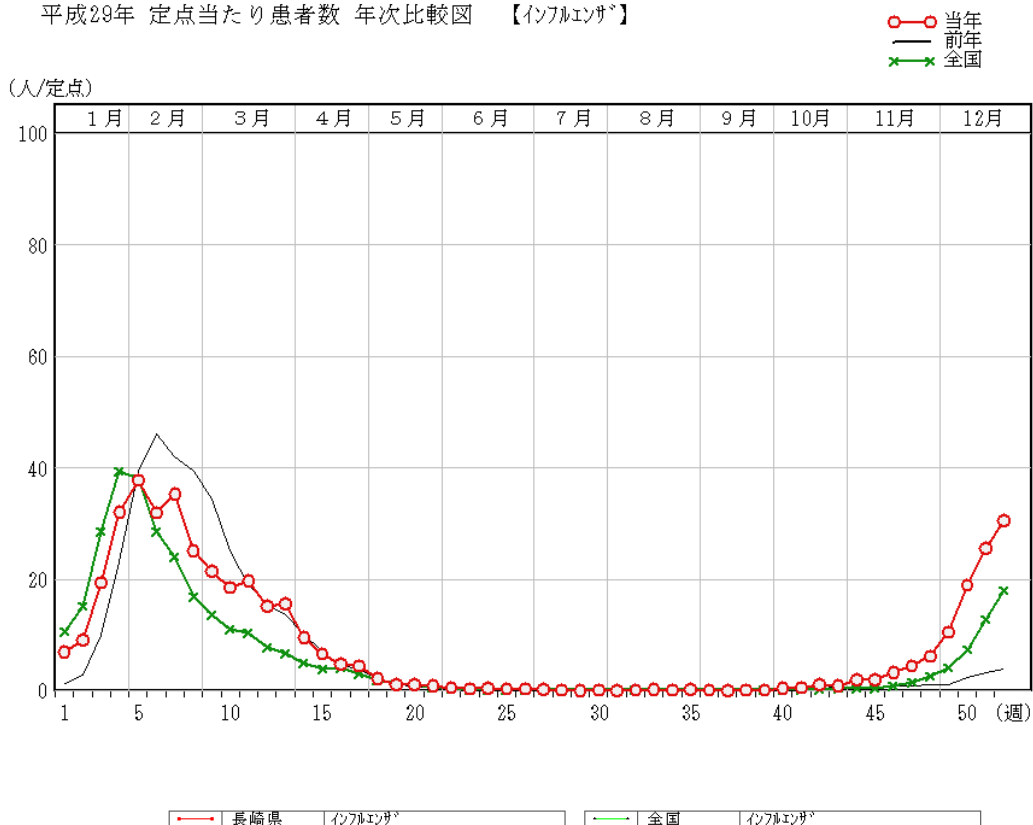
週	期 間	リフトバレー熱	類鼻疽	レジオネラ症	ロッキーマウンテン紅斑熱	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎（E型肝炎およびA型肝炎を除く）	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く）	クリプトスポリジウム症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（患者が入院を要すると認められるものに限る）	先天性風しん症候群	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症	
1	17.1.2-17.1.8															1		1									
2	17.1.9-17.1.15						1									2		1									
3	17.1.16-17.1.22						3									1											
4	17.1.23-17.1.29						1	1																			
5	17.1.30-17.2.5														1												
6	17.2.6-17.2.12									1																	
7	17.2.13-17.2.19					1	1																				
8	17.2.20-17.2.26						3				1					1											
9	17.2.27-17.3.5															2											
10	17.3.6-17.3.12						1	1	1							1		1									
11	17.3.13-17.3.19			1						1							1										
12	17.3.20-17.3.25			2			1									1											
13	17.3.27-17.4.2						1	1	1			1	1														
14	17.4.3-17.4.9															1											
15	17.4.10-17.4.16						1									3											
16	17.4.17-17.4.23			1												1											
17	17.4.24-17.4.30			1			1	1								1											
18	17.5.1-17.5.7																										
19	17.5.8-17.5.14						3									1	1										
20	17.5.15-17.5.21						1									2											
21	17.5.22-17.5.28			1								1															
22	17.5.29-17.6.4																										
23	17.6.5-17.6.11			1			3										1										
24	17.6.12-17.6.18						1																				
25	17.6.19-17.6.25						1										1	1									
26	17.6.26-17.7.2									1																	
27	17.7.3-17.7.9					1	1										1										
28	17.7.10-17.7.16										1																
29	17.7.17-17.7.23																			1							
30	17.7.24-17.7.30			1																							
31	17.7.31-17.8.6											1					1	1									
32	17.8.7-17.8.13						1									1											
33	17.8.14-17.8.20						1					1				1											
34	17.8.21-17.8.27						1				1																
35	17.8.28-17.9.3																										
36	17.9.4-17.9.10						2														1						
37	17.9.11-17.9.17															1					1						
38	17.9.18-17.9.24				1		1					1	1														
39	17.9.25-17.10.1																										
40	17.10.2-17.10.8			1			1															1					
41	17.10.9-17.10.15						2																				
42	17.10.16-17.10.22						2				1											2					
43	17.10.23-17.10.29			1																							
44	17.10.30-17.11.5							1								1											
45	17.11.6-17.11.12						2					1	1			1											
46	17.11.13-17.11.19			1																							
47	17.11.20-17.11.26						1														2						
48	17.11.27-17.12.3			1			1																				
49	17.12.4-17.12.10																				1						
50	17.12.11-17.12.17			1			1				1					1	1				2						
51	17.12.18-17.12.24																				1						
52	17.12.25-17.12.31						1									4											
合計		0	0	13	1	0	2	2	41	4	0	3	5	6	2	2	0	28	7	0	18	1	0	0	0	0	0

2 定点把握の対象感染症

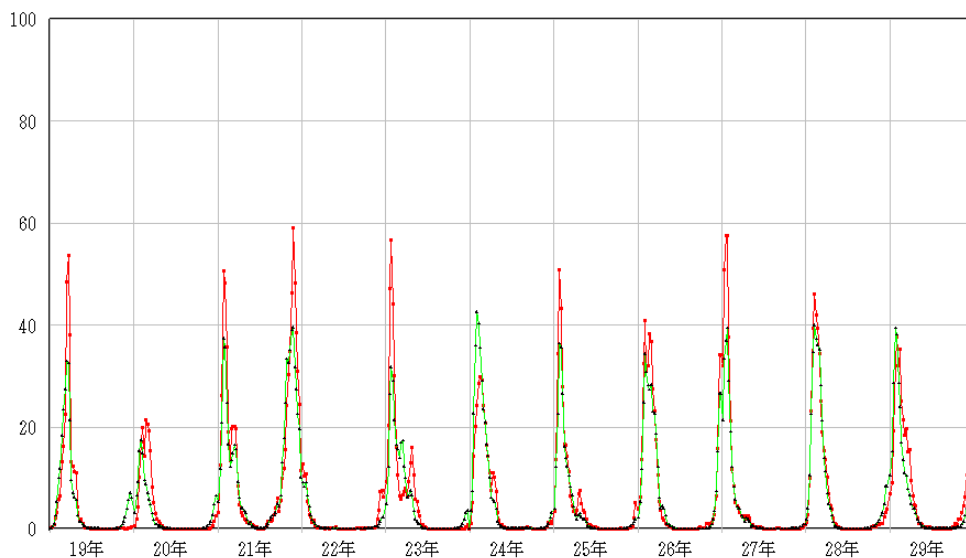
(1)インフルエンザ（高病原性鳥インフルエンザを除く）

平成 29 年の年間患者報告数は 29,967 人で、前年（25,026 人）より増加した。流行の推移は全国と同様であった。前年第 50 週より定点当たり患者報告数が流行の目安となる「1.0」を超え、第 4 週には流行警報レベル「30」を超える 32.04 となり、第 5 週にピーク（37.77）を迎えた。第 13 週まで終息基準値「10」以上にとどまり警報が維持されたが、その後は減少し、第 21 週から第 41 週まで 1.00 以下で推移した。

平成29年 定点当たり患者数 年次比較図 【インフルエンザ】



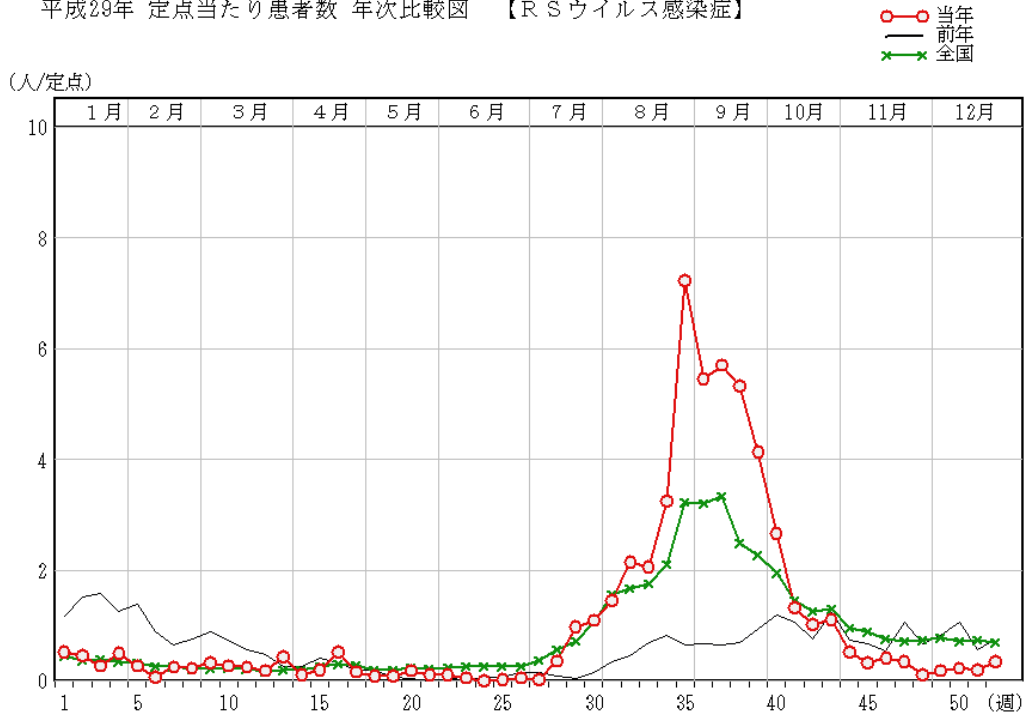
(人/定点)



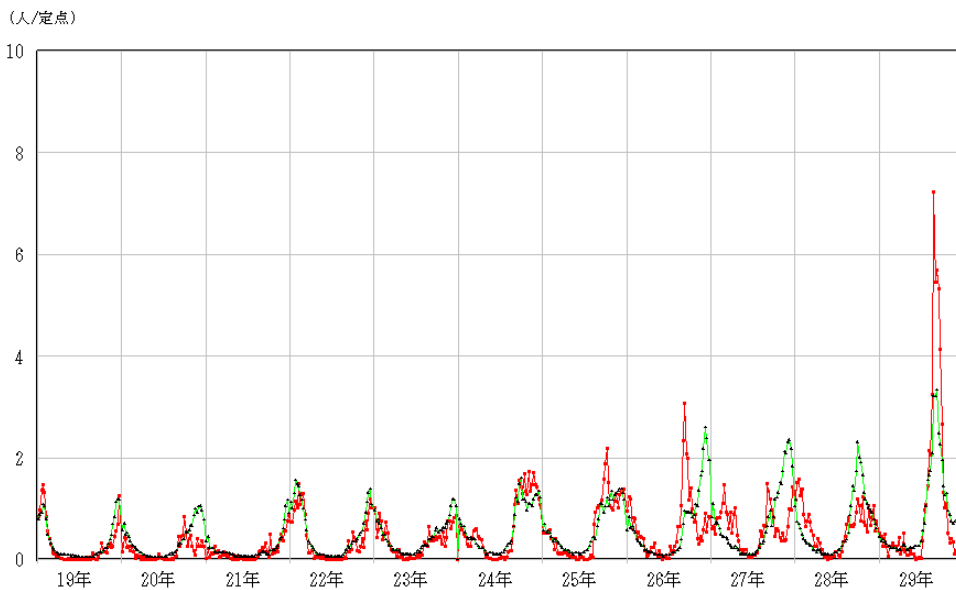
(2)RS ウイルス感染症

平成 29 年の年間患者報告数は 2,362 人で、前年(1,384 人)より増加した。例年冬季に流行が見られる傾向にあるが、8、9 月において全国より高い値で推移し、過去 10 年で最多の患者数であった。

平成29年 定点当たり患者数 年次比較図 【RSウイルス感染症】



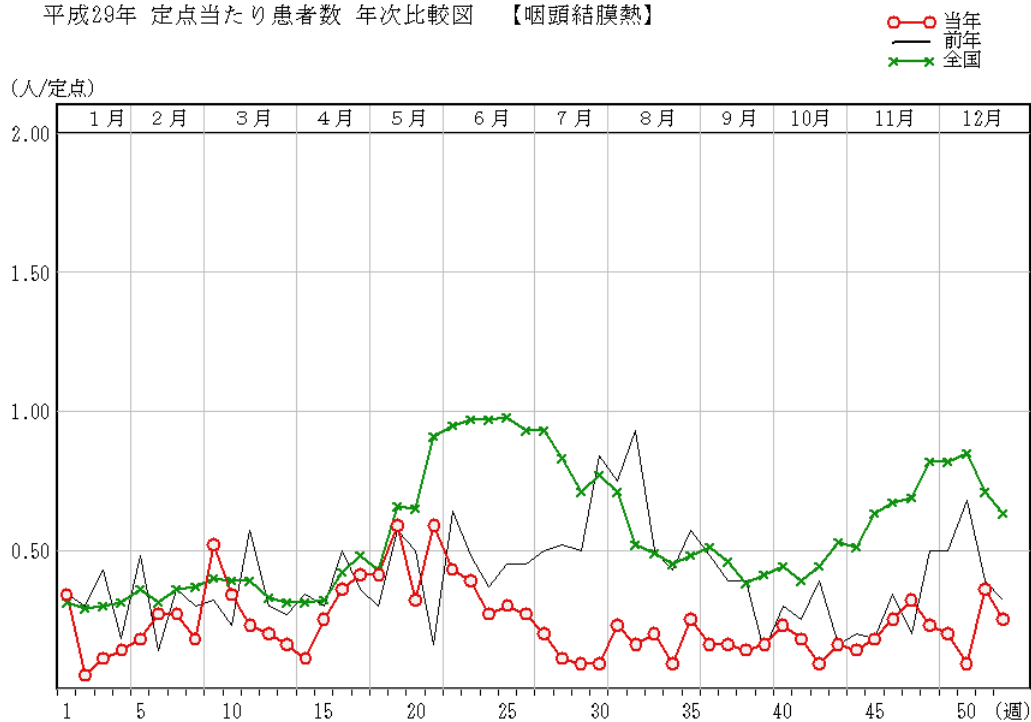
—○— 長崎県 RSウイルス感染症 —×— 全国 RSウイルス感染症



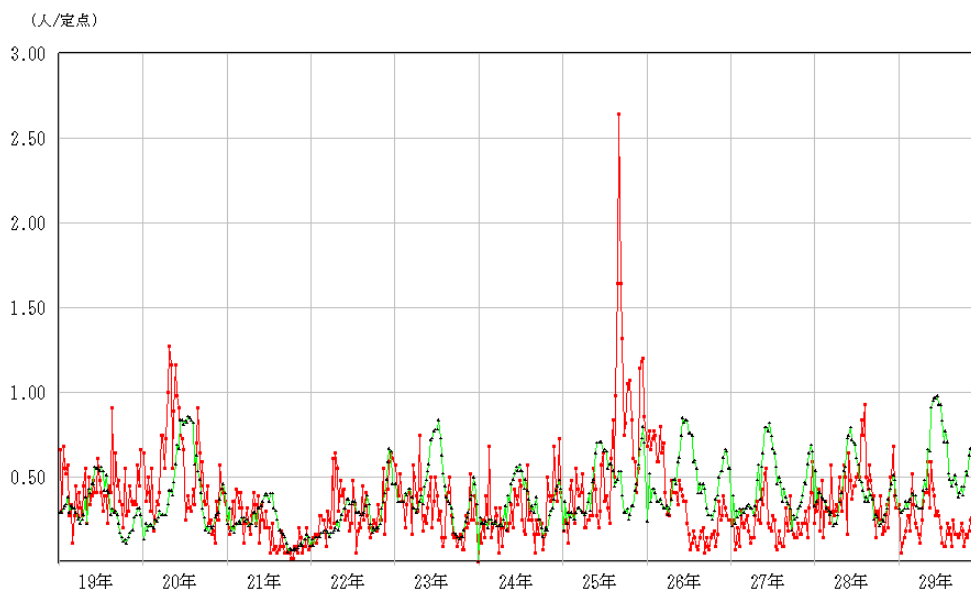
(3)咽頭結膜熱

平成29年の年間患者報告数は547人で、前年(968人)より減少した。年間を通じて、全国より低い値で推移し、警報レベル「3.0」を超えた週はなかった。

平成29年 定点当たり患者数 年次比較図 【咽頭結膜熱】



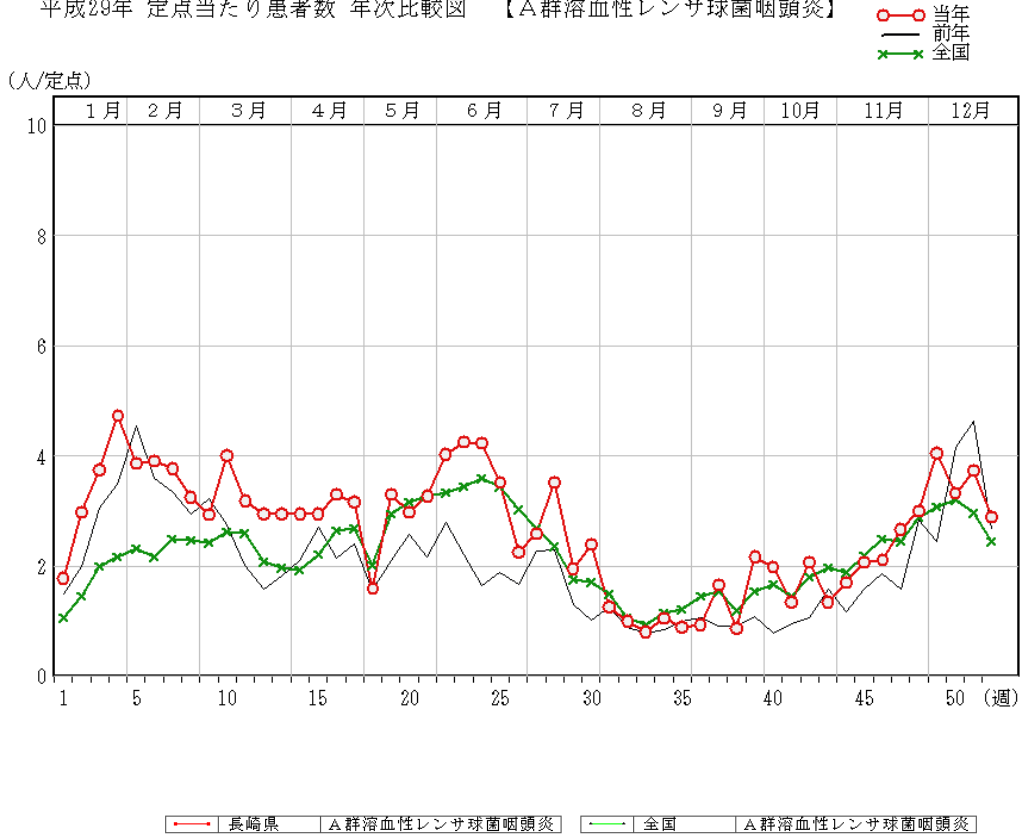
— 長崎県 咽頭結膜熱 — 全国 咽頭結膜熱



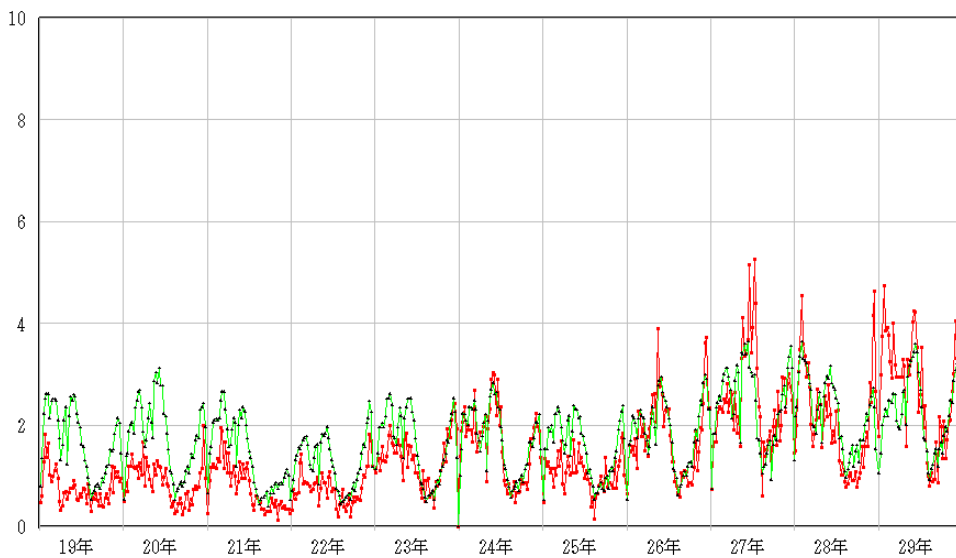
(4)A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

平成 29 年の年間患者報告数は 6,121 人で、前年(4,667 人)より増加した。1 月から 4 月にかけて、全国より高い値で推移したが、5 月以降、流行の推移は全国と同様であった。本年は、過去 10 年の中で患者数が最も多かった。

平成29年 定点当たり患者数 年次比較図 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】



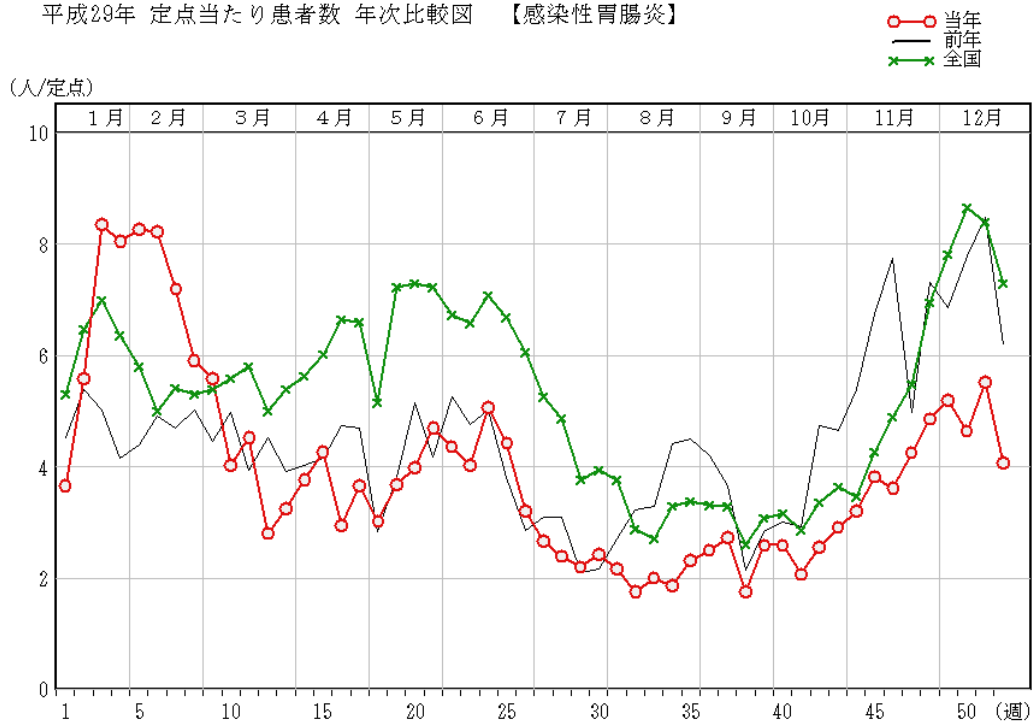
(人/定点)



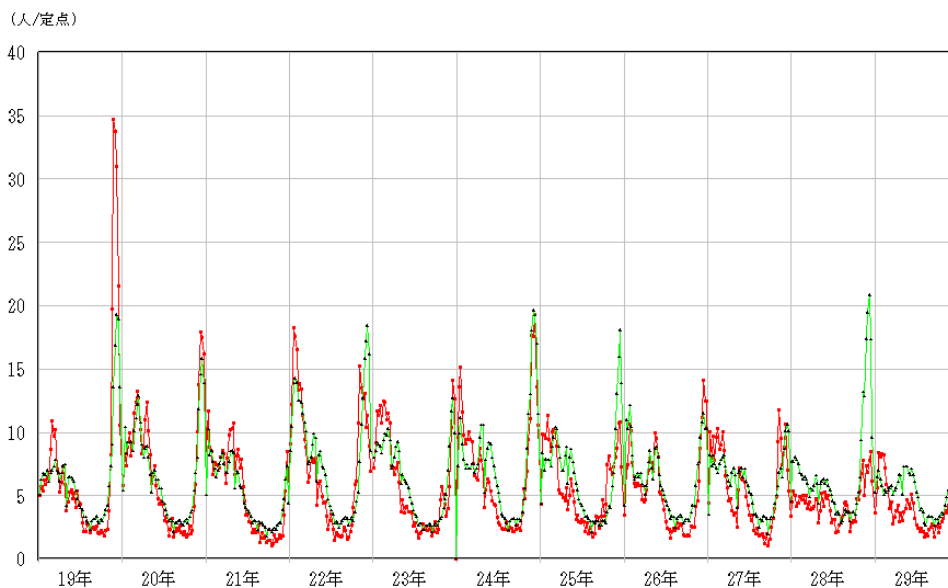
(5) 感染性胃腸炎

平成29年の年間患者報告数は9,028人で、前年(10,249人)より減少した。例年同様、冬季に患者数の増加を認めた。警報レベル開始基準値の「20」を超えた週はなかった。過去10年において、最も少ない患者数であった。

平成29年 定点当たり患者数 年次比較図 【感染性胃腸炎】



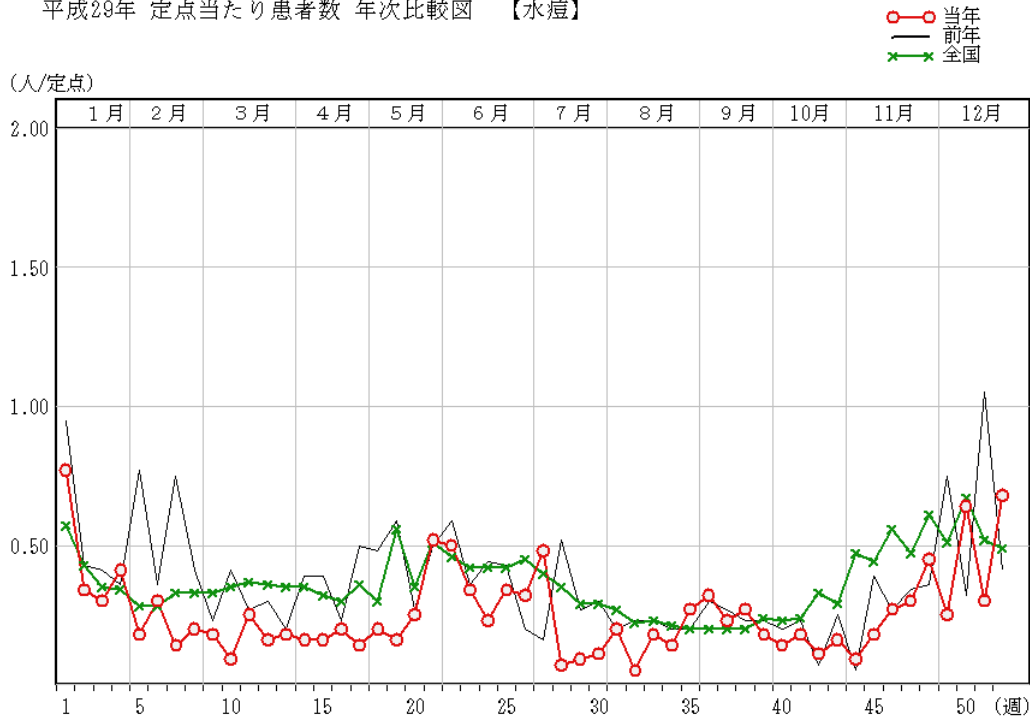
— 長崎県 感染性胃腸炎 — — 全国 感染性胃腸炎 —



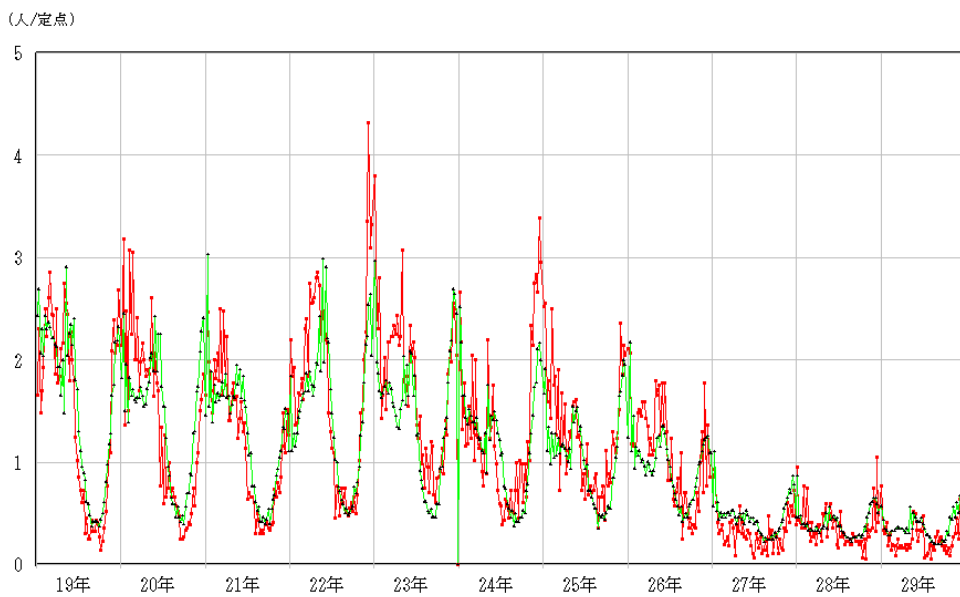
(6)水痘

平成29年の年間患者報告数は588人で、前年(846人)より減少した。年間を通じて、大きな流行は認められなかった。過去10年で比較すると、水痘ワクチンが平成26年に定期予防接種に追加された翌年以降、年間患者数の減少傾向が顕著に認められる。

平成29年 定点当たり患者数 年次比較図 【水痘】



—●— 長崎県 水痘 —■— 全国 水痘

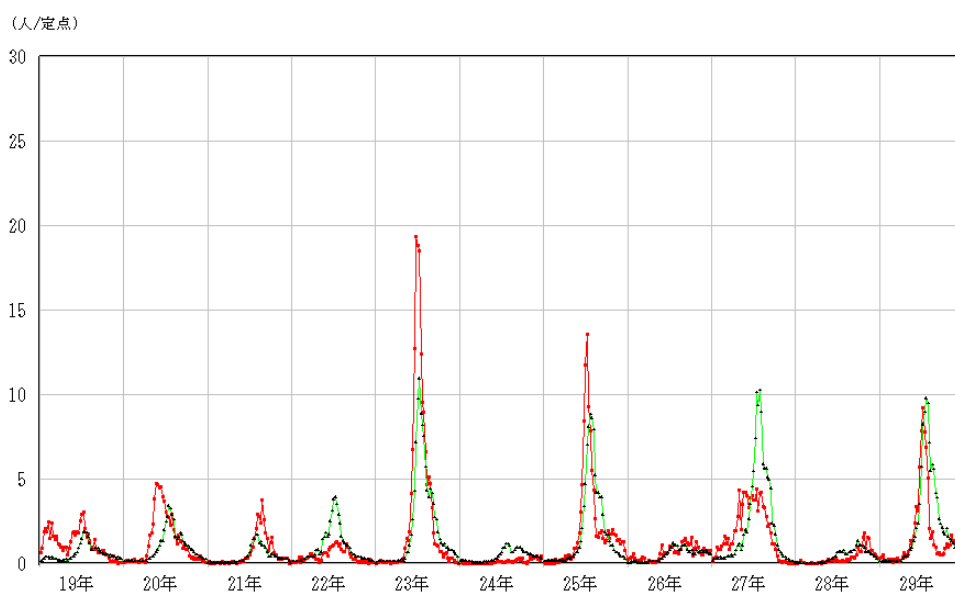
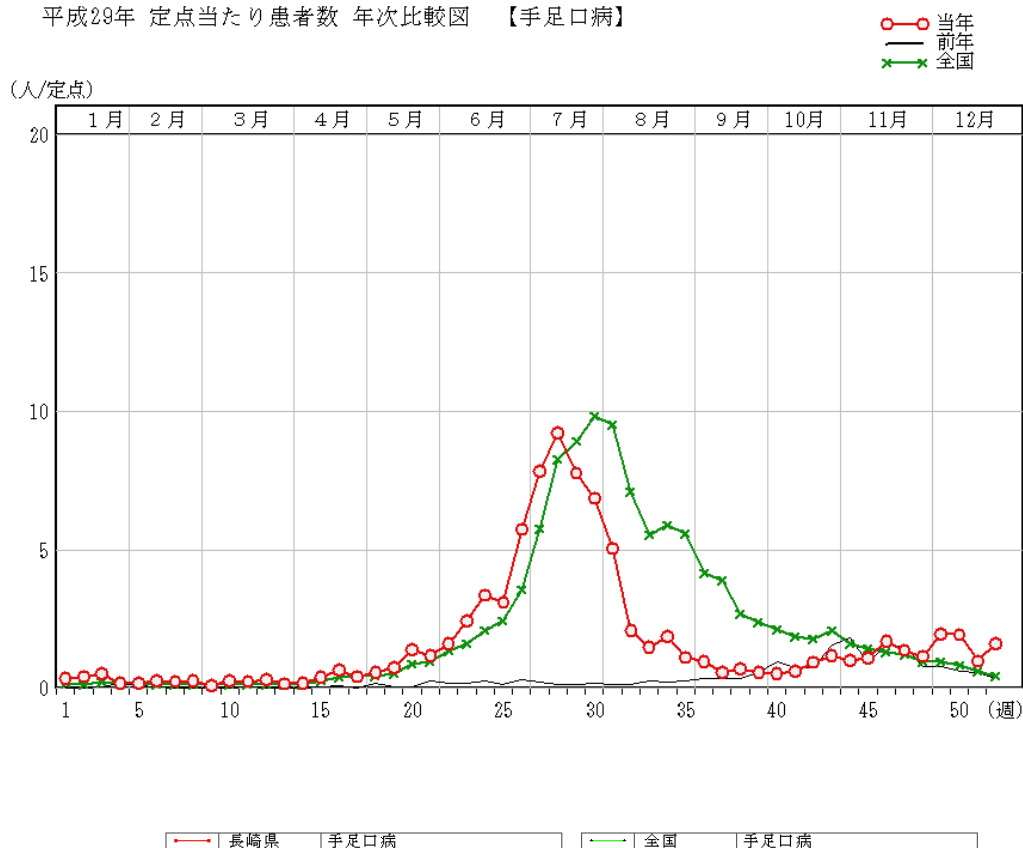


(7)手足口病

平成 29 年の年間患者報告数は 3,828 人で、前年(809 人)より大幅に増加した。6 月から患者数が増加し、第 26 週に警報開始基準値「5」を超えて、第 32 週まで警報レベルで推移した。

過去 10 年の推移を見ると、1 年おきに警報レベル基準値を超える流行を示す傾向が認められる。

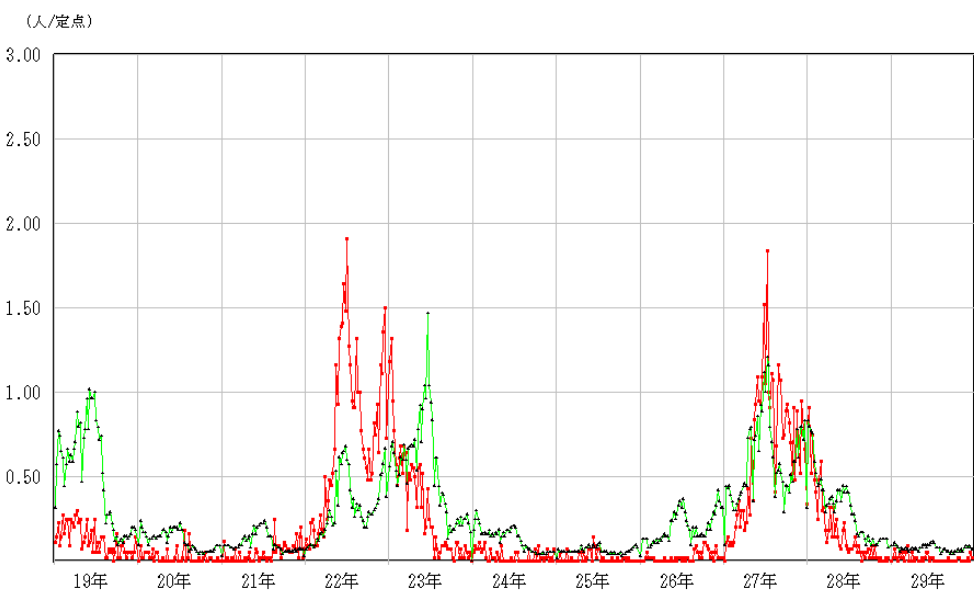
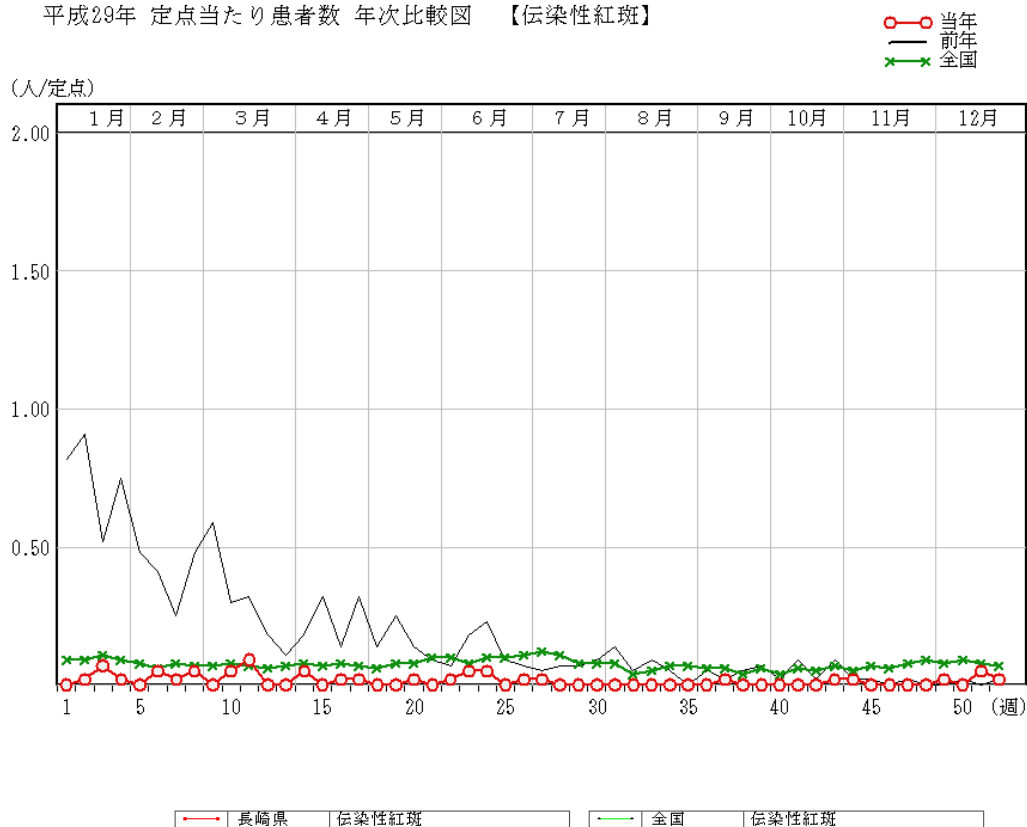
平成29年 定点当たり患者数 年次比較図 【手足口病】



(8)伝染性紅斑

平成 29 年の患者報告数は 35 人で、前年(415 人)より大幅に減少した。年間を通じて全国より低い値で推移し、目立った流行はなかった。

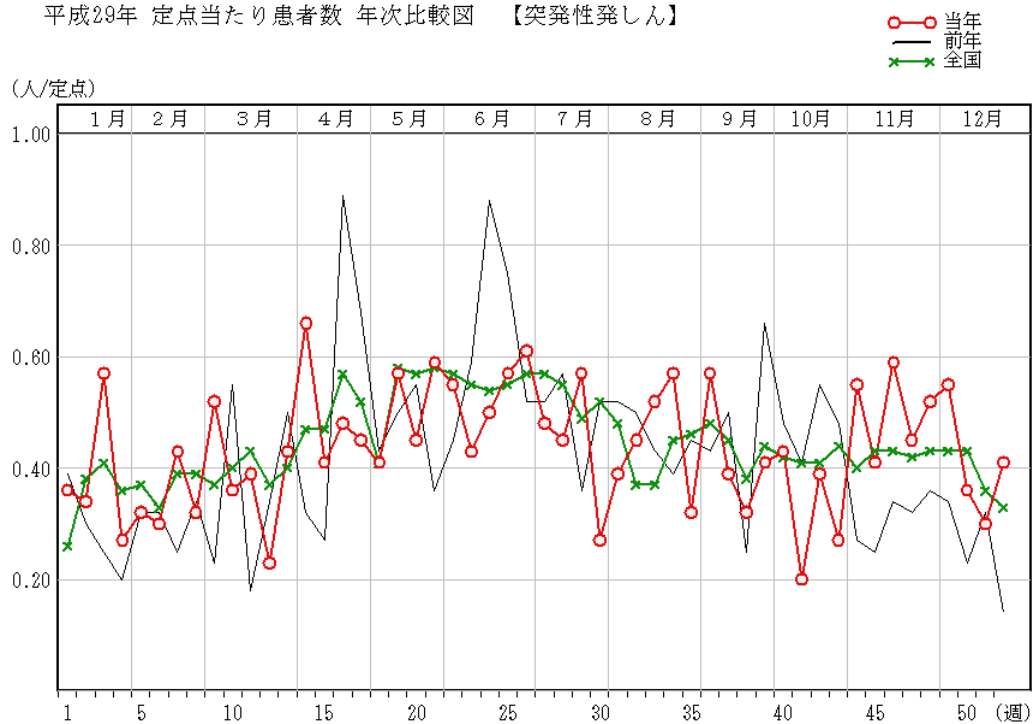
平成29年 定点当たり患者数 年次比較図 【伝染性紅斑】



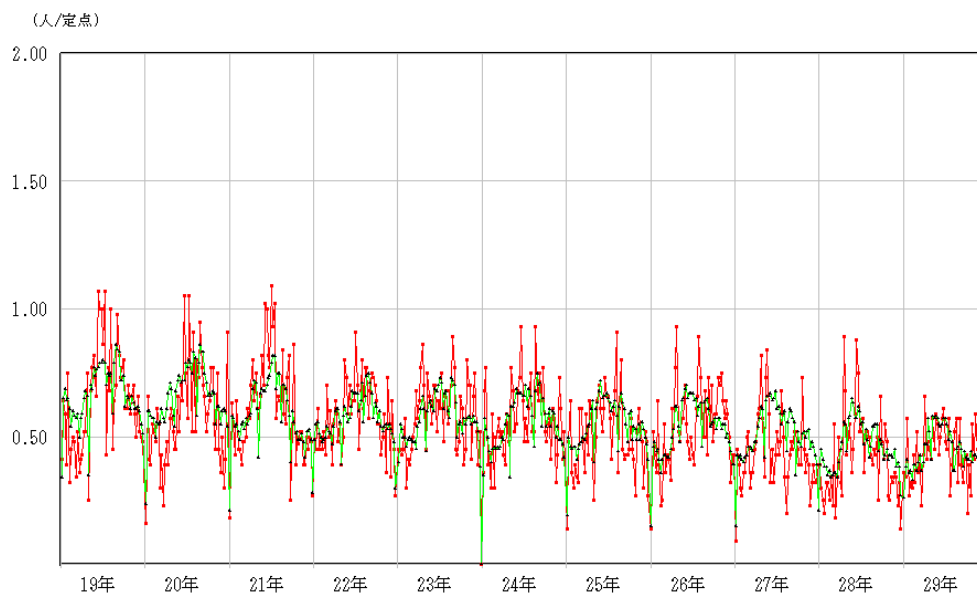
(9)突発性発しん

平成 29 年の年間患者報告数は 997 人で、前年(965 人)より増加した。年間を通じて増減を繰り返しながらも全国と同様に推移し、定点当たり患者報告数が 1.00 を超える週はなかった。

平成29年 定点当たり患者数 年次比較図 【突発性発しん】



—○— 長崎県 突発性発しん —×— 全国 突発性発しん

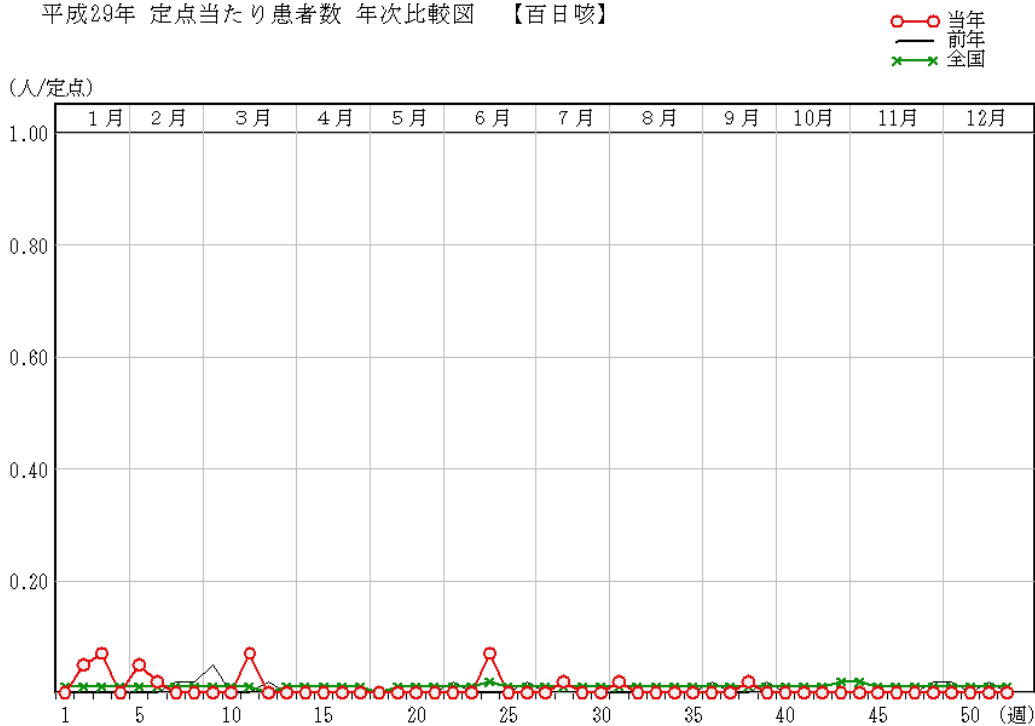


(10)百日咳

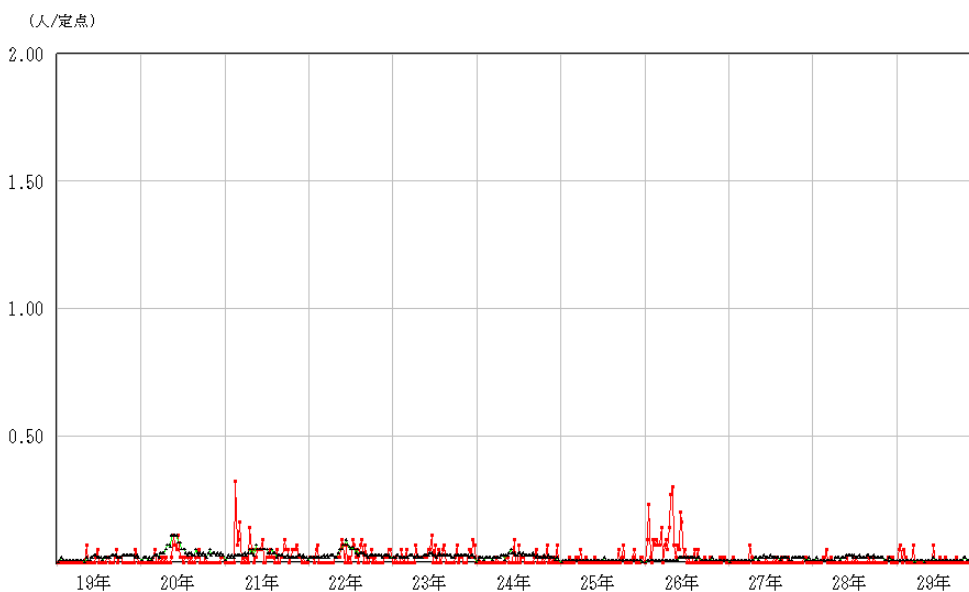
平成29年の年間患者報告数は16人で、前年(13人)より増加したが、定点当たり患者報告数が0.1を超える週はなかった。

平成30年1月1日より、全数把握疾患となった。

平成29年 定点当たり患者数 年次比較図 【百日咳】



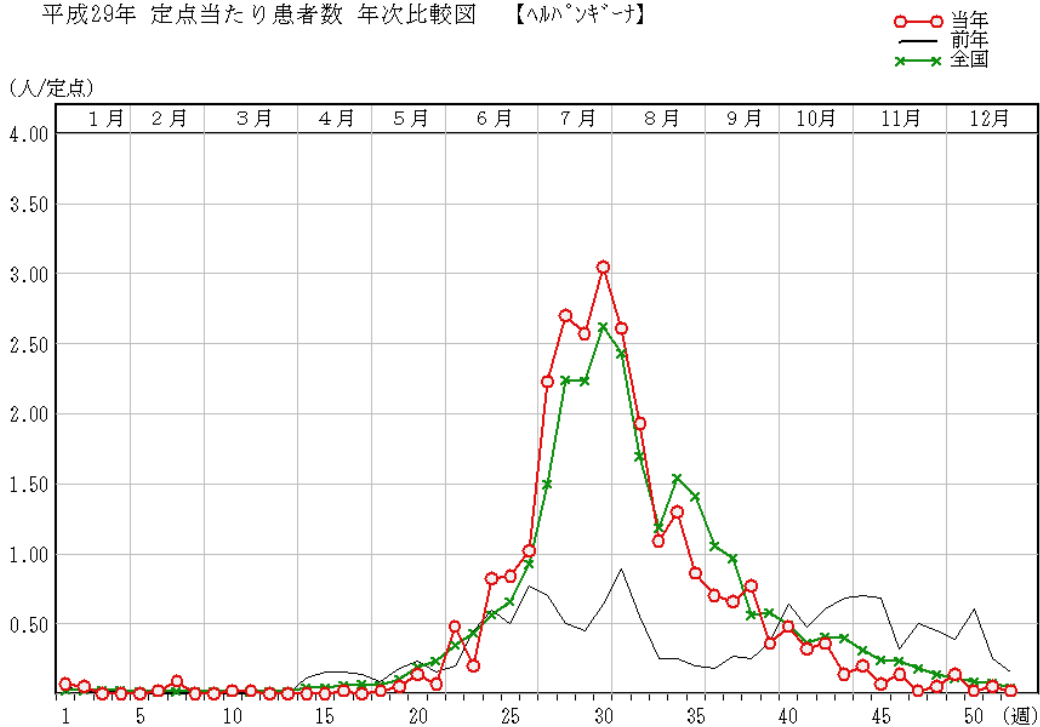
— 長崎県 百日咳 — 全国 百日咳



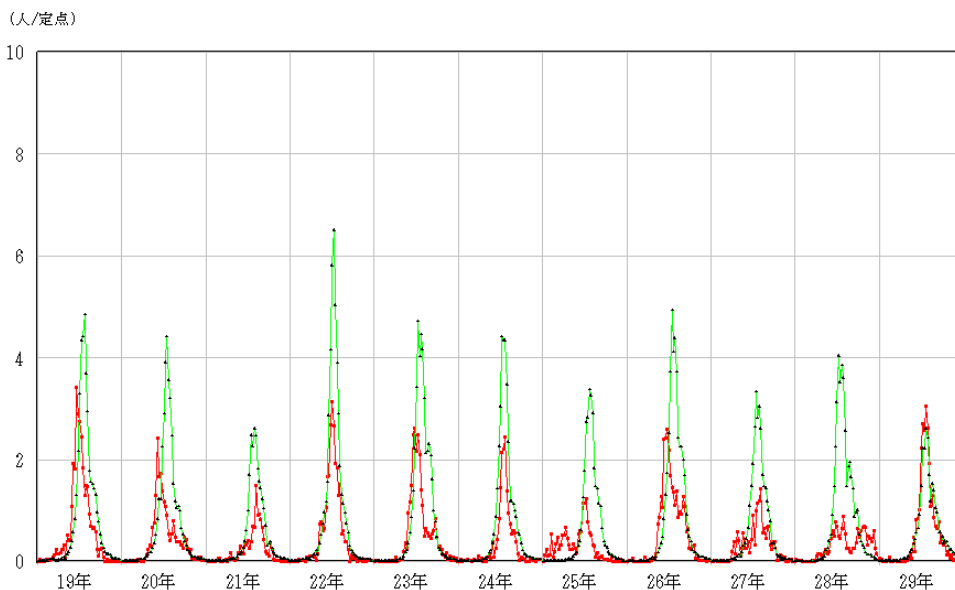
(11)ヘルパンギーナ

平成 29 年の年間患者報告数は 1,175 人で、前年(698 人)より大幅に増加した。夏に患者数が増加し、7月にピークを迎えた。年間を通じて、全国と同様に推移した。警報開始基準値「6.0」を超えることはなく、大きな流行は認められなかった。

平成29年 定点当たり患者数 年次比較図 【ヘルパンギーナ】



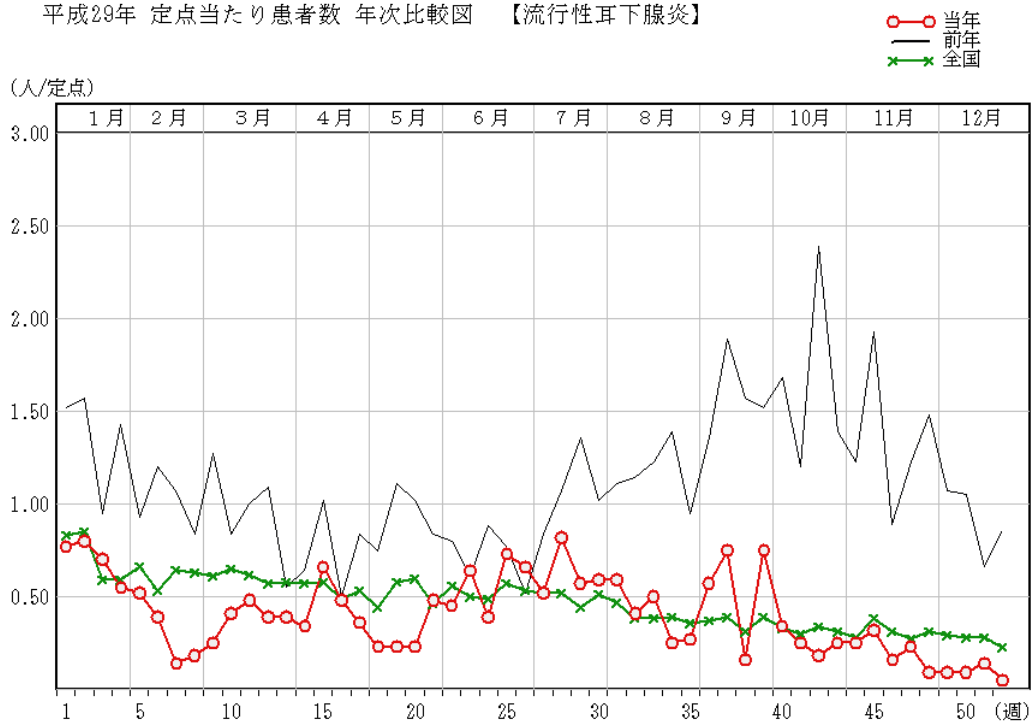
長崎県 ヘルパンギーナ 全国 ヘルパンギーナ



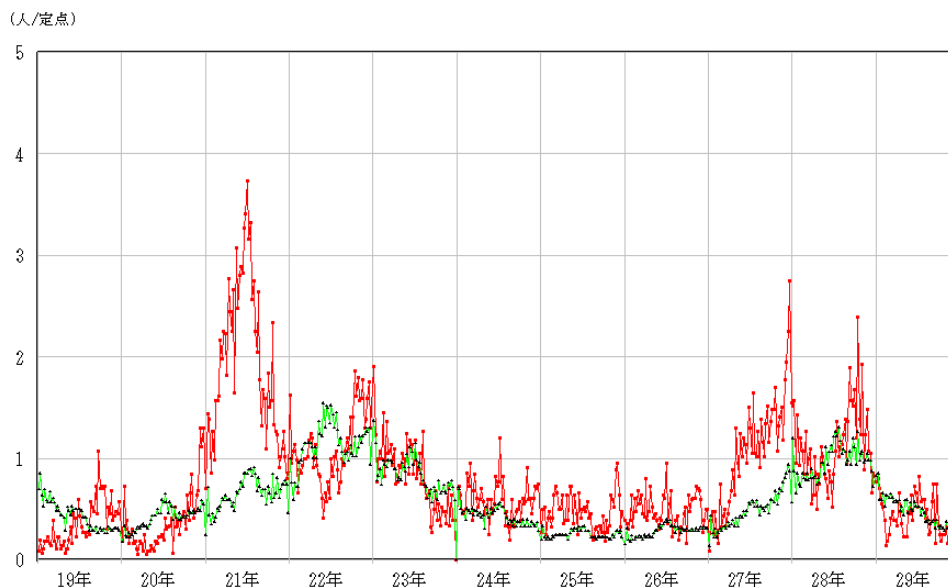
(12)流行性耳下腺炎

平成 29 年の年間患者報告数は 924 人で、前年(2,555 人)より大幅に減少した。増減を繰り返しながら、年間を通じて概ね全国と同様に推移した。注意報レベル「3.0」を超える週はなかった。

平成29年 定点当たり患者数 年次比較図 【流行性耳下腺炎】



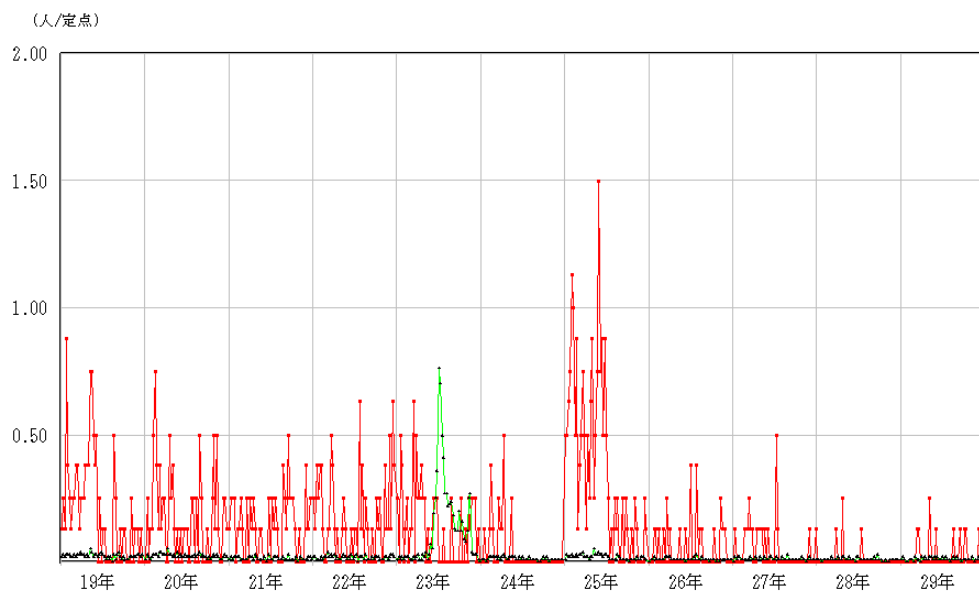
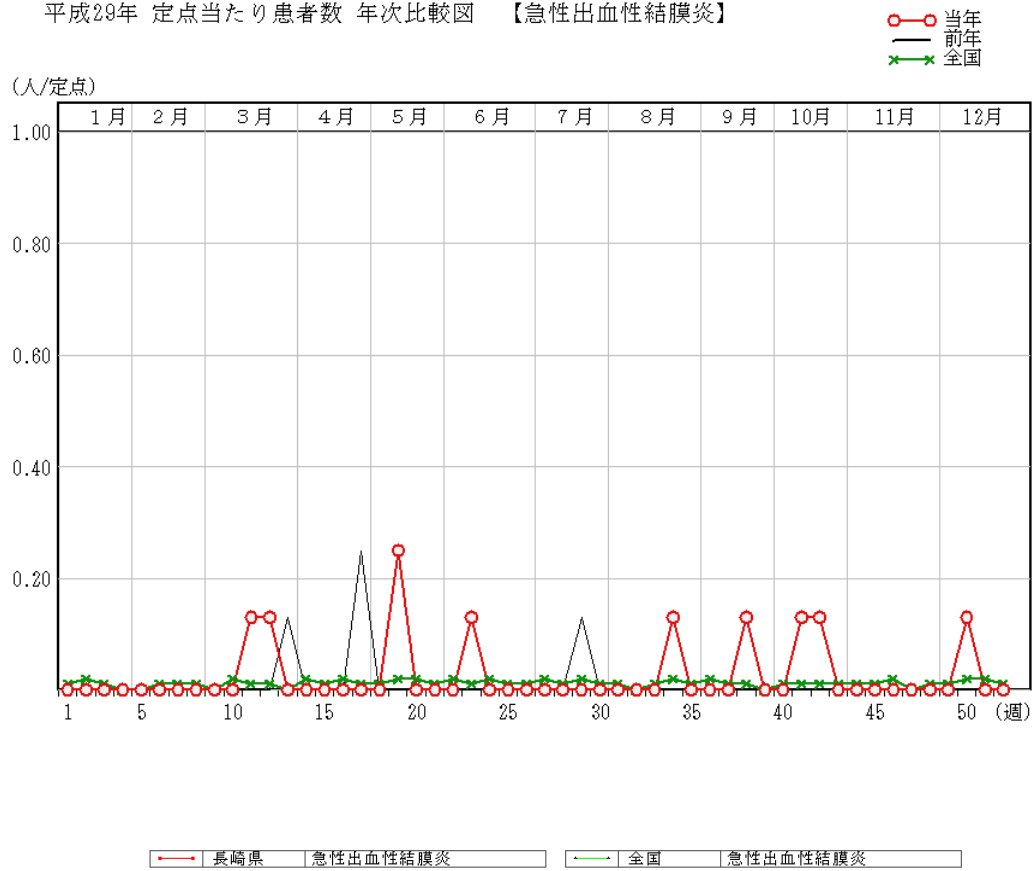
— 長崎県 流行性耳下腺炎 — 全国 流行性耳下腺炎



(13)急性出血性結膜炎

平成 29 年の年間患者報告数は 10 人で、前年(4 人)より増加した。本県の報告数は例年、全国よりも高値である。

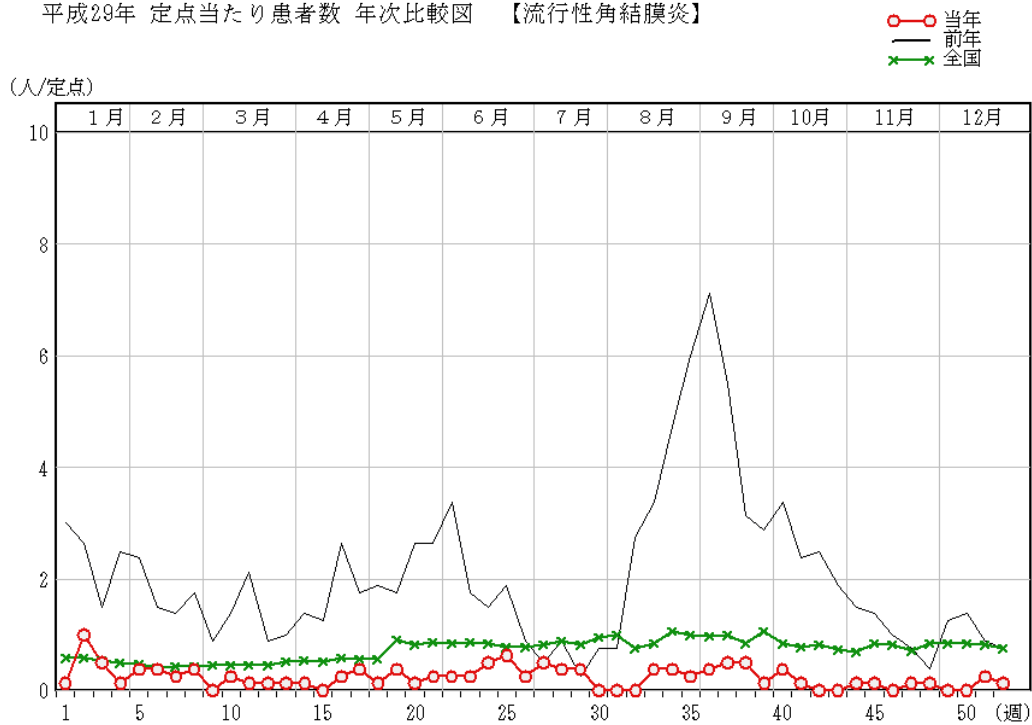
平成29年 定点当たり患者数 年次比較図 【急性出血性結膜炎】



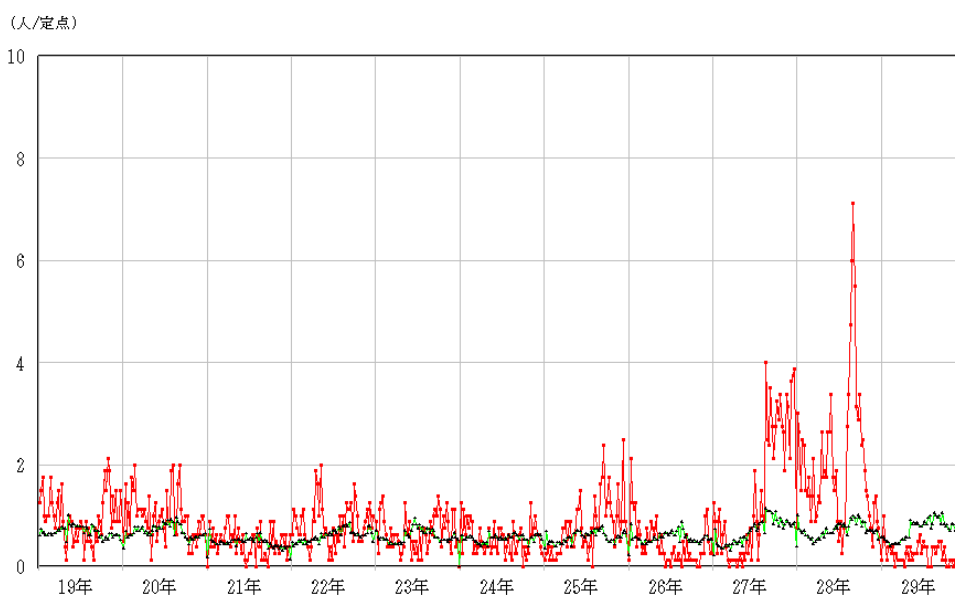
(14)流行性角結膜炎

平成 29 年の年間患者報告数は 99 人で、前年(849 人)より大幅に減少した。年間を通じて全国より低い値で推移し、患者報告数の大きな増加は認められず、1.00 以下で推移した。

平成29年 定点当たり患者数 年次比較図 【流行性角結膜炎】



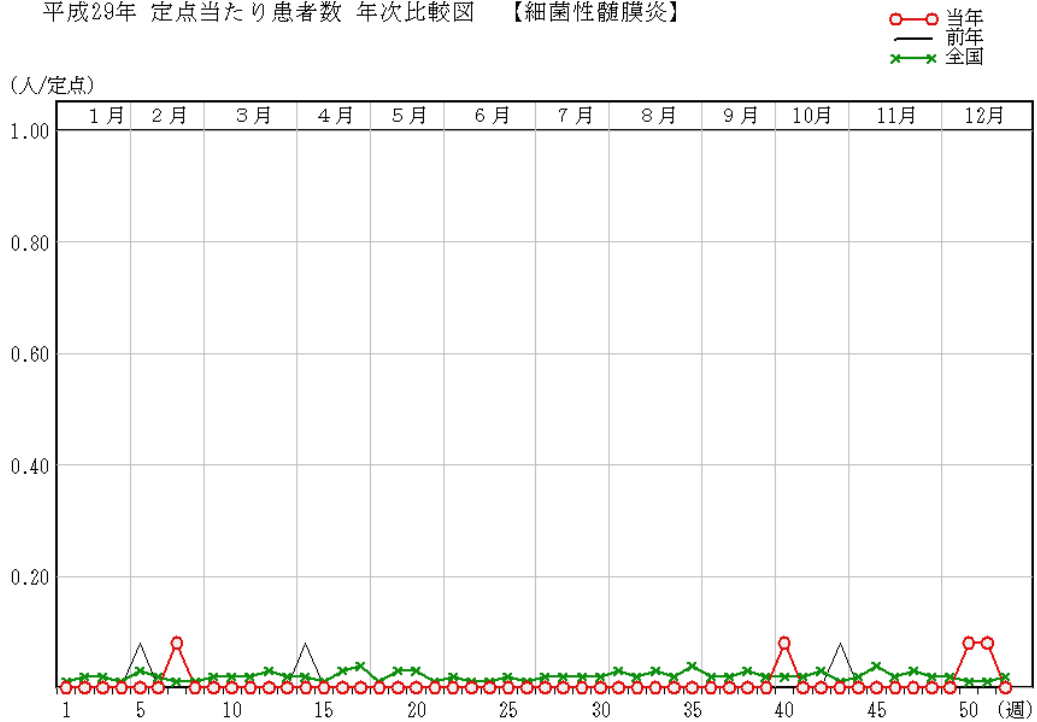
—○— 長崎県 流行性角結膜炎 —×— 全国 流行性角結膜炎



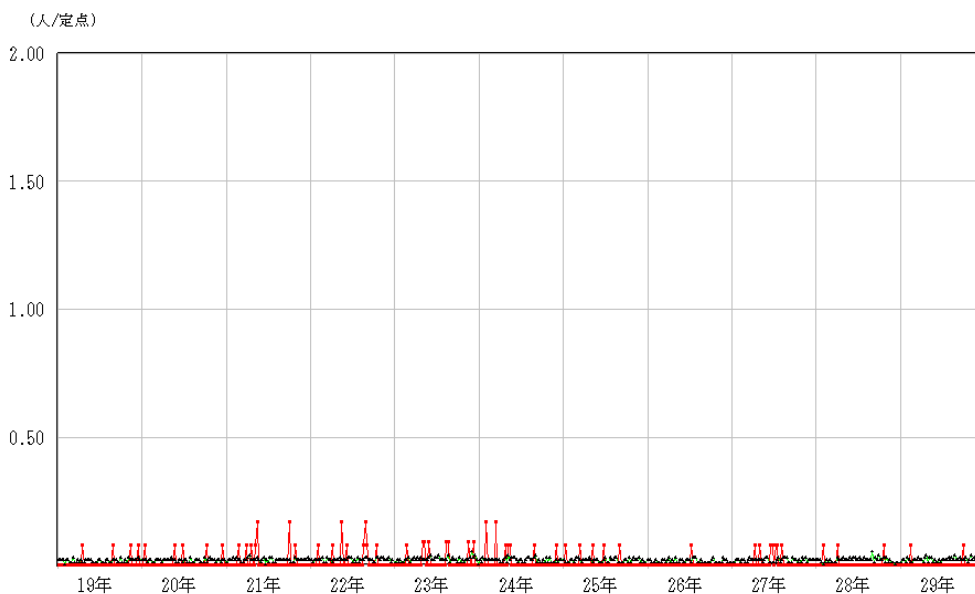
(15)細菌性髄膜炎

平成 29 年の年間患者報告数は 4 人で、前年(3 人)より増加した。2、10、12 月に報告があった。報告のうち 2 件から、「*Streptococcus agalactiae*」が検出された。

平成29年 定点当たり患者数 年次比較図 【細菌性髄膜炎】



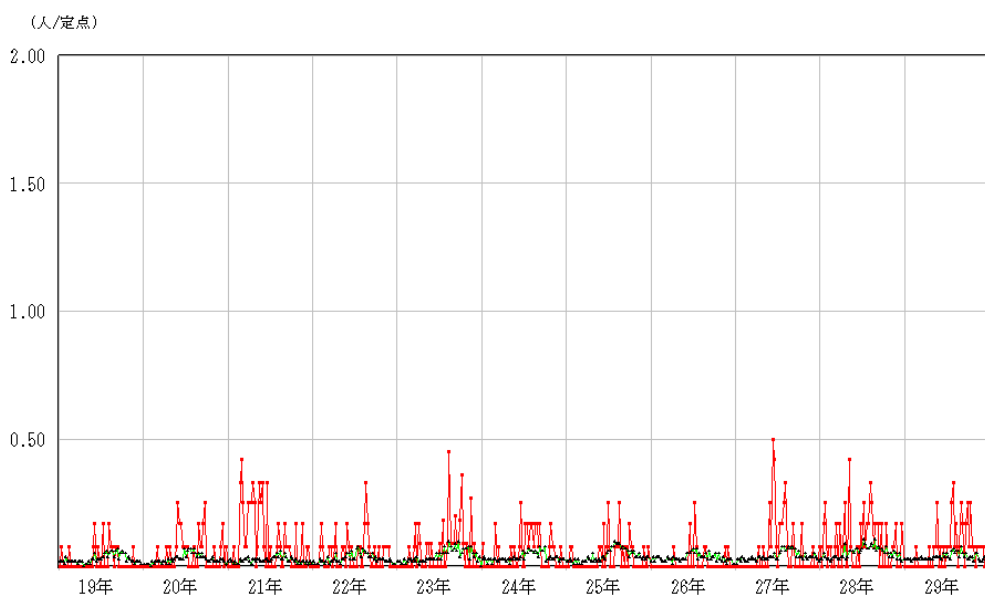
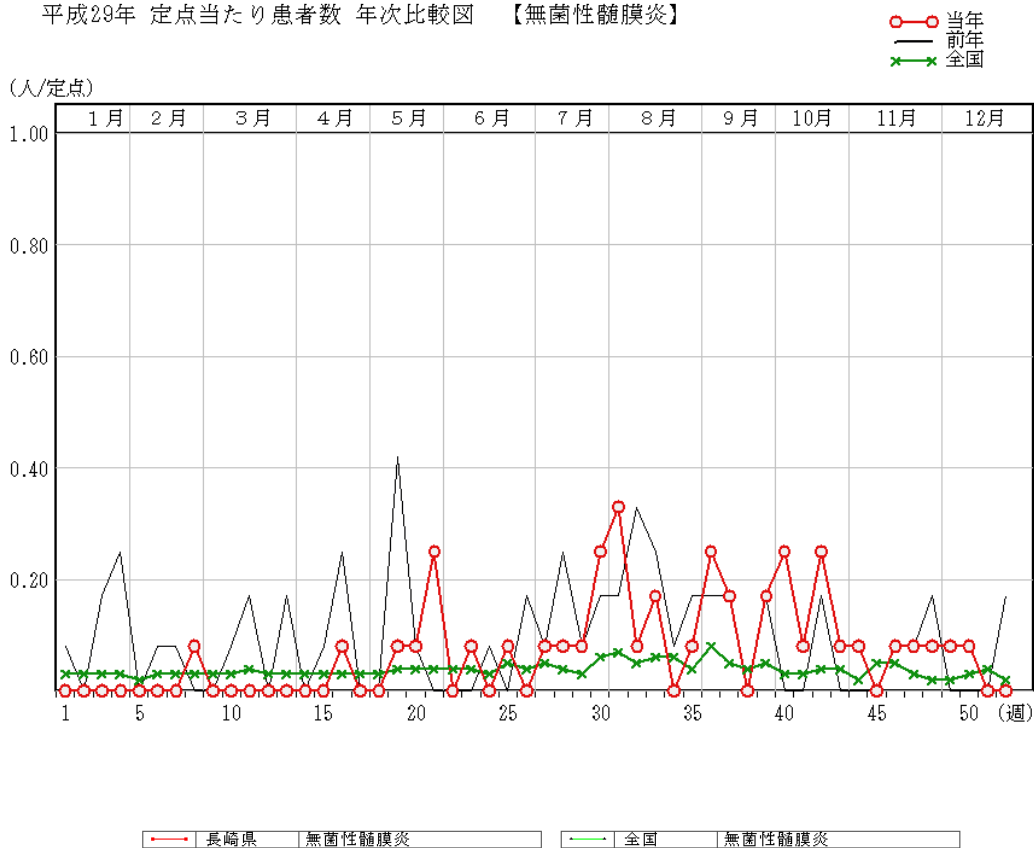
長崎県 細菌性髄膜炎 全国 細菌性髄膜炎



(16)無菌性髄膜炎

平成 29 年の年間患者報告数は 44 人で、前年(59 人)より減少した。本疾患の原因については、一部の検体から、コクサッキーウイルスおよびマイコプラズマが検出されたが、検体から細菌が見出されないことによる「菌の不検出」や「不明」による理由がほとんどであった。

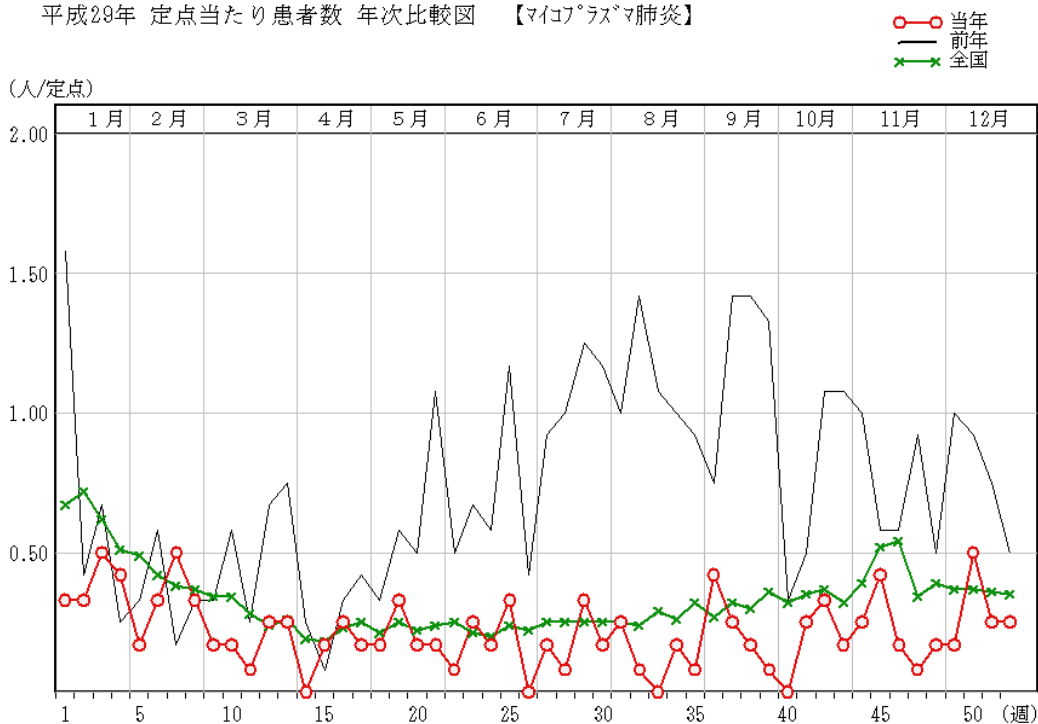
平成29年 定点当たり患者数 年次比較図 【無菌性髄膜炎】



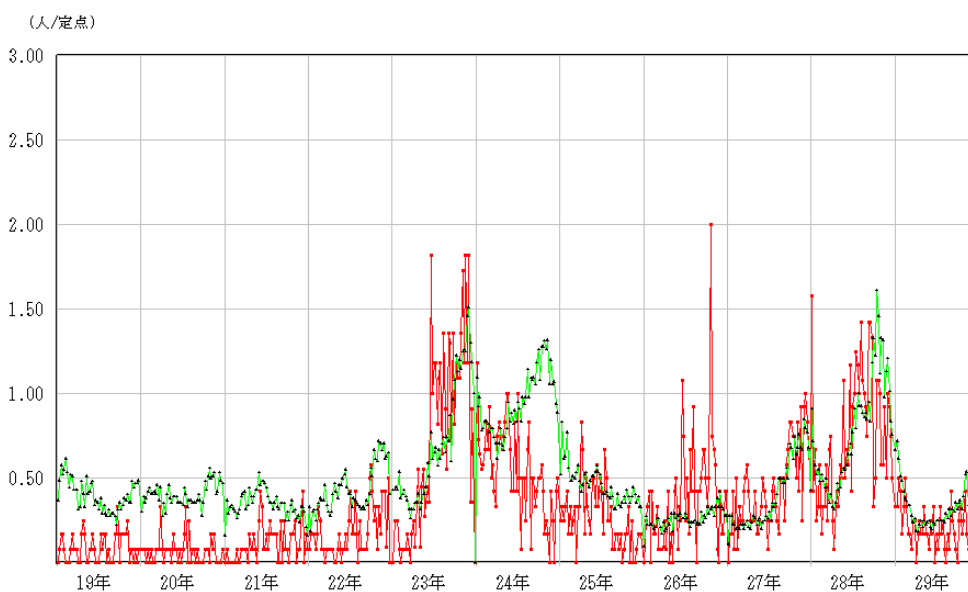
(17)マイコプラズマ肺炎

平成 29 年の年間患者報告数は 136 人で、前年(459 人)より大幅に減少した。年間を通じて増減を繰り返しながら推移した。昨年は、過去 10 年間で患者報告数が最も多かったが、本年は概ね全国より低い値で推移した。

平成29年 定点当たり患者数 年次比較図 【マイコプラズマ肺炎】



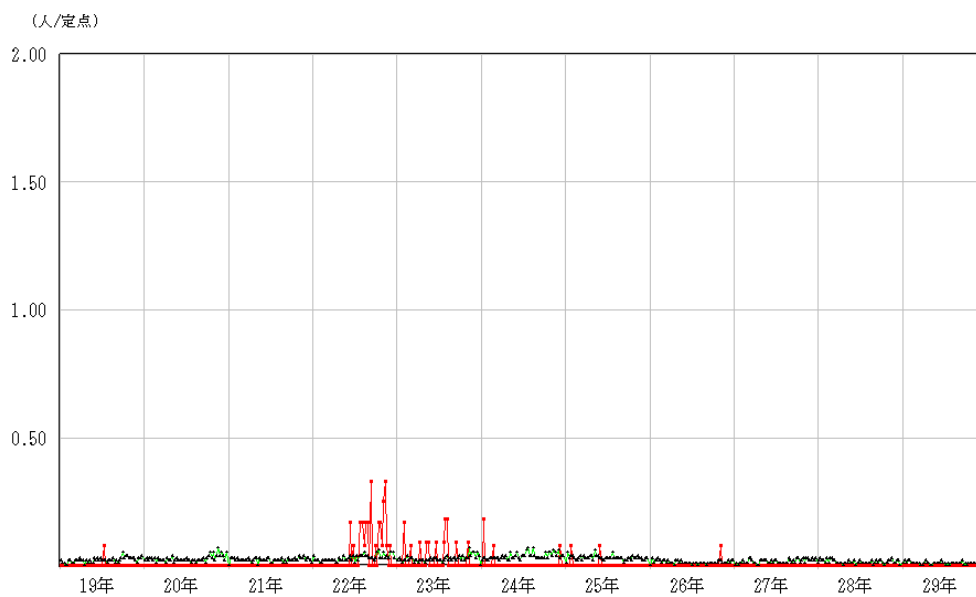
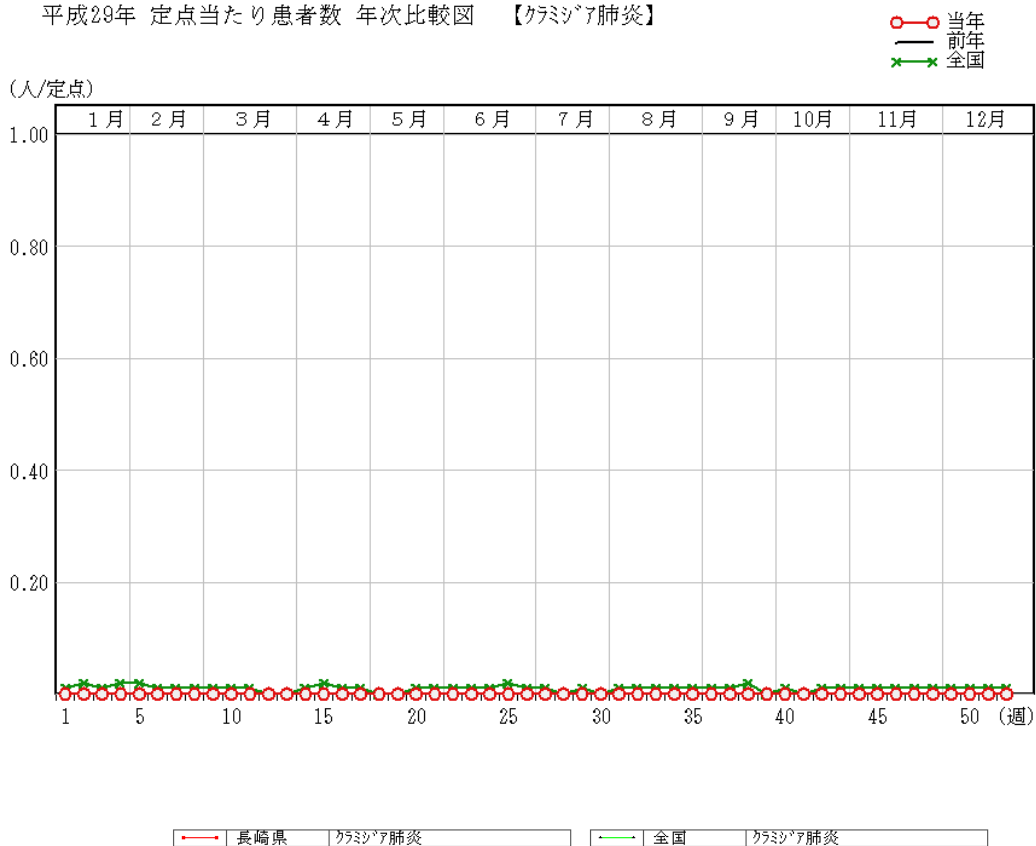
—○— 長崎県 | マイコプラズマ肺炎 —●— 全国 | マイコプラズマ肺炎



(18)クラミジア肺炎(オウム病は除く)

平成 29 年は前年と同様、患者の報告はなかった。
 全国でも定点当たり患者数 0~0.02 人と低い値で推移した。

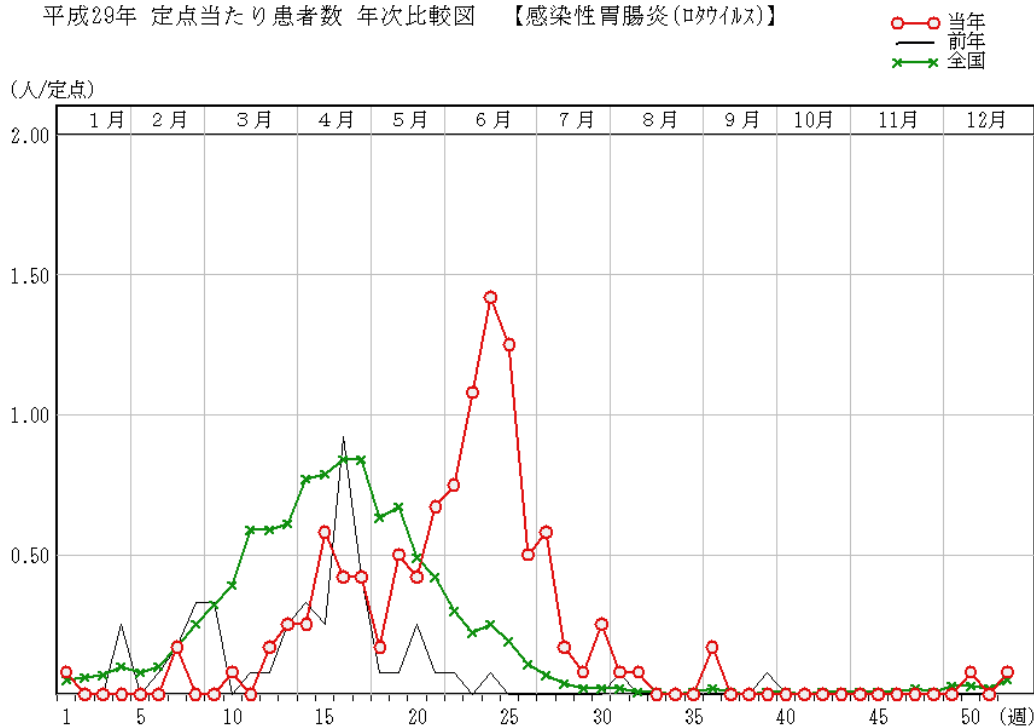
平成29年 定点当たり患者数 年次比較図 【クラミジア肺炎】



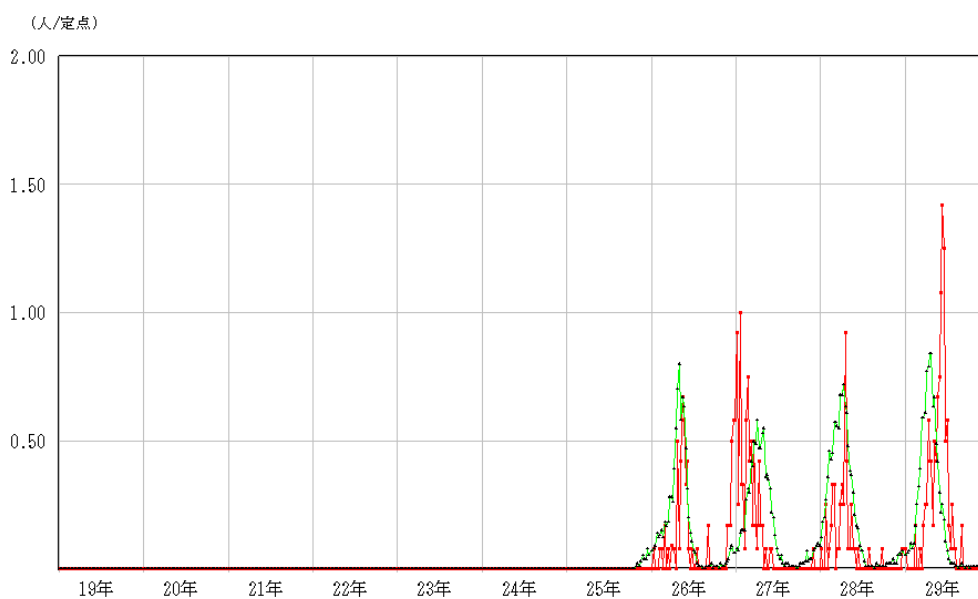
(19)感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る)

平成 29 年の年間患者報告数は 129 人で、前年(54 人)から増加した。全国では例年 3 月から 5 月に患者数が増加する傾向にあるが、長崎県は 6 月に患者数が増加した。最も定点当たり患者数が多かったのは、第 24 週の 1.42 であった。

平成29年 定点当たり患者数 年次比較図 【感染性胃腸炎(ロタウイルス)】



— 長崎県 感染性胃腸炎(ロタウイルス) — 全国 感染性胃腸炎(ロタウイルス)

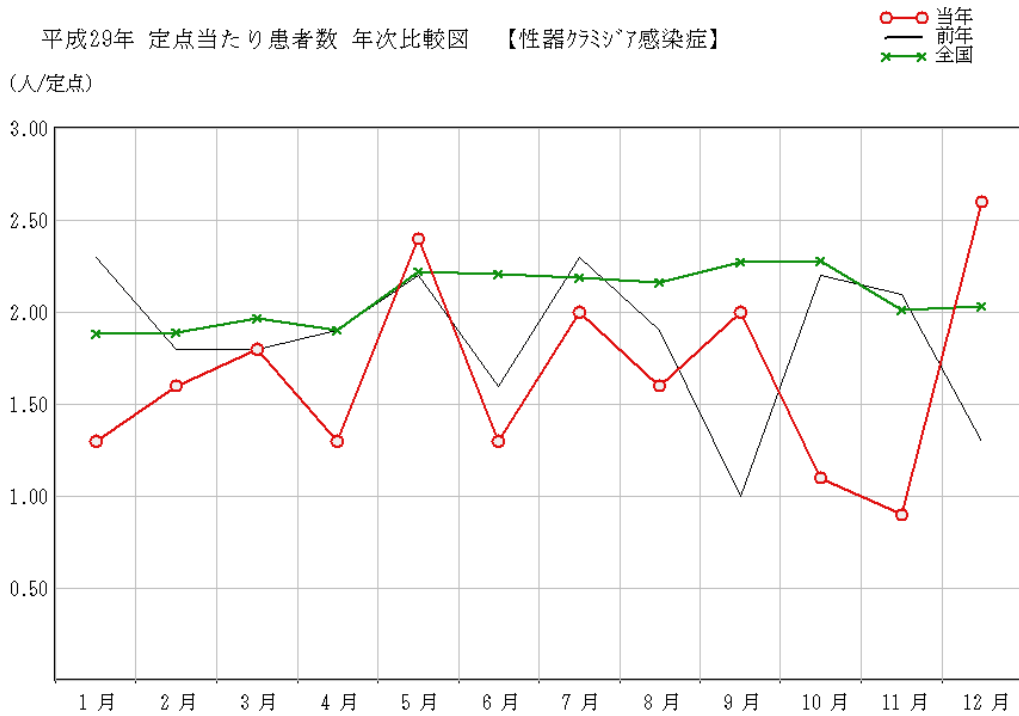


3 STD 定点報告の対象感染症

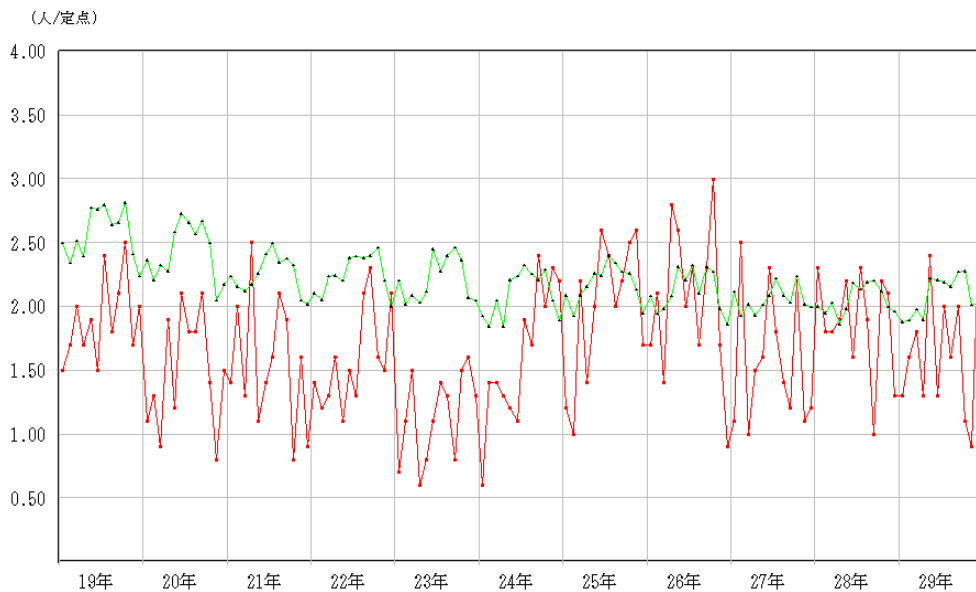
(1)性器クラミジア感染症

平成 29 年の年間患者報告数は男性 99 人(49.7%)、女性 100 人(50.3%)で、前年の男性 133 人(59.4%)、女性 91 人(40.6%)より総数は減少した。

性別では、男性、女性がほぼ同数であった。年齢別では、男女とも 20 代が最も多く、全体の半数以上を占めた。



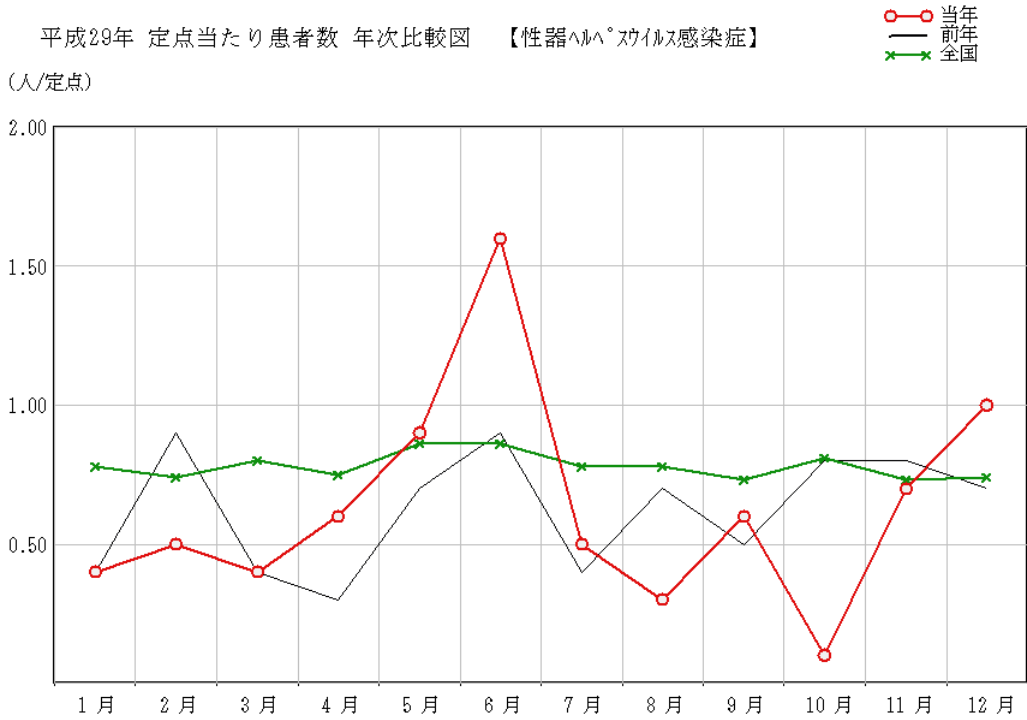
— 長崎県 性器クラミジア感染症 — 全国 性器クラミジア感染症



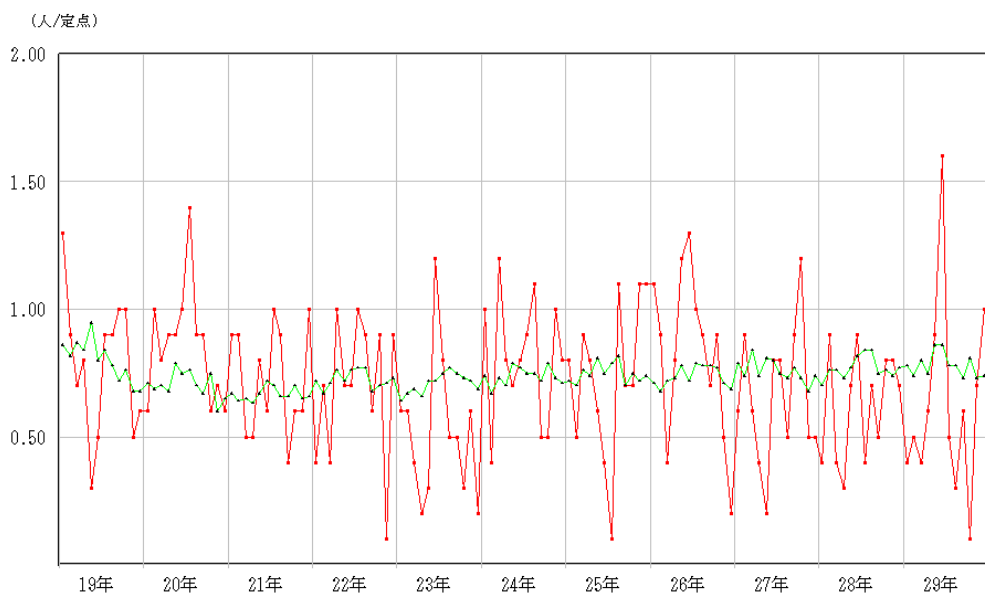
(2)性器ヘルペスウイルス感染症

平成 29 年の年間患者報告数は男性 17 人(22.4%)、女性 59 人(77.6%)で前年の男性 10 人(13.3%)、女性 65 人(86.7%)と、総数は同程度であった。

性別では、女性が多く、その割合は全国（女性 60.3%）より高かった。女性の年齢別では 25～29 歳が 13 人と最も多く、20 代、30 代で全体の 6 割以上を占めた。男性では、半数が 20 代、30 代であった。



—○— 長崎県 性器ヘルペスウイルス感染症 —●— 全国 性器ヘルペスウイルス感染症

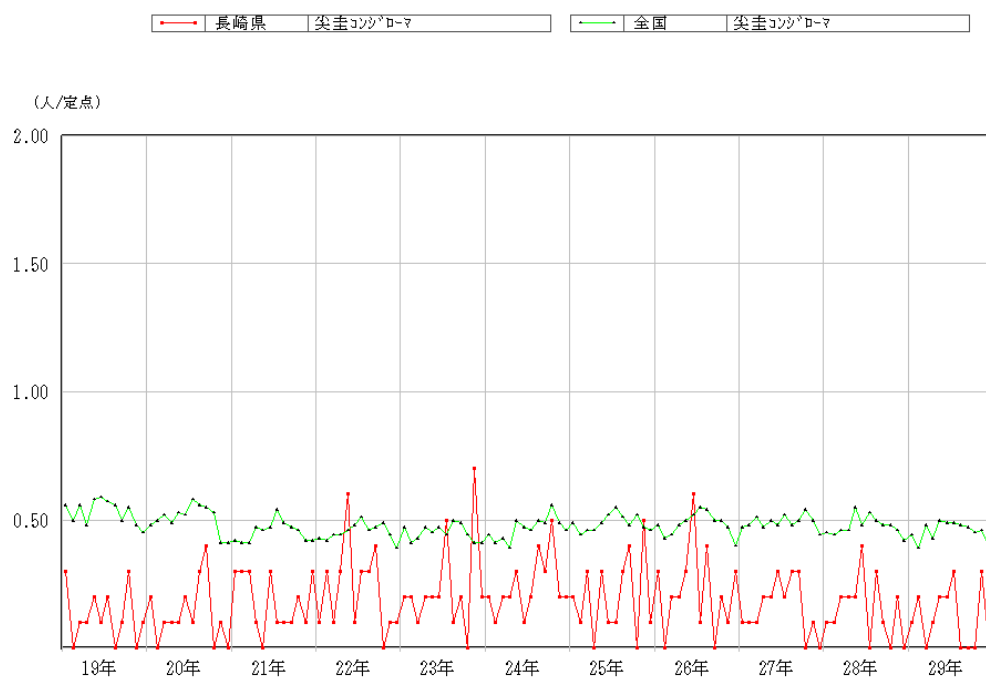
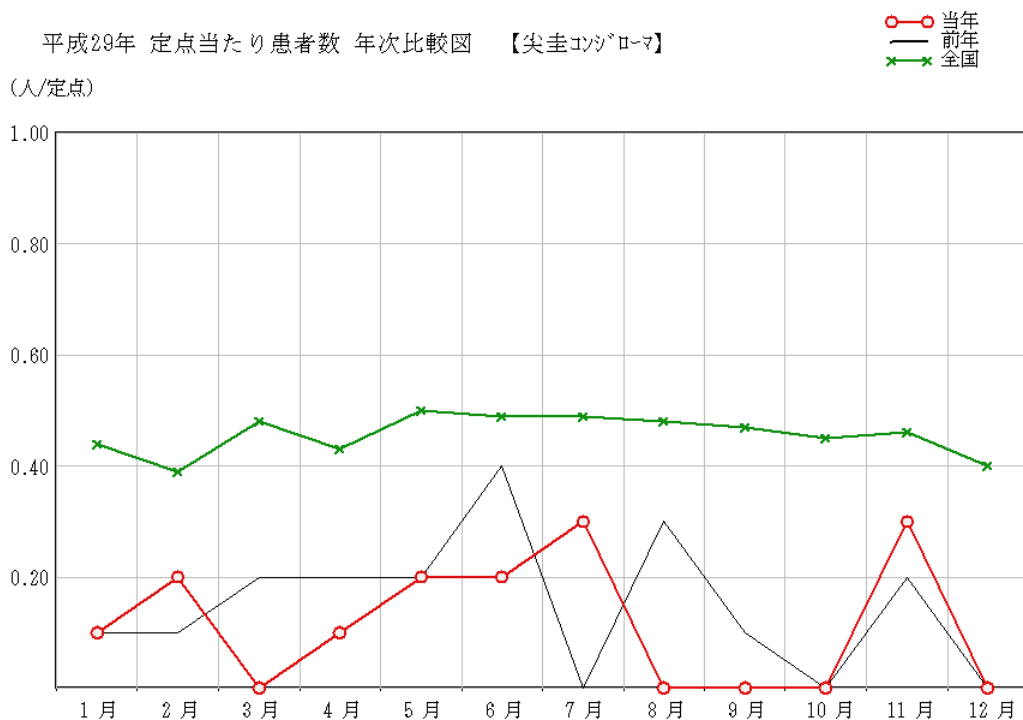


(3)尖圭コンジローマ

平成 29 年の年間患者報告数は男性 8 人(57.1%)、女性 6 人(42.9%)で、前年の男性 12 人(66.7%)、女性 6 人(33.3%)からわずかに減少した。

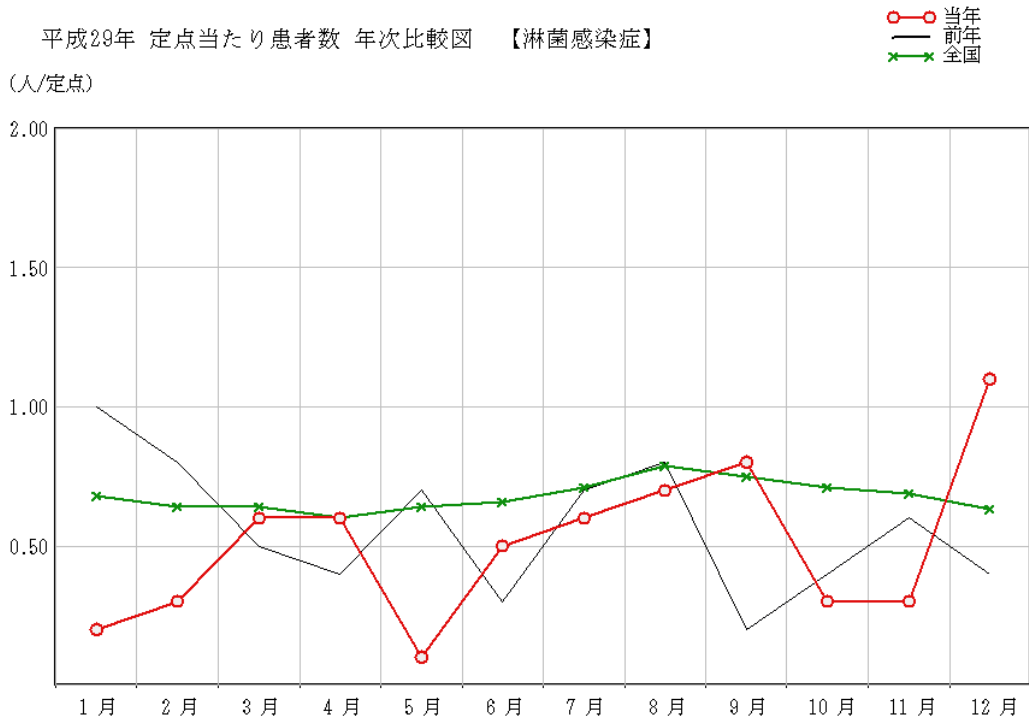
性別では男性が多く、年齢別では 20 代、30 代で全体の 7 割を占めた。

前年と同様、年間を通して全国より低い値で推移した。

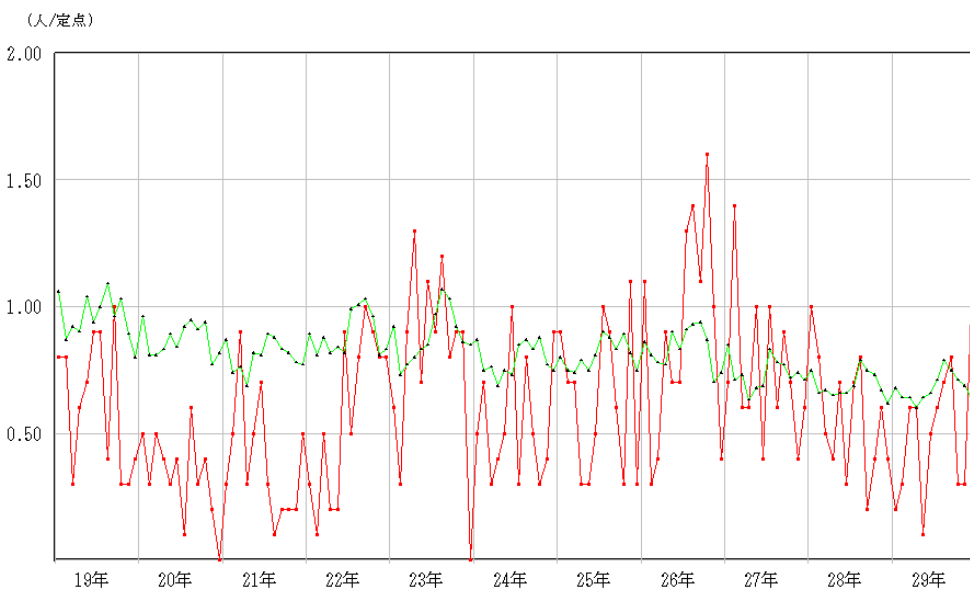


(4)淋菌感染症

平成 29 年の年間患者報告数は男性 47 人(77.0%)、女性 14 人(23.0%)で、前年の男性 58 人(85.3%)、女性 10 人(14.7%)と比較して総数はほぼ横ばいだった。性別では男性が 7 割以上、年齢別では 20 代が 49.2%、30 代が 27.9%を占め、いずれにおいても男性の患者報告数が多かった。



長崎県 淋菌感染症 全国 淋菌感染症

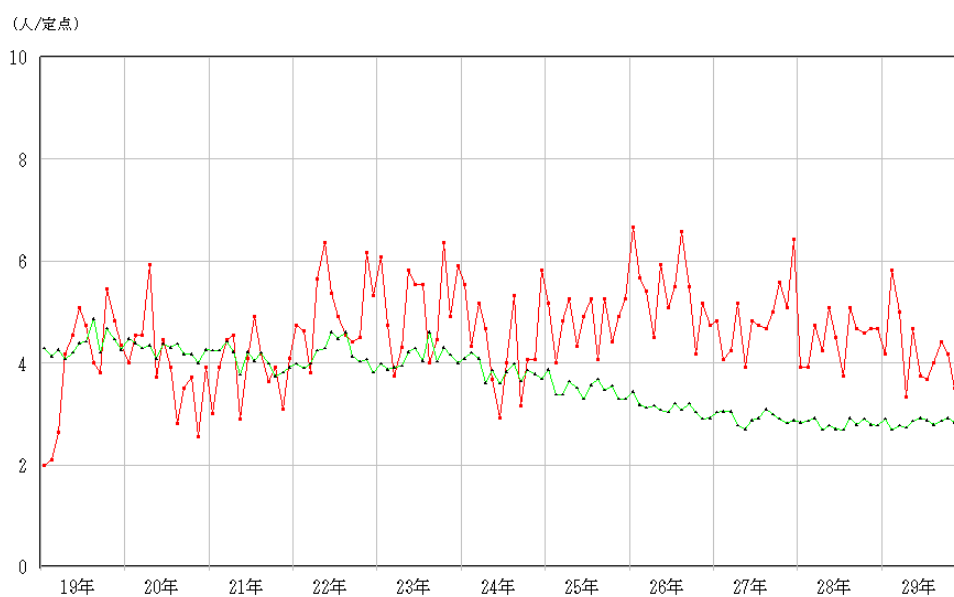
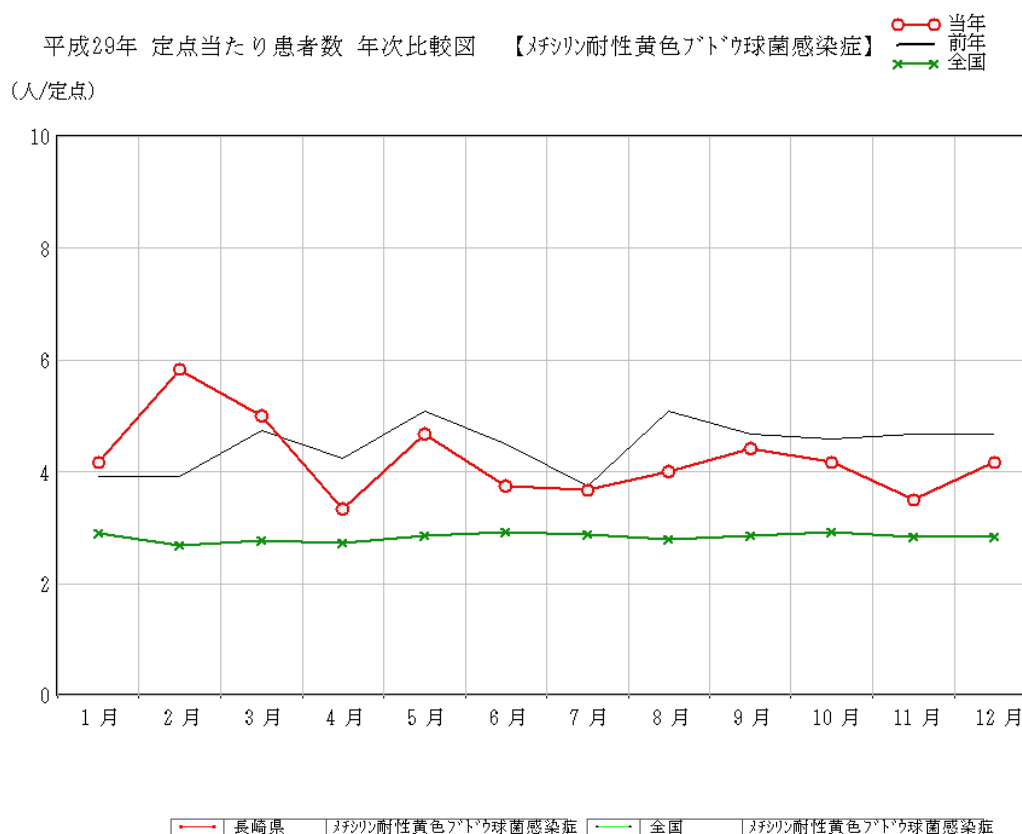


4 基幹定点報告の対象感染症

(1)メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

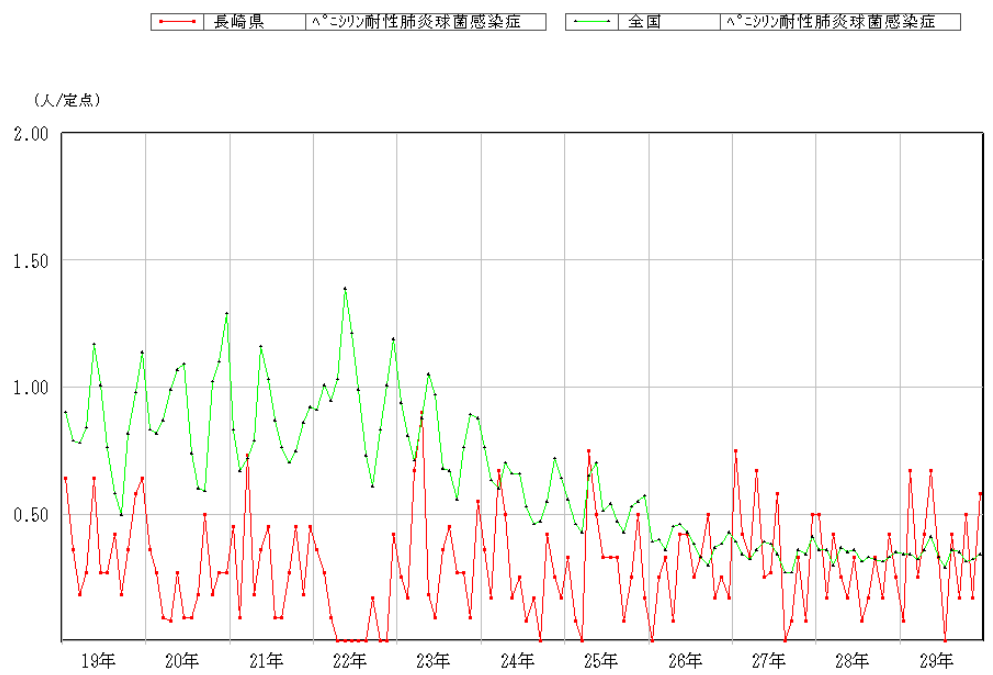
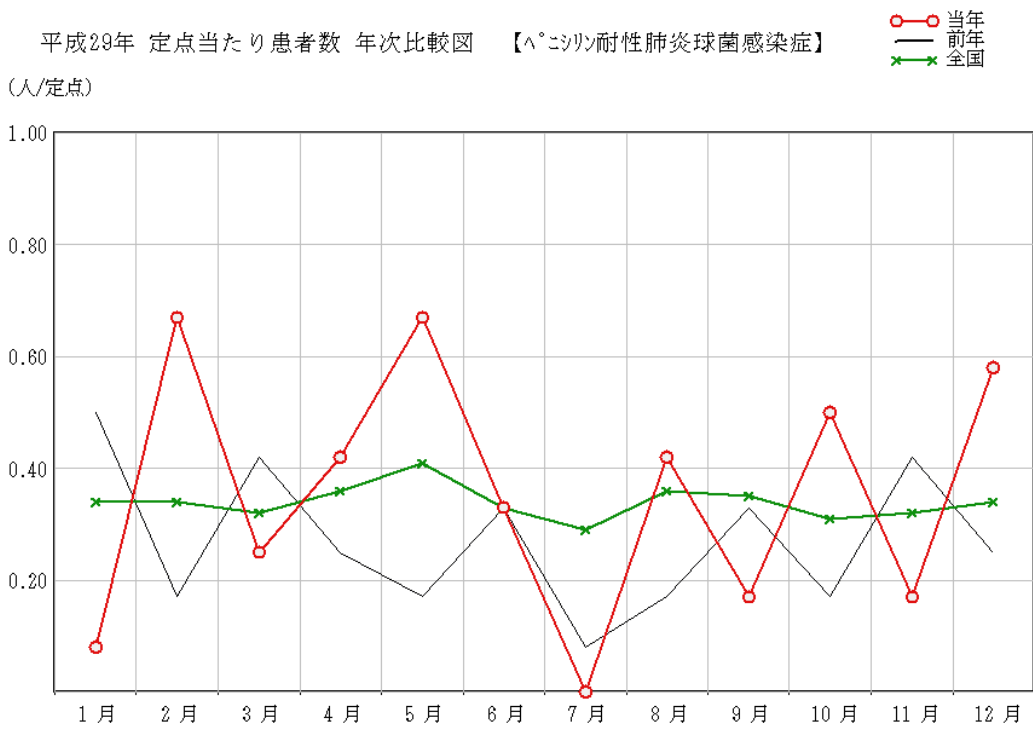
平成29年の年間患者報告数608人で、前年(646人)より減少した。年間を通して全国より高い値で推移した。

過去10年では、平成22年以降、全国平均を上回って推移している。



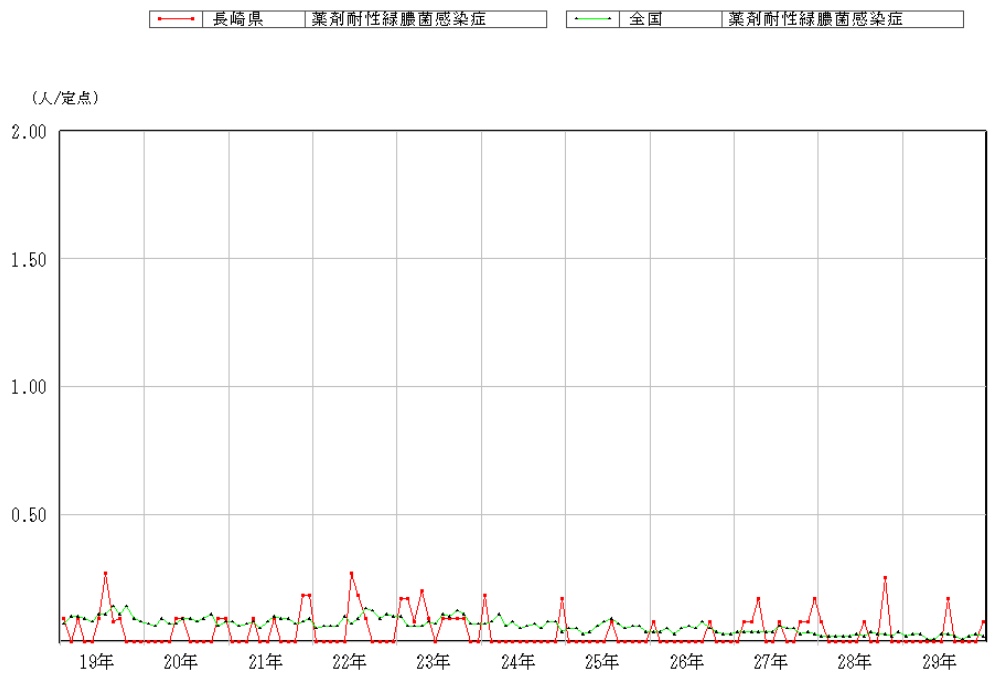
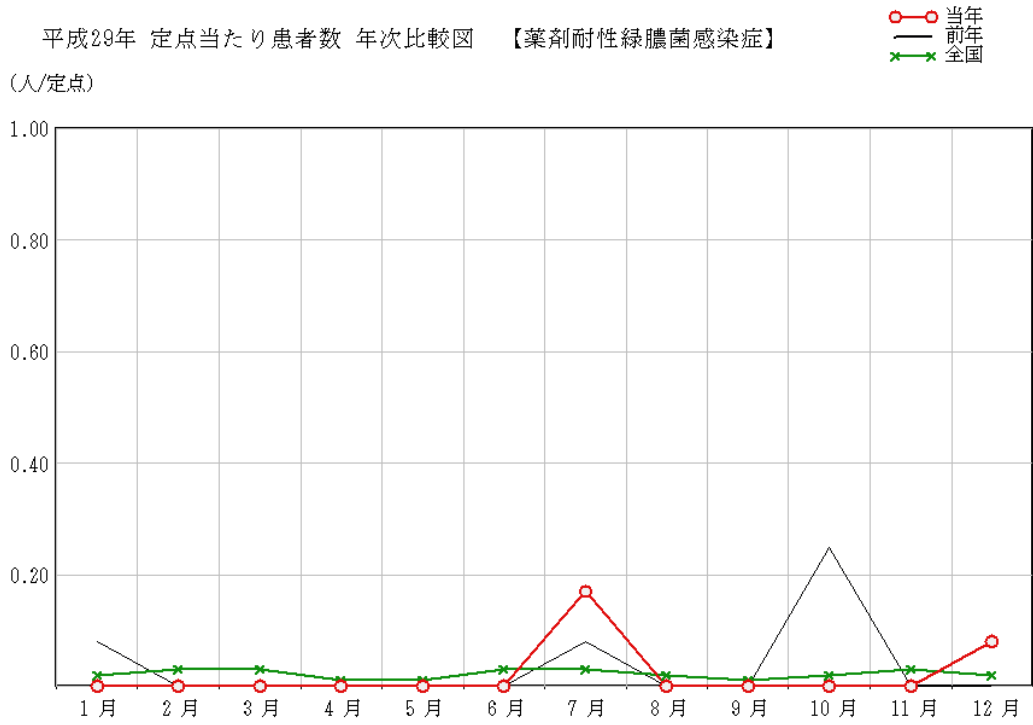
(2)ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

平成29年の年間患者報告数は51人で、前年(39人)より増加した。本年は増減を繰り返しながら推移した。過去10年で比較すると、平成19年(54人)に次ぐ患者数であった。



(3)薬剤耐性緑膿菌感染症

平成 29 年の年間患者報告数は 3 人で、前年(5 人)より減少した。7 月に 2 件、12 月に 1 件の報告があった。



平成29年 感染症速報(定点把握の感染症)推移表 患者報告数 長崎県

		定点数				疾患名									
		インフル エンザ	小児科	眼科	基幹	インフル エンザ	RSウイルス 感染症	咽頭結膜 熱	A群溶血 性レンサ 球菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅 斑	突発性発 疹	百日咳
1	17.1.2-17.1.8	70	44	8	12	482	23	15	78	161	34	15	-	16	-
2	17.1.9-17.1.15	70	44	8	12	638	20	2	131	246	15	18	1	15	2
3	17.1.16-17.1.22	70	44	8	12	1,353	12	5	165	368	13	23	3	25	3
4	17.1.23-17.1.29	70	44	8	12	2,243	22	6	208	354	18	8	1	12	-
5	17.1.30-17.2.5	70	44	8	12	2,644	12	8	170	364	8	8	-	14	1
6	17.2.6-17.2.12	70	44	8	12	2,236	3	12	172	362	13	11	2	13	1
7	17.2.13-17.2.19	70	44	8	12	2,466	11	12	166	317	6	10	1	19	-
8	17.2.20-17.2.26	70	44	8	12	1,759	10	8	143	260	9	12	2	14	-
9	17.2.27-17.3.5	70	44	8	12	1,497	14	23	129	246	8	4	-	23	-
10	17.3.6-17.3.12	70	44	8	12	1,294	12	15	176	177	4	12	2	16	-
11	17.3.13-17.3.19	70	44	8	12	1,383	11	10	140	199	11	10	4	17	3
12	17.3.20-17.3.25	70	44	8	12	1,059	8	9	130	123	7	13	-	10	-
13	17.3.27-17.4.2	70	44	8	12	1,094	19	7	130	143	8	7	-	19	-
14	17.4.3-17.4.9	70	44	8	12	670	5	5	130	166	7	8	2	29	-
15	17.4.10-17.4.16	70	44	8	12	460	9	11	130	188	7	17	-	18	-
16	17.4.17-17.4.23	70	44	8	12	332	23	16	145	130	9	29	1	21	-
17	17.4.24-17.4.30	70	44	8	12	312	7	18	139	161	6	18	1	20	-
18	17.5.1-17.5.7	70	44	8	12	153	4	18	70	133	9	24	-	18	-
19	17.5.8-17.5.14	70	44	8	12	76	4	26	145	162	7	32	-	25	-
20	17.5.15-17.5.21	70	44	8	12	80	8	14	131	175	11	61	1	20	-
21	17.5.22-17.5.28	70	44	8	12	63	5	26	144	207	23	51	-	26	-
22	17.5.29-17.6.4	70	44	8	12	35	5	19	177	192	22	71	1	24	-
23	17.6.5-17.6.11	70	44	8	12	24	2	17	187	177	15	107	2	19	-
24	17.6.12-17.6.18	70	44	8	12	33	-	12	186	223	10	148	2	22	3
25	17.6.19-17.6.25	70	44	8	12	22	1	13	155	195	15	136	-	25	-
26	17.6.26-17.7.2	70	44	8	12	24	2	12	99	141	14	252	1	27	-
27	17.7.3-17.7.9	70	44	8	12	13	1	9	114	117	21	345	1	21	-
28	17.7.10-17.7.16	70	44	8	12	7	16	5	155	103	3	400	-	20	1
29	17.7.17-17.7.23	70	44	8	12	4	43	4	86	97	4	342	-	25	-
30	17.7.24-17.7.30	70	44	8	12	8	48	4	105	107	5	302	-	12	-
31	17.7.31-17.8.6	70	44	8	12	4	64	10	55	95	9	222	-	17	1
32	17.8.7-17.8.13	70	44	8	12	5	94	7	44	77	2	92	-	20	-
33	17.8.14-17.8.20	70	44	8	12	18	90	9	35	88	8	65	-	23	-
34	17.8.21-17.8.27	70	44	8	12	6	143	4	46	82	6	82	-	25	-
35	17.8.28-17.9.3	70	44	8	12	12	318	11	39	102	12	49	-	14	-
36	17.9.4-17.9.10	70	44	8	12	7	240	7	41	110	14	42	-	25	-
37	17.9.11-17.9.17	70	44	8	12	4	251	7	73	120	10	25	1	17	-
38	17.9.18-17.9.24	70	44	8	12	6	234	6	38	77	12	30	-	14	1
39	17.9.25-17.10.1	70	44	8	12	7	182	7	95	114	8	24	-	18	-
40	17.10.2-17.10.8	70	44	8	12	30	117	10	87	114	6	23	-	19	-
41	17.10.9-17.10.15	70	44	8	12	35	58	8	59	91	8	27	-	9	-
42	17.10.16-17.10.22	70	44	8	12	72	45	4	91	112	5	41	-	17	-
43	17.10.23-17.10.29	70	44	8	12	63	49	7	59	128	7	51	1	12	-
44	17.10.30-17.11.5	70	44	8	12	132	23	6	75	141	4	44	1	24	-
45	17.11.6-17.11.12	70	44	8	12	136	14	8	91	168	8	48	-	18	-
46	17.11.13-17.11.19	70	44	8	12	232	18	11	93	159	12	75	-	26	-
47	17.11.20-17.11.26	70	44	8	12	313	15	14	117	187	13	60	-	20	-
48	17.11.27-17.12.3	70	44	8	12	433	5	10	132	214	20	50	-	23	-
49	17.12.4-17.12.10	70	44	8	12	736	8	9	178	229	11	86	1	24	-
50	17.12.11-17.12.17	70	44	8	12	1326	10	4	146	204	28	85	-	16	-
51	17.12.18-17.12.24	70	44	8	12	1790	9	16	164	243	13	43	2	13	-
52	17.12.25-17.12.31	70	44	8	12	2136	15	11	127	179	30	70	1	18	-
合計						29,967	2,362	547	6,121	9,028	588	3,828	35	997	16

平成29年 感染症速報(定点把握の感染症)推移表 患者報告数 長崎県

		定点数				疾患名								
		インフル エンザ	小児科	眼科	基幹	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)
1	17.1.2-17.1.8	70	44	8	12	3	34	-	1	-	-	4	-	1
2	17.1.9-17.1.15	70	44	8	12	2	35	-	8	-	-	4	-	-
3	17.1.16-17.1.22	70	44	8	12	-	31	-	4	-	-	6	-	-
4	17.1.23-17.1.29	70	44	8	12	-	24	-	1	-	-	5	-	-
5	17.1.30-17.2.5	70	44	8	12	-	23	-	3	-	-	2	-	-
6	17.2.6-17.2.12	70	44	8	12	1	17	-	3	-	-	4	-	-
7	17.2.13-17.2.19	70	44	8	12	4	6	-	2	1	-	6	-	2
8	17.2.20-17.2.26	70	44	8	12	-	8	-	3	-	1	4	-	-
9	17.2.27-17.3.5	70	44	8	12	-	11	-	-	-	-	2	-	-
10	17.3.6-17.3.12	70	44	8	12	1	18	-	2	-	-	2	-	1
11	17.3.13-17.3.19	70	44	8	12	1	21	1	1	-	-	1	-	-
12	17.3.20-17.3.25	70	44	8	12	-	17	1	1	-	-	3	-	2
13	17.3.27-17.4.2	70	44	8	12	-	17	-	1	-	-	3	-	3
14	17.4.3-17.4.9	70	44	8	12	-	15	-	1	-	-	-	-	3
15	17.4.10-17.4.16	70	44	8	12	-	29	-	-	-	-	2	-	7
16	17.4.17-17.4.23	70	44	8	12	1	21	-	2	-	1	3	-	5
17	17.4.24-17.4.30	70	44	8	12	-	16	-	3	-	-	2	-	5
18	17.5.1-17.5.7	70	44	8	12	1	10	-	1	-	-	2	-	2
19	17.5.8-17.5.14	70	44	8	12	2	10	2	3	-	1	4	-	6
20	17.5.15-17.5.21	70	44	8	12	6	10	-	1	-	1	2	-	5
21	17.5.22-17.5.28	70	44	8	12	3	21	-	2	-	3	2	-	8
22	17.5.29-17.6.4	70	44	8	12	21	20	-	2	-	-	1	-	9
23	17.6.5-17.6.11	70	44	8	12	9	28	1	2	-	1	3	-	13
24	17.6.12-17.6.18	70	44	8	12	36	17	-	4	-	-	2	-	17
25	17.6.19-17.6.25	70	44	8	12	37	32	-	5	-	1	4	-	15
26	17.6.26-17.7.2	70	44	8	12	45	29	-	2	-	-	-	-	6
27	17.7.3-17.7.9	70	44	8	12	98	23	-	4	-	1	2	-	7
28	17.7.10-17.7.16	70	44	8	12	116	36	-	3	-	1	1	-	2
29	17.7.17-17.7.23	70	44	8	12	113	25	-	3	-	1	4	-	1
30	17.7.24-17.7.30	70	44	8	12	134	26	-	-	-	3	2	-	3
31	17.7.31-17.8.6	70	44	8	12	115	26	-	-	-	4	3	-	1
32	17.8.7-17.8.13	70	44	8	12	85	18	-	-	-	1	1	-	1
33	17.8.14-17.8.20	70	44	8	12	48	22	-	3	-	2	-	-	-
34	17.8.21-17.8.27	70	44	8	12	57	11	1	3	-	-	2	-	-
35	17.8.28-17.9.3	70	44	8	12	38	12	-	2	-	1	1	-	-
36	17.9.4-17.9.10	70	44	8	12	31	25	-	3	-	3	5	-	2
37	17.9.11-17.9.17	70	44	8	12	29	33	-	4	-	2	3	-	-
38	17.9.18-17.9.24	70	44	8	12	34	7	1	4	-	-	2	-	-
39	17.9.25-17.10.1	70	44	8	12	16	33	-	1	-	2	1	-	-
40	17.10.2-17.10.8	70	44	8	12	21	15	-	3	1	3	-	-	-
41	17.10.9-17.10.15	70	44	8	12	14	11	1	1	-	1	3	-	-
42	17.10.16-17.10.22	70	44	8	12	16	8	1	-	-	3	4	-	-
43	17.10.23-17.10.29	70	44	8	12	6	11	-	-	-	1	2	-	-
44	17.10.30-17.11.5	70	44	8	12	9	11	-	1	-	1	3	-	-
45	17.11.6-17.11.12	70	44	8	12	3	14	-	1	-	-	5	-	-
46	17.11.13-17.11.19	70	44	8	12	6	7	-	-	-	1	2	-	-
47	17.11.20-17.11.26	70	44	8	12	1	10	-	1	-	1	1	-	-
48	17.11.27-17.12.3	70	44	8	12	2	4	-	1	-	1	2	-	-
49	17.12.4-17.12.10	70	44	8	12	6	4	-	-	-	1	2	-	-
50	17.12.11-17.12.17	70	44	8	12	1	4	1	-	1	1	6	-	1
51	17.12.18-17.12.24	70	44	8	12	2	6	-	2	1	-	3	-	-
52	17.12.25-17.12.31	70	44	8	12	1	2	-	1	-	-	3	-	1
合計						1,175	924	10	99	4	44	136	0	129

平成29年 感染症速報(定点把握の感染症)推移表 定点あたり患者報告数 長崎県

		定点数				疾患名										
		インフルエンザ	小児科	眼科	基幹	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	
1	17.1.2-17.1.8	70	44	8	12	6.89	0.52	0.34	1.77	3.66	0.77	0.34	-	0.36	-	
2	17.1.9-17.1.15	70	44	8	12	9.11	0.45	0.05	2.98	5.59	0.34	0.41	0.02	0.34	0.05	
3	17.1.16-17.1.22	70	44	8	12	19.33	0.27	0.11	3.75	8.36	0.3	0.52	0.07	0.57	0.07	
4	17.1.23-17.1.29	70	44	8	12	32.04	0.5	0.14	4.73	8.05	0.41	0.18	0.02	0.27	-	
5	17.1.30-17.2.5	70	44	8	12	37.77	0.27	0.18	3.86	8.27	0.18	0.18	-	0.32	0.02	
6	17.2.6-17.2.12	70	44	8	12	31.94	0.07	0.27	3.91	8.23	0.3	0.25	0.05	0.3	0.02	
7	17.2.13-17.2.19	70	44	8	12	35.23	0.25	0.27	3.77	7.2	0.14	0.23	0.02	0.43	-	
8	17.2.20-17.2.26	70	44	8	12	25.13	0.23	0.18	3.25	5.91	0.2	0.27	0.05	0.32	-	
9	17.2.27-17.3.5	70	44	8	12	21.39	0.32	0.52	2.93	5.59	0.18	0.09	-	0.52	-	
10	17.3.6-17.3.12	70	44	8	12	18.49	0.27	0.34	4	4.02	0.09	0.27	0.05	0.36	-	
11	17.3.13-17.3.19	70	44	8	12	19.76	0.25	0.23	3.18	4.52	0.25	0.23	0.09	0.39	0.07	
12	17.3.20-17.3.25	70	44	8	12	15.13	0.18	0.2	2.95	2.8	0.16	0.3	-	0.23	-	
13	17.3.27-17.4.2	70	44	8	12	15.63	0.43	0.16	2.95	3.25	0.18	0.16	-	0.43	-	
14	17.4.3-17.4.9	70	44	8	12	9.57	0.11	0.11	2.95	3.77	0.16	0.18	0.05	0.66	-	
15	17.4.10-17.4.16	70	44	8	12	6.57	0.2	0.25	2.95	4.27	0.16	0.39	-	0.41	-	
16	17.4.17-17.4.23	70	44	8	12	4.74	0.52	0.36	3.3	2.95	0.2	0.66	0.02	0.48	-	
17	17.4.24-17.4.30	70	44	8	12	4.46	0.16	0.41	3.16	3.66	0.14	0.41	0.02	0.45	-	
18	17.5.1-17.5.7	70	44	8	12	2.19	0.09	0.41	1.59	3.02	0.2	0.55	-	0.41	-	
19	17.5.8-17.5.14	70	44	8	12	1.09	0.09	0.59	3.3	3.68	0.16	0.73	-	0.57	-	
20	17.5.15-17.5.21	70	44	8	12	1.14	0.18	0.32	2.98	3.98	0.25	1.39	0.02	0.45	-	
21	17.5.22-17.5.28	70	44	8	12	0.9	0.11	0.59	3.27	4.7	0.52	1.16	-	0.59	-	
22	17.5.29-17.6.4	70	44	8	12	0.5	0.11	0.43	4.02	4.36	0.5	1.61	0.02	0.55	-	
23	17.6.5-17.6.11	70	44	8	12	0.34	0.05	0.39	4.25	4.02	0.34	2.43	0.05	0.43	-	
24	17.6.12-17.6.18	70	44	8	12	0.47	-	0.27	4.23	5.07	0.23	3.36	0.05	0.5	0.07	
25	17.6.19-17.6.25	70	44	8	12	0.31	0.02	0.3	3.52	4.43	0.34	3.09	-	0.57	-	
26	17.6.26-17.7.2	70	44	8	12	0.34	0.05	0.27	2.25	3.2	0.32	5.73	0.02	0.61	-	
27	17.7.3-17.7.9	70	44	8	12	0.19	0.02	0.2	2.59	2.66	0.48	7.84	0.02	0.48	-	
28	17.7.10-17.7.16	70	44	8	12	0.1	0.36	0.11	3.52	2.34	0.07	9.09	-	0.45	0.02	
29	17.7.17-17.7.23	70	44	8	12	0.06	0.98	0.09	1.95	2.2	0.09	7.77	-	0.57	-	
30	17.7.24-17.7.30	70	44	8	12	0.11	1.09	0.09	2.39	2.43	0.11	6.86	-	0.27	-	
31	17.7.31-17.8.6	70	44	8	12	0.06	1.45	0.23	1.25	2.16	0.2	5.05	-	0.39	0.02	
32	17.8.7-17.8.13	70	44	8	12	0.07	2.14	0.16	1	1.75	0.05	2.09	-	0.45	-	
33	17.8.14-17.8.20	70	44	8	12	0.26	2.05	0.2	0.8	2	0.18	1.48	-	0.52	-	
34	17.8.21-17.8.27	70	44	8	12	0.09	3.25	0.09	1.05	1.86	0.14	1.86	-	0.57	-	
35	17.8.28-17.9.3	70	44	8	12	0.17	7.23	0.25	0.89	2.32	0.27	1.11	-	0.32	-	
36	17.9.4-17.9.10	70	44	8	12	0.1	5.45	0.16	0.93	2.5	0.32	0.95	-	0.57	-	
37	17.9.11-17.9.17	70	44	8	12	0.06	5.7	0.16	1.66	2.73	0.23	0.57	0.02	0.39	-	
38	17.9.18-17.9.24	70	44	8	12	0.09	5.32	0.14	0.86	1.75	0.27	0.68	-	0.32	0.02	
39	17.9.25-17.10.1	70	44	8	12	0.1	4.14	0.16	2.16	2.59	0.18	0.55	-	0.41	-	
40	17.10.2-17.10.8	70	44	8	12	0.43	2.66	0.23	1.98	2.59	0.14	0.52	-	0.43	-	
41	17.10.9-17.10.15	70	44	8	12	0.5	1.32	0.18	1.34	2.07	0.18	0.61	-	0.2	-	
42	17.10.16-17.10.22	70	44	8	12	1.03	1.02	0.09	2.07	2.55	0.11	0.93	-	0.39	-	
43	17.10.23-17.10.29	70	44	8	12	0.9	1.11	0.16	1.34	2.91	0.16	1.16	0.02	0.27	-	
44	17.10.30-17.11.5	70	44	8	12	1.89	0.52	0.14	1.7	3.2	0.09	1	0.02	0.55	-	
45	17.11.6-17.11.12	70	44	8	12	1.94	0.32	0.18	2.07	3.82	0.18	1.09	-	0.41	-	
46	17.11.13-17.11.19	70	44	8	12	3.31	0.41	0.25	2.11	3.61	0.27	1.7	-	0.59	-	
47	17.11.20-17.11.26	70	44	8	12	4.47	0.34	0.32	2.66	4.25	0.3	1.36	-	0.45	-	
48	17.11.27-17.12.3	70	44	8	12	6.19	0.11	0.23	3	4.86	0.45	1.14	-	0.52	-	
49	17.12.4-17.12.10	70	44	8	12	10.51	0.18	0.2	4.05	5.2	0.25	1.95	0.02	0.55	-	
50	17.12.11-17.12.17	70	44	8	12	18.94	0.23	0.09	3.32	4.64	0.64	1.93	-	0.36	-	
51	17.12.18-17.12.24	70	44	8	12	25.57	0.2	0.36	3.73	5.52	0.3	0.98	0.05	0.3	-	
52	17.12.25-17.12.31	70	44	8	12	30.51	0.34	0.25	2.89	4.07	0.68	1.59	0.02	0.41	-	

平成29年 感染症速報(定点把握の感染症)推移表 定点あたり患者報告数 長崎県

		定点数				疾患名									
		インフルエンザ	小児科	眼科	基幹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
1	17.1.2-17.1.8	70	44	8	12	0.07	0.77	-	0.13	-	-	0.33	-	0.08	
2	17.1.9-17.1.15	70	44	8	12	0.05	0.8	-	1	-	-	0.33	-	-	
3	17.1.16-17.1.22	70	44	8	12	-	0.7	-	0.5	-	-	0.5	-	-	
4	17.1.23-17.1.29	70	44	8	12	-	0.55	-	0.13	-	-	0.42	-	-	
5	17.1.30-17.2.5	70	44	8	12	-	0.52	-	0.38	-	-	0.17	-	-	
6	17.2.6-17.2.12	70	44	8	12	0.02	0.39	-	0.38	-	-	0.33	-	-	
7	17.2.13-17.2.19	70	44	8	12	0.09	0.14	-	0.25	0.08	-	0.5	-	0.17	
8	17.2.20-17.2.26	70	44	8	12	-	0.18	-	0.38	-	0.08	0.33	-	-	
9	17.2.27-17.3.5	70	44	8	12	-	0.25	-	-	-	-	0.17	-	-	
10	17.3.6-17.3.12	70	44	8	12	0.02	0.41	-	0.25	-	-	0.17	-	0.08	
11	17.3.13-17.3.19	70	44	8	12	0.02	0.48	0.13	0.13	-	-	0.08	-	-	
12	17.3.20-17.3.25	70	44	8	12	-	0.39	0.13	0.13	-	-	0.25	-	0.17	
13	17.3.27-17.4.2	70	44	8	12	-	0.39	-	0.13	-	-	0.25	-	0.25	
14	17.4.3-17.4.9	70	44	8	12	-	0.34	-	0.13	-	-	-	-	0.25	
15	17.4.10-17.4.16	70	44	8	12	-	0.66	-	-	-	-	0.17	-	0.58	
16	17.4.17-17.4.23	70	44	8	12	0.02	0.48	-	0.25	-	0.08	0.25	-	0.42	
17	17.4.24-17.4.30	70	44	8	12	-	0.36	-	0.38	-	-	0.17	-	0.42	
18	17.5.1-17.5.7	70	44	8	12	0.02	0.23	-	0.13	-	-	0.17	-	0.17	
19	17.5.8-17.5.14	70	44	8	12	0.05	0.23	0.25	0.38	-	0.08	0.33	-	0.5	
20	17.5.15-17.5.21	70	44	8	12	0.14	0.23	-	0.13	-	0.08	0.17	-	0.42	
21	17.5.22-17.5.28	70	44	8	12	0.07	0.48	-	0.25	-	0.25	0.17	-	0.67	
22	17.5.29-17.6.4	70	44	8	12	0.48	0.45	-	0.25	-	-	0.08	-	0.75	
23	17.6.5-17.6.11	70	44	8	12	0.2	0.64	0.13	0.25	-	0.08	0.25	-	1.08	
24	17.6.12-17.6.18	70	44	8	12	0.82	0.39	-	0.5	-	-	0.17	-	1.42	
25	17.6.19-17.6.25	70	44	8	12	0.84	0.73	-	0.63	-	0.08	0.33	-	1.25	
26	17.6.26-17.7.2	70	44	8	12	1.02	0.66	-	0.25	-	-	-	-	0.5	
27	17.7.3-17.7.9	70	44	8	12	2.23	0.52	-	0.5	-	0.08	0.17	-	0.58	
28	17.7.10-17.7.16	70	44	8	12	2.64	0.82	-	0.38	-	0.08	0.08	-	0.17	
29	17.7.17-17.7.23	70	44	8	12	2.57	0.57	-	0.38	-	0.08	0.33	-	0.08	
30	17.7.24-17.7.30	70	44	8	12	3.05	0.59	-	-	-	0.25	0.17	-	0.25	
31	17.7.31-17.8.6	70	44	8	12	2.61	0.59	-	-	-	0.33	0.25	-	0.08	
32	17.8.7-17.8.13	70	44	8	12	1.93	0.41	-	-	-	0.08	0.08	-	0.08	
33	17.8.14-17.8.20	70	44	8	12	1.09	0.5	-	0.38	-	0.17	-	-	-	
34	17.8.21-17.8.27	70	44	8	12	1.3	0.25	0.13	0.38	-	-	0.17	-	-	
35	17.8.28-17.9.3	70	44	8	12	0.86	0.27	-	0.25	-	0.08	0.08	-	-	
36	17.9.4-17.9.10	70	44	8	12	0.7	0.57	-	0.38	-	0.25	0.42	-	0.17	
37	17.9.11-17.9.17	70	44	8	12	0.66	0.75	-	0.5	-	0.17	0.25	-	-	
38	17.9.18-17.9.24	70	44	8	12	0.77	0.16	0.13	0.5	-	-	0.17	-	-	
39	17.9.25-17.10.1	70	44	8	12	0.36	0.75	-	0.13	-	0.17	0.08	-	-	
40	17.10.2-17.10.8	70	44	8	12	0.48	0.34	-	0.38	0.08	0.25	-	-	-	
41	17.10.9-17.10.15	70	44	8	12	0.32	0.25	0.13	0.13	-	0.08	0.25	-	-	
42	17.10.16-17.10.22	70	44	8	12	0.36	0.18	0.13	-	-	0.25	0.33	-	-	
43	17.10.23-17.10.29	70	44	8	12	0.14	0.25	-	-	-	0.08	0.17	-	-	
44	17.10.30-17.11.5	70	44	8	12	0.2	0.25	-	0.13	-	0.08	0.25	-	-	
45	17.11.6-17.11.12	70	44	8	12	0.07	0.32	-	0.13	-	-	0.42	-	-	
46	17.11.13-17.11.19	70	44	8	12	0.14	0.16	-	-	-	0.08	0.17	-	-	
47	17.11.20-17.11.26	70	44	8	12	0.02	0.23	-	0.13	-	0.08	0.08	-	-	
48	17.11.27-17.12.3	70	44	8	12	0.05	0.09	-	0.13	-	0.08	0.17	-	-	
49	17.12.4-17.12.10	70	44	8	12	0.14	0.09	-	-	-	0.08	0.17	-	-	
50	17.12.11-17.12.17	70	44	8	12	0.02	0.09	0.13	-	0.08	0.08	0.5	-	0.08	
51	17.12.18-17.12.24	70	44	8	12	0.05	0.14	-	0.25	0.08	-	0.25	-	-	
52	17.12.25-17.12.31	70	44	8	12	0.02	0.05	-	0.13	-	-	0.25	-	0.08	

平成29年 感染症月報推移表 患者報告数 長崎県

月	S T D 定 点 数	性 器 ク ラ ミ ジ ア 感 染 症	性 器 ヘ ル ペ ス ウ イ ル ス 感 染 症	尖 圭 コ ン ジ ロ マ	淋 菌 感 染 症	月	基 幹 定 点 数	メ シ チ リ ン 耐 性 黄 色 ブ ド ウ 球 菌 感 染 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	薬 剤 耐 性 緑 膿 菌 感 染 症
1月	10	13	4	1	2	1月	12	50	1	-
2月	10	16	5	2	3	2月	12	70	8	-
3月	10	18	4	-	6	3月	12	60	3	-
4月	10	13	6	1	6	4月	12	40	5	-
5月	10	24	9	2	1	5月	12	56	8	-
6月	10	13	16	2	5	6月	12	45	4	-
7月	10	20	5	3	6	7月	12	44	-	2
8月	10	16	3	-	7	8月	12	48	5	-
9月	10	20	6	-	8	9月	12	53	2	-
10月	10	11	1	-	3	10月	12	50	6	-
11月	10	9	7	3	3	11月	12	42	2	-
12月	10	26	10	-	11	12月	12	50	7	1
合計		199	76	14	61	合計	144	608	51	3

平成29年 感染症月報推移表 定点当たり患者数 長崎県

月	S T D 定 点 数	性 器 ク ラ ミ ジ ア 感 染 症	性 器 ヘ ル ペ ス ウ イ ル ス 感 染 症	尖 圭 コ ン ジ ロ マ	淋 菌 感 染 症	月	基 幹 定 点 数	メ シ チ リ ン 耐 性 黄 色 ブ ド ウ 球 菌 感 染 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	薬 剤 耐 性 緑 膿 菌 感 染 症
1月	10	1.3	0.4	0.1	0.2	1月	12	4.17	0.08	-
2月	10	1.6	0.5	0.2	0.3	2月	12	5.83	0.67	-
3月	10	1.8	0.4	-	0.6	3月	12	5.00	0.25	-
4月	10	1.3	0.6	0.1	0.6	4月	12	3.33	0.42	-
5月	10	2.4	0.9	0.2	0.1	5月	12	4.67	0.67	-
6月	10	1.3	1.6	0.2	0.5	6月	12	3.75	0.33	-
7月	10	2.0	0.5	0.3	0.6	7月	12	3.67	-	0.17
8月	10	1.6	0.3	-	0.7	8月	12	4.00	0.42	-
9月	10	2.0	0.6	-	0.8	9月	12	4.42	0.17	-
10月	10	1.1	0.1	-	0.3	10月	12	4.17	0.5	-
11月	10	0.9	0.7	0.3	0.3	11月	12	3.5	0.17	-
12月	10	2.6	1.0	-	1.1	12月	12	4.17	0.58	0.08

Ⅲ 医療機関病原体検出情報

医療機関病原体検出情報（月報及び年報）

「長崎県感染症発生動向調査事業実施要領」に基づき、長崎県感染症情報センター機能の一環として、地域の中核医療機関等の臨床検査室（微生物部門）の病原体検出数（月報）を集計し、その結果を医療機関に還元することにより、良質かつ適切な医療の提供に寄与し、感染症発生の予防及び蔓延の防止を目的とする。

対象医療機関

長崎市、大村市及び佐世保市の各 1 施設。

病原菌検出状況報告書

平成29年 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)	3	
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9_46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3_10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1_3_19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>	1	
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:El Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:El Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)*		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)*		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず*		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	12	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず	5	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	10	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)	12	
227	<i>Clostridium perfringens</i>	1	
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>	1	
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()	1	
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	46	

() * : 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	36	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	26	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	38	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	16	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	17	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	44	
452	PRSP-PISP	1	
038	PRSP-PISP以外	1	
422	<i>Anaerobes</i>	88	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	266	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	1	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	61	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Streptococcus</i> A	10	
452	PRSP/PISP	7	
038	PRSP/PISP以外	31	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	109	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	676	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	71	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	170	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	10	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	156	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	37	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	64	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	140	
424	<i>Enterococcus</i>	382	
425	<i>Candida albicans</i>	136	
	合計	1842	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	165	
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.	2	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	63	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	84	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	83	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	263	
032	<i>Streptococcus</i> B	9	
452	PRSP/PISP	2	
038	PRSP/PISP以外	2	
422	<i>Anaerobes</i>	57	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	730	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	45	
453	<i>Mycobacterium avium-Intracellulare</i> complex	80	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	192	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	116	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>	6	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	231	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	201	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	166	
031	<i>Streptococcus</i> A	15	
032	<i>Streptococcus</i> B	19	
452	PRSP/PISP	10	
038	PRSP/PISP以外	54	
422	<i>Anaerobes</i>	21	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	3	
	合計	1159	

分離材料:陰部尿道頸管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Streptococcus</i> B	93	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	80	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	173	

病原菌検出状況報告書

平成29年1月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella Typhi</i>		
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
104	<i>Salmonella O4(B)</i>		
105	<i>Salmonella O7(C1, C4)</i>		
106	<i>Salmonella O8(C2, C3)</i>		
107	<i>Salmonella O9(D1)</i>		
108	<i>Salmonella O9_46(D3)</i>		
109	<i>Salmonella O3_10(E1, E2, E3)</i>		
110	<i>Salmonella O1_3_19(E4)</i>		
112	<i>Salmonella O13(G1, G2)</i>		
116	<i>Salmonella O18(K)</i>		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)</i>		
205	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)</i>		
206	<i>V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)</i>		
207	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)</i>		
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)</i> **		
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)</i> **		
215	<i>Vibrio cholerae O1&O139</i> 以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila / sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>		
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni / coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)	1	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum E</i>		
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	1	

(*)*: 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。
** *V. cholerae O139*が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae O139*情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	3	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	2	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	2	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性		
452	PRSP - PISP		
038	PRSP - PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	22	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	8	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus A</i>	1	
452	PRSP / PISP	1	
038	PRSP / PISP以外	1	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	11	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	54	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	7	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	5	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	2	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	10	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	7	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	12	
424	<i>Enterococcus</i>	29	
425	<i>Candida albicans</i>	9	
	合計	137	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	10	
003	<i>Salmonella Typhi</i>		
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
426	<i>Salmonella spp.</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	13	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	6	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	25	
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	6	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	63	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	2	
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>	2	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	10	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	10	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	13	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	11	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	10	
031	<i>Sterptococcus A</i>	12	
032	<i>Sterptococcus B</i>		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外	5	
422	<i>Anaerobes</i>	3	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	1	
	合計	79	

分離材料:陰部尿道管擦過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Sterptococcus B</i>	3	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	6	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	9	

病原菌検出状況報告書

平成29年2月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性 (EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性 (ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型 (EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9_46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3_10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1_3_19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:El Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:El Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	1	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)	2	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	3	

()*:海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	5	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	1	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	1	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	5	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	23	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	3	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus</i> A		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	1	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	4	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	54	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	6	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	11	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	1	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	11	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	8	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	13	
424	<i>Enterococcus</i>	27	
425	<i>Candida albicans</i>	10	
	合計	142	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	16	
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	4	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	5	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	6	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	34	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	7	
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
	合計	72	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	4	
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare</i> complex	4	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	12	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	7	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	15	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	23	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	11	
031	<i>Sterptococcus</i> A		
032	<i>Sterptococcus</i> B	4	
452	PRSP/PISP	1	
038	PRSP/PISP以外	5	
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	86	

分離材料:陰部尿道管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Sterptococcus</i> B	9	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	6	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	15	

病原菌検出状況報告書

平成29年3月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9_46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3_10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1_3_19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:El Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:El Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila</i> / <i>sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	1	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni</i> / <i>coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)	2	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	3	

() * : 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	2	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	7	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラウゼ陰性	1	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	6	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	17	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	6	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus</i> A	4	
452	PRSP/PISP	1	
038	PRSP/PISP以外	2	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	13	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	32	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	1	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	6	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	4	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラウゼ陰性	4	
424	<i>Enterococcus</i>	18	
425	<i>Candida albicans</i>	2	
	合計	68	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	12	
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	2	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	15	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	11	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラウゼ陰性	23	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	1	
422	<i>Anaerobes</i>	2	
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
	合計	66	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	4	
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare</i> complex	10	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	9	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	6	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	17	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	11	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	13	
031	<i>Sterptococcus</i> A		
032	<i>Sterptococcus</i> B	1	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	5	
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	76	

分離材料:陰部尿道管擦過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Sterptococcus</i> B	2	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	6	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	8	

病原菌検出状況報告書

平成29年4月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella Typhi</i>		
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
104	<i>Salmonella O4(B)</i>		
105	<i>Salmonella O7(C1, C4)</i>		
106	<i>Salmonella O8(C2, C3)</i>		
107	<i>Salmonella O9(D1)</i>		
108	<i>Salmonella O9_46(D3)</i>		
109	<i>Salmonella O3_10(E1, E2, E3)</i>		
110	<i>Salmonella O1_3_19(F4)</i>		
112	<i>Salmonella O13(G1, G2)</i>		
116	<i>Salmonella O18(K)</i>		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)</i>		
205	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)</i>		
206	<i>V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)</i>		
207	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)</i>		
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)</i> **		
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)</i> **		
215	<i>Vibrio cholerae O1&O139</i> 以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>		
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)	2	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum E</i>		
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	2	

(*)*: 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。
** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	2	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	3	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	4	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	6	
452	PRSP - PISP		
038	PRSP - PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	7	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	24	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	4	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus A</i>		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外	4	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	8	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	58	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	6	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	13	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	1	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	11	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	3	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	5	
424	<i>Enterococcus</i>	28	
425	<i>Candida albicans</i>	17	
	合計	145	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	6	
003	<i>Salmonella Typhi</i>		
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
426	<i>Salmonella spp.</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	6	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	5	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	10	
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	5	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	32	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	4	
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellular complex</i>	5	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	17	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	12	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	23	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	14	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	16	
031	<i>Sterptococcus A</i>		
032	<i>Sterptococcus B</i>		
452	PRSP / PISP		
038	PRSP / PISP以外	6	
422	<i>Anaerobes</i>	6	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	1	
	合計	104	

分離材料:陰部尿道頭管擦過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Sterptococcus B</i>	7	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplsma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	8	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	15	

病原菌検出状況報告書

平成29年5月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性 (EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性 (ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型 (EPEC)	1	
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9.46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3.10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1.3.19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:El Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:El Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	1	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)	1	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	3	

()*: 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	4	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	1	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	2	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	5	
452	PRSP-PISP	1	
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	2	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	16	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	1	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	5	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus</i> A		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	6	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	11	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	66	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	2	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	16	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	2	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	11	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	4	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	3	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	11	
424	<i>Enterococcus</i>	26	
425	<i>Candida albicans</i>	15	
	合計	156	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	13	
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	17	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	14	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	20	
032	<i>Streptococcus</i> B	1	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	1	
422	<i>Anaerobes</i>	7	
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
	合計	73	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	3	
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare</i> complex	11	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	15	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	12	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	14	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	18	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	11	
031	<i>Sterptococcus</i> A		
032	<i>Sterptococcus</i> B	4	
452	PRSP/PISP	3	
038	PRSP/PISP以外	2	
422	<i>Anaerobes</i>	1	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	94	

分離材料:陰部尿道頸管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Sterptococcus</i> B	5	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	5	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	10	

病原菌検出状況報告書

平成29年6月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性 (EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性 (ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型 (EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9_46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3_10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1_3_19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:El Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:El Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	3	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず	3	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>	1	
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	7	

()*: 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	1	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	5	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	8	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	2	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	4	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	4	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	24	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	2	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus</i> A		
452	PRSP/PISP	1	
038	PRSP/PISP以外	2	
036	<i>Cornebacterium diphtheriae</i>		
	合計	5	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	45	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	9	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	14	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	13	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	5	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	16	
424	<i>Enterococcus</i>	35	
425	<i>Candida albicans</i>	16	
	合計	156	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	6	
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	2	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	4	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	6	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	18	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	7	
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
	合計	43	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	2	
453	<i>Mycobacterium avium-Intracellulare</i> complex	7	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	20	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	13	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	16	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	24	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	12	
031	<i>Sterptococcus</i> A		
032	<i>Sterptococcus</i> B	3	
452	PRSP/PISP	1	
038	PRSP/PISP以外	2	
422	<i>Anaerobes</i>	1	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	101	

分離材料:陰部尿道管擦過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Sterptococcus</i> B	7	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	4	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	11	

病原菌検出状況報告書

平成29年7月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella Typhi</i>		
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
104	<i>Salmonella O4(B)</i>		
105	<i>Salmonella O7(C1, C4)</i>		
106	<i>Salmonella O8(C2, C3)</i>		
107	<i>Salmonella O9(D1)</i>		
108	<i>Salmonella O9, 46(D3)</i>		
109	<i>Salmonella O3, 10(E1, E2, E3)</i>		
110	<i>Salmonella O1, 3, 19(E4)</i>		
112	<i>Salmonella O13(G1, G2)</i>		
116	<i>Salmonella O18(K)</i>		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae O1:El Tor, Ogawa, CT(+)</i>		
205	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Ogawa, CT(-)</i>		
206	<i>V. Cholerae O3:El Tor, Inaba, CT(+)</i>		
207	<i>V. Cholerae O2:El Tor, Inaba, CT(-)</i>		
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)**</i>		
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)**</i>		
215	<i>Vibrio cholerae O1&O139</i> 以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	1	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	4	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)	1	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum E</i>		
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	6	

0)*:海外旅行者分再掲

* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	4	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	1	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	6	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	3	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	6	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	8	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	31	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus B</i>		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	7	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus A</i>		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	4	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	11	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	67	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	6	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	10	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	10	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	6	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	15	
424	<i>Enterococcus</i>	41	
425	<i>Candida albicans</i>	11	
	合計	169	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	19	
003	<i>Salmonella Typhi</i>		
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>		
426	<i>Salmonella spp.</i>	1	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	5	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	9	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	9	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	25	
032	<i>Streptococcus B</i>	4	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	6	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	78	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	7	
453	<i>Mycobacterium avium-intracellulare complex</i>	5	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	16	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	6	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	24	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	11	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	9	
031	<i>Sterptococcus A</i>		
032	<i>Sterptococcus B</i>	1	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	4	
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	83	

分離材料:陰部尿道頭管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Sterptococcus B</i>	7	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	6	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	13	

病原菌検出状況報告書

平成29年8月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性 (EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性 (ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型 (EPEC)	1	
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9, 46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3, 10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:El Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:El Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	1	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず	1	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	3	

() * : 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	9	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	1	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	1	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	12	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	27	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	6	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus</i> A	2	
452	PRSP/PISP	1	
038	PRSP/PISP以外	3	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	12	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	60	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	6	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	23	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	16	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	5	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	10	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	24	
424	<i>Enterococcus</i>	25	
425	<i>Candida albicans</i>	7	
	合計	176	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	16	
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	4	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	4	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	9	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	21	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	3	
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
	合計	57	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	7	
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare</i> complex	9	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	16	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	10	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	24	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	18	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	15	
031	<i>Sterptococcus</i> A		
032	<i>Sterptococcus</i> B	1	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	7	
422	<i>Anaerobes</i>		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	107	

分離材料:陰部尿道頸管擦過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Sterptococcus</i> B	11	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	7	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	18	

病原菌検出状況報告書

平成29年9月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9_46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3_10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1_3_19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:El Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:El Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	3	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	4	

(*)*: 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	4	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	1	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	2	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	6	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	Anaerobes	10	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	23	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	5	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus</i> A		
452	PRSP/PISP	1	
038	PRSP/PISP以外	1	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	7	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	63	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	10	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	14	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	1	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	18	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	7	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	8	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	13	
424	<i>Enterococcus</i>	35	
425	<i>Candida albicans</i>	7	
	合計	176	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	11	
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	5	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	14	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	3	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	21	
032	<i>Streptococcus</i> B	4	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	Anaerobes	2	
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
	合計	60	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	4	
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare</i> complex	8	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	17	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	11	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	12	
422	Anaerobes		
042	<i>Plasmodium</i> spp.		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	13	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	12	
031	<i>Sterptococcus</i> A		
032	<i>Sterptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	1	
422	Anaerobes		
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	78	

分離材料:陰部尿道管擦過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Sterptococcus</i> B	15	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	9	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	24	

病原菌検出状況報告書

平成29年10月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)	1	
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9_46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3_10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1_3_19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:El Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:El Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>		
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)	1	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	3	

○*: 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

* * *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	2	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	4	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	8	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	2	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	10	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	27	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	3	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus</i> A	1	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	1	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	5	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	59	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	9	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	27	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	9	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	2	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	6	
424	<i>Enterococcus</i>	36	
425	<i>Candida albicans</i>	14	
	合計	165	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	19	
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	1	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	11	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	4	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	22	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	5	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	62	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	2	
453	<i>Mycobacterium avium-Intracellulare</i> complex	10	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	26	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	10	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	25	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	19	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	19	
031	<i>Sterptococcus</i> A	1	
032	<i>Sterptococcus</i> B	1	
452	PRSP/PISP	1	
038	PRSP/PISP以外	7	
422	<i>Anaerobes</i>	2	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	123	

分離材料:陰部尿道頸管擦過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Sterptococcus</i> B	11	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	8	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	19	

病原菌検出状況報告書

平成29年11月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性(EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性(ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型(EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性(EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9_46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3_10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1_3_19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>		
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:El Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:El Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず*		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	1	
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず*	1	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)		
227	<i>Clostridium perfringens</i>	1	
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	5	

()*:海外旅行者再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V.cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V.cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	1	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	1	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	5	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	4	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	1	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	14	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽腔からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	5	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus</i> A	1	
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外	3	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	9	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	60	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	2	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	21	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	23	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	5	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	11	
424	<i>Enterococcus</i>	34	
425	<i>Candida albicans</i>	12	
	合計	169	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	17	
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	4	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	11	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	4	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラールゼ陰性	22	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	4	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	62	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	5	
453	<i>Mycobacterium avium-Intracellulare</i> complex	5	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	12	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	12	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	28	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	21	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	16	
031	<i>Sterptococcus</i> A	1	
032	<i>Sterptococcus</i> B	3	
452	PRSP/PISP	3	
038	PRSP/PISP以外	3	
422	<i>Anaerobes</i>	4	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	113	

分離材料:陰部尿道管擦過(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Sterptococcus</i> B	8	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	6	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	14	

病原菌検出状況報告書

平成29年12月分 集計

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性 (EIEC)		
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性 (ETEC)		
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型 (EPEC)		
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC/VTEC)		
008	<i>Escherichia coli</i> その他、不明		
101	<i>Salmonella</i> Typhi		
102	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
104	<i>Salmonella</i> O4(B)		
105	<i>Salmonella</i> O7(C1, C4)		
106	<i>Salmonella</i> O8(C2, C3)		
107	<i>Salmonella</i> O9(D1)		
108	<i>Salmonella</i> O9_46(D3)		
109	<i>Salmonella</i> O3_10(E1, E2, E3)		
110	<i>Salmonella</i> O1_3_19(E4)		
112	<i>Salmonella</i> O13(G1, G2)		
116	<i>Salmonella</i> O18(K)		
132	<i>Salmonella</i> その他		
133	<i>Salmonella</i> 群不明		
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>	1	
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>		
204	<i>V. Cholerae</i> O1:El Tor, Ogawa, CT(+)		
205	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Ogawa, CT(-)		
206	<i>V. Cholerae</i> O3:El Tor, Inaba, CT(+)		
207	<i>V. Cholerae</i> O2:El Tor, Inaba, CT(-)		
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)**		
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)**		
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外		
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>		
217	<i>Vibrio fluvialis</i>		
218	<i>Vibrio mimicus</i>		
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>		
220	<i>Aeromonas sobria</i>		
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず		
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>		
223	<i>Campylobacter jejuni</i>		
224	<i>Campylobacter coli</i>		
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA以外)	2	
227	<i>Clostridium perfringens</i>		
228	<i>Clostridium botulinum</i> E		
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外		
230	<i>Bacillus cereus</i>		
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>		

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他		
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()		
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()	1	
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X		
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型()		
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他		
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明		
304	<i>Shigella sonnei</i>		
305	<i>Shigella</i> 群不明		
401	<i>Entamoeba histolytica</i>		
402	<i>Cryptosporidium</i>		
403	<i>Giardia lamblia</i>		
	合計	6	

() * : 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を入れてください。

** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	1	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	3	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	4	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	1	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラーゼ陰性	4	
452	PRSP-PISP		
038	PRSP-PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	3	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		
	合計	18	

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)		
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP		
038	PRSP/PISP以外		
	合計	0	

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
037	<i>Bordetella pertussis</i>		
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	7	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
031	<i>Sterptococcus</i> A	1	
452	PRSP/PISP	2	
038	PRSP/PISP以外	3	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>		
	合計	13	

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	58	
176	<i>Enterobacter spp.</i>	7	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	10	
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	3	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	20	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	4	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	7	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラーゼ陰性	10	
424	<i>Enterococcus</i>	48	
425	<i>Candida albicans</i>	16	
	合計	183	

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
001	<i>Escherichia coli</i>	20	
003	<i>Salmonella</i> Typhi		
004	<i>Salmonella</i> Paratyphi A		
426	<i>Salmonella</i> spp.	1	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>		
030	<i>Neisseria meningitidis</i>		
106	<i>Listeria monocytogenes</i>		
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	8	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	6	
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラーゼ陰性	22	
032	<i>Streptococcus</i> B		
452	PRSP/PISP	2	
038	PRSP/PISP以外		
422	<i>Anaerobes</i>	3	
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
	合計	62	

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	1	
453	<i>Mycobacterium avium-Intracellulare</i> complex	4	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	22	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	7	
039	<i>Legionella pneumoniae</i>	6	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	20	
422	<i>Anaerobes</i>		
042	<i>Plasmodium spp.</i>		
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	18	
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>		
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	22	
031	<i>Sterptococcus</i> A	1	
032	<i>Sterptococcus</i> B	1	
452	PRSP/PISP	1	
038	PRSP/PISP以外	7	
422	<i>Anaerobes</i>	4	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	1	
	合計	115	

分離材料:陰部尿道頸管擦過(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来	
		検出	海外旅行者
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>		
032	<i>Sterptococcus</i> B	8	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>		
124	<i>Ureaplasma</i>		
425	<i>Candida albicans</i>	9	
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>		
	合計	17	